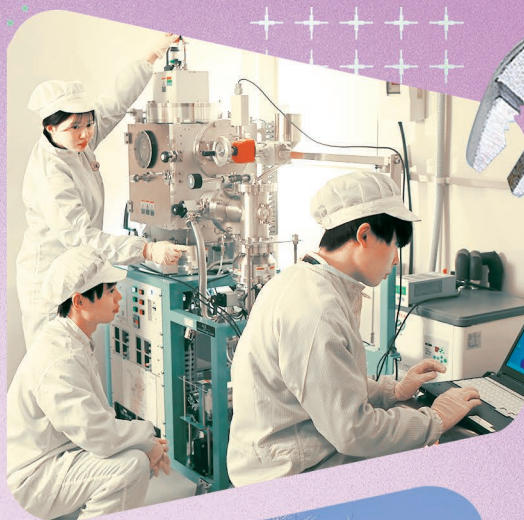


外国人留学生のための

こく りつ こう とう せん もん がっ こう
国立高等専門学校

KOSEN

入学案内
2026



独立行政法人 国立高等専門学校機構

こう せん せ かい つう よう
高専で世界に通用する
ぎ じゅつ まな ゆめ
技術を学んで、夢をかなえよう!

め ざ
目指せ
せ かい か はし
世界の架け橋となる
エンジニア!



TABLE OF CONTENTS

もくじ 目次

EDUCATION SYSTEM	
高専の制度と特色	 04

MESSAGES	
先輩留学生からのメッセージ	 06

INTRODUCTION	
各高専紹介	 08

QUESTION AND ANSWER	
Q & A	 61

TUITION & SCHOLARSHIPS	
学費・奨学金等	 62

STUDENT LIFE	
学生生活	 64

NUMBER OF INTERNATIONAL STUDENTS	
留学生在籍数	 66

CARRER PATHS	
進路状況	 68

ADMISSIONS	
入試案内	 70

はじめに

この本は、外国人留学生のみなさんが、世界で活躍するエンジニアになるための一歩として、高専進学を考えたときの参考にしてもらえるように、国立高等専門学校機構が作りました。

一定の日本語力をもった方を読者として想定していますが、漢字の読み方も書いていますので、安心してもらえたらと思います。



英語の資料がほしい方は、リーフレットもありますので、国立高専機構のホームページをご覧ください。

We have an English brochure for English readers. It is available on our website.

分からないことがあれば、担当者 (koryu@kosen-k.go.jp) までお問い合わせください。

“^{こう せん}高専から KOSENへ”

^{かつ やく}グローバルに活躍できるエンジニアに！

1950年代後半、日本のめざましい経済成長を支えるため、科学・技術の更なる進歩に対応できる実践的技術者を養成してほしいという要望が強まっていました。こうした産業界からの要請に応えて、1962年に我が国初めての国立高等専門学校（以下「国立高専」という。）が設立されました。

日本の学校教育制度9年の課程の修了生（中学校卒業生）を受入れ、5年間（商船高専は5年半）の一貫教育を行う高等教育機関として、全国に51校の国立高専があります。

国立高専では、幅広く豊かな人間教育を目指し、数学、英語、国語等の一般科目と専門科目をバランスよく学習しています。実験・実習を重視した専門教育を行い、大学とほぼ同程度の専門的な知識、技術が身につけられるよう工夫しているのが特徴です。

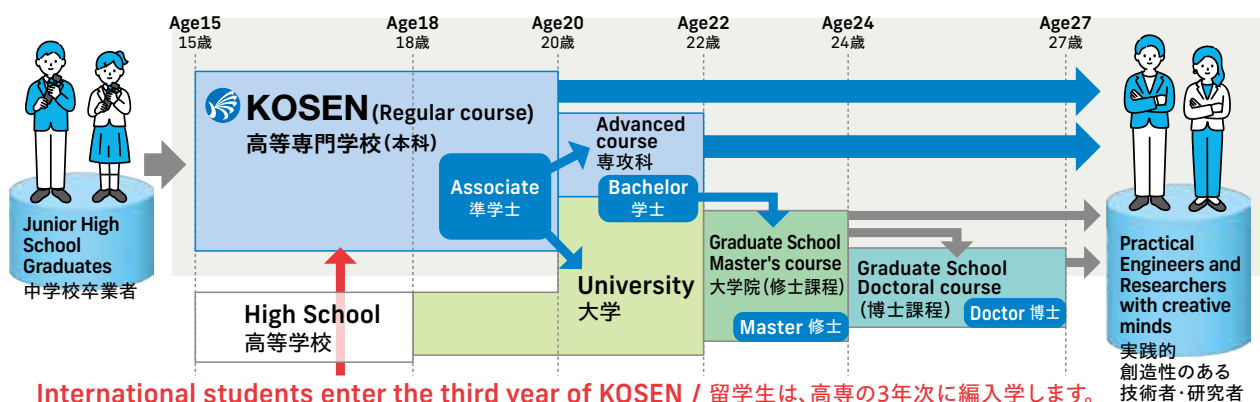
また、近年のグローバル化が進む社会ニーズを踏まえ、実践力、創造力を兼ね備えたグローバルに活躍できる技術者の育成を目指す取り組みの一つとして、留学生の受入れを行っています。現在、国立高専では約50,000人の日本人学生とともに、28カ国から来た約500名の外国人留学生が学んでいます。その多くは、日本政府（文部科学省）から奨学金を受けている留学生やマレーシア、タイの政府から派遣された留学生ですが、外国人対象の第3学年編入学試験も実施し、意欲ある留学生の受入れを行っています。卒業した留学生は、日本や母国に限らず、世界中で活躍しています。

「KOSEN」の知識や技術を身につけ、グローバルに活躍できるエンジニアを目指す皆さんを歓迎します。

こうせんきょういく
高専教育

KOSEN EDUCATION

- 15歳からの5年間一貫の技術者教育(商船系学科は5年半) ● 実験・実習を重視した専門教育 ● 専攻科での2年間のより高度な教育
- 多様な背景を有する優れた教員(30%以上が民間企業等の経験を有し、90%以上が博士号又は修士号を保有)



International students enter the third year of KOSEN / 留学生は、高専の3年次に編入学します。

がくしゅうかんきょう
学習環境

LEARNING ENVIRONMENT

高専では、入学1年目から、一般科目に加えて、専門科目を履修する、5年間の一貫教育を行っています。また、大学などと同じ、高等教育機関であるものの、少人数(40名)クラス編成で、教授、准教授などの教育スタッフによるきめ細かな教育指導のもと、実験・実習・実技を重視した実践的技術教育を受けることができます。創造力や技術力を養うロボットコンテスト、プログラミングコンテストやデザインコンペティション等の競技や、産業界や地域と共同・連携して、実践力や応用力を養うインターンシップなども実施しています。

がく い しょうごう
学位・称号

DEGREES & TITLES

高専には、5年間(商船学科は5年半)の一貫教育を行う「本科」に加えて、より高度な技術教育を行う2年間の「専攻科」があります。「本科」を卒業すると、「準学士」の称号が得られ、大学3年次への編入学資格を得ることができます。

また、2年間の高専「専攻科」への進学道もあります。さらに、「専攻科」修了後、定められた条件を満たせば、「学士」の学位を取得でき、大学院への入学資格を得ることができます。

しゅうしよく しんがくりつ
就職・進学率

CARRER PATHS

卒業生に対する求人倍率は、約10～20倍。就職希望者の就職率はほぼ100%です。進学希望者には、高専専攻科への進学や大学への編入学の選択肢があり、進学希望者の進学率もほぼ100%です。

→P68,69(進路状況)参照

がく ひ しょうがくきんとう
学費・奨学金等

TUITION & SCHOLARSHIPS

入学金は、84,600円、授業料は、年間234,600円です。その他、授業料免除や奨学金の制度もあります。

→P62,63(学費・奨学金等)参照

りょうかん び
寮完備

DORMITORY LIVING

全国の国立高専に学生寮を完備しています。多くの留学生も入寮し、日本人学生とともに生活しています。経費は、食事代を含めても、月額5万円程度です。

→P64(学生生活)参照

た さい がっ か
多彩な学科

各高専3～7学科が設置されています。

DEPARTMENTS

■ 機械系、材料系

ロボットなどのシステムを実現するための設計や開発に必要な不可欠な専門科目を系統的に学びます。新時代の技術革新にも対応できる確かな基礎力と、柔軟な発想力、応用力を身につけます。

■ 電気・電子系

電気や家電、ロボットなど、電気・電子と機器を結び支え、コントロールする知識・技術について、幅広く学びます。あらゆる分野で必要とされる専門的な知識と応用力を身につけます。

■ 情報系

現代の情報化社会を支えるコンピュータシステムや、ソフトウェア、プログラミング、セキュリティ、通信・ネットワーク技術等について幅広く学び、情報工学に関する確実な基礎力と柔軟な発想力を身につけます。

■ 化学・生物系

化学・医薬品の材料を開発・生産するための科学技術、バイオ技術をはじめ、環境と調和した持続可能な社会構築のためのリサイクル技術・環境改善技術など幅広く学びます。

■ 建設系、建築系

橋梁や河川、地下空間、鉄道、水道等の建設構造物、都市計画や景観デザイン等の空間設計や運営・維持に関することを学ぶほか、人々が生活するための基本となる住宅やまちづくりに関することを学びます。

■ 複合系

低学年次から複数の専門分野の基礎を学び、その後、自分に合った専門分野の知識や技術を学ぶことで、広い視野から問題をとらえ解決する力を身につけます。

■ 商船系

航海士・船長を目指す航海コースと機関士・機関長を目指す機関コースがあり、両コースともに実験・実習を多く取り入れ、船舶運搬等の海事関連職に必要な知識・技術を習得する科目等を幅広く学びます。

このほか、産業界及び社会のニーズに柔軟に対応し、社会の変化や経済の多様な進展などにも対応できるよう国際的に活躍できるビジネスパーソンを育成する学科などがあります。

“ MESSAGES ”

先輩留学生からの
メッセージ

先
輩
留
学
生
か
ら
の
メ
ッ
セ
ー
ジ

HAKODATE COLLEGE



🇨🇳 中華人民共和国

リン ユウ
(LIN YI)

はこだて
函館工業高等専門学校 P10

生産システム工学科 電気電子コース 4年

私は進路を調べる中で、高専の存在を知りました。その際、高専から国立大学へ編入できることも知り、自分の志望する工学部への進学を目指す上で魅力的だと感じました。大学の1年生よりも早く専門分野を集中的に学べる点に魅力を感じ、高専で専門知識を身につけた上で大学に進みたいと思いました。また、高専は地方にあるため、都会ほど生活費がかからず、勉学に集中しやすい環境が整っています。

私のクラスは少人数制で、授業や実験でわからないことがあっても、先生やクラスメイトが親切に教えてくれます。設備も充実しており、実験を通じて実践的に学べる機会が多くあります。また、体育祭や高専祭といったイベント、課外活動を通してクラスメイトとの交流も楽しむことができました。留学生向けの支援も整っており、入学当初から手厚いサポートを受けることができます。さらに、進路支援も充実しており、講演会の聴講や工場見学を通じて産業の実態を理解し、自分が将来どのように社会に貢献できるかを学ぶ機会も得られました。

🇻🇳 ベトナム

レ ディン タン (LE DINH THANG)

ながの
長野工業高等専門学校 P29

工学科エレクトロニクス係(情報コース) 4年

高専に入学する前、日本語学校で勉強していたときに先輩たちと話す機会があり、その中で高専について知るようになりました。高専では、実験や実習を通して実践的なスキルを身につけられることが魅力的だと感じました。実際に手を動かして学ぶことで、より深い理解が得られます。入学したばかりのころは、勉強や生活に慣れず大変でしたが、先生方がとても優しく、わからないことがあればすぐに質問できる環境だったので安心しました。さらに、高専にはチューター制度があり、勉強のことだけではなく生活のことでも何か困ったことがあったら気軽に相談できていました。勉強は確かに大変ですが、頑張れば奨学金をもらえるチャンスもあり、学業に集中することができます。また、学校生活もとても充実しています。学校では年間を通してさまざまなイベントが開催され、留学生も一緒に楽しめます。さらに、企業訪問や工場見学など、実際の現場を見学する機会もあり、将来どのような仕事をしたいのかを考えるうえで、とても役立ちました。何かものづくりとか、何かやりたいことがあったら、高専への進学が本当にいいところだと思います。



NAGANO COLLEGE

INTRODUCTION

かく こう せん しょう かい
各 高 専 紹 介

ぜん こく こく りつ こう せん
全 国 の 国 立 高 専

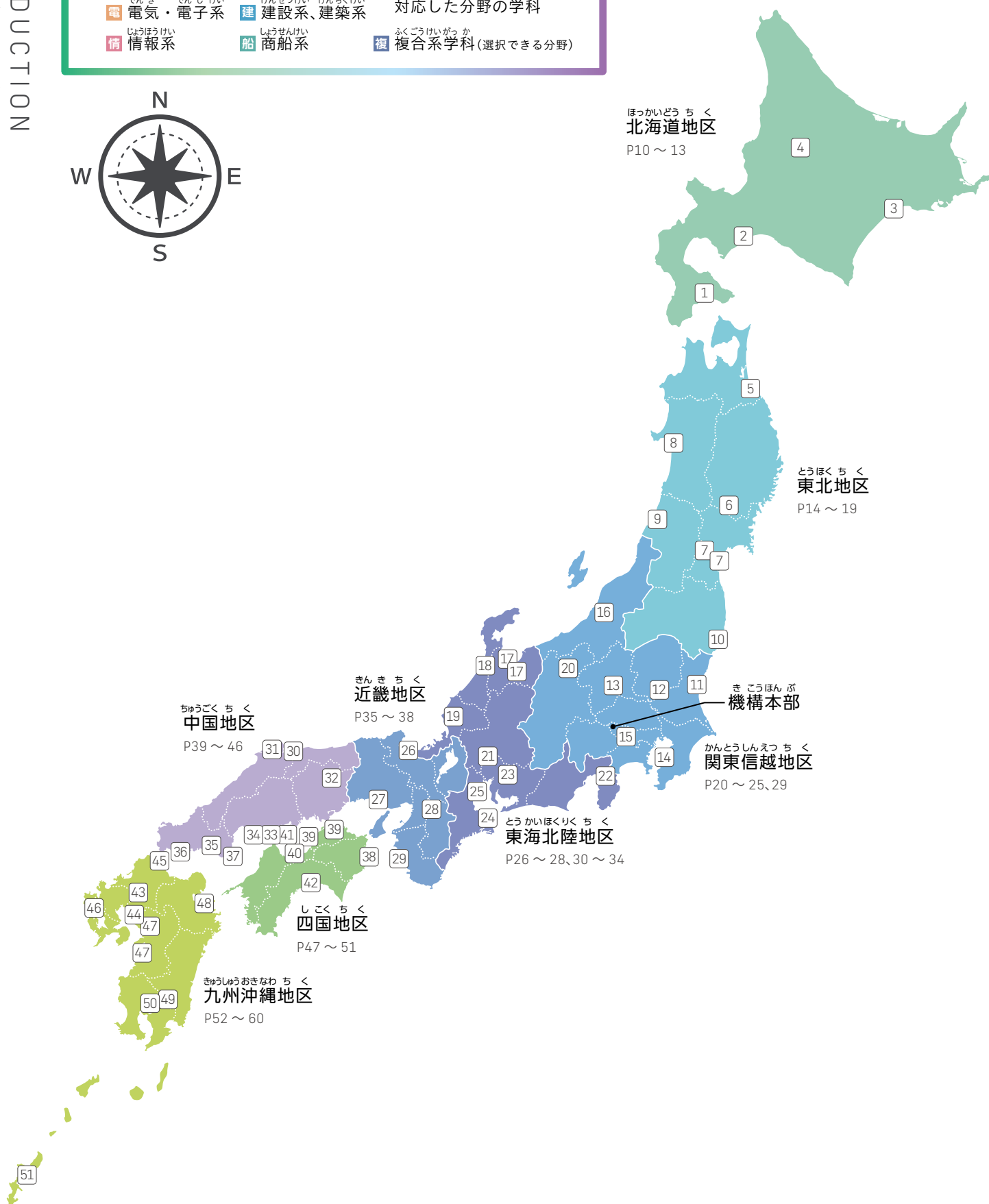
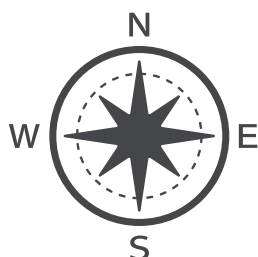


“ INTRODUCTION ”

各高専紹介
全国の国立高専

INTRODUCTION
各高専紹介
全国の国立高専

機 機械系、材料系 ま かいけい ざいりょうけい	化 化学系、生物系 か がくけい せいぶつけい	社 社会的ニーズに しゃかいてき ぶんや がっか たいおう 対応した分野の学科
電 電気・電子系 でん き でん し けい	建 建設系、建築系 けん せつけい けんちくけい	
情 情報系 じょうほうけい	船 商船系 しょうせんけい	複 複合系学科(選択できる分野) ふくごうけいがっか



ほっかいどうちく
北海道地区

- ① 函館工業高等専門学校 複(機電情)化建 (P10)
- ② 苫小牧工業高等専門学校 複(機電情化建) (P11)
- ③ 釧路工業高等専門学校 複(機電情建) (P12)
- ④ 旭川工業高等専門学校 機電情化 (P13)

とうほくちく
東北地区

- ⑤ 八戸工業高等専門学校 複(機電情化建) (P14)
- ⑥ 一関工業高等専門学校 複(機電情化) (P15)
- ⑦ 仙台高等専門学校 複(機電情建) (P16)
- ⑧ 秋田工業高等専門学校 複(機電情化建) (P17)
- ⑨ 鶴岡工業高等専門学校 複(機電情化) (P18)
- ⑩ 福島工業高等専門学校 機電化建社 (P19)

かんとうしんえつちく
関東信越地区

- ⑪ 茨城工業高等専門学校 複(機電情化) (P20)
- ⑫ 小山工業高等専門学校 機電化建 (P21)
- ⑬ 群馬工業高等専門学校 機電情化建 (P22)
- ⑭ 木更津工業高等専門学校 機電情建 (P23)
- ⑮ 東京工業高等専門学校 機電情化 (P24)
- ⑯ 長岡工業高等専門学校 機電化建 (P25)
- ⑰ 長野工業高等専門学校 複(機電情建) (P29)

とうかいほくりくちく
東海北陸地区

- ⑱ 富山高等専門学校 機電情化船社 (P26)
- ⑲ 石川工業高等専門学校 機電情建 (P27)
- ⑳ 福井工業高等専門学校 機電情化建 (P28)
- ㉑ 岐阜工業高等専門学校 機電建 (P30)
- ㉒ 沼津工業高等専門学校 機電情化 (P31)
- ㉓ 豊田工業高等専門学校 機電情建 (P32)
- ㉔ 鳥羽商船高等専門学校 複(電情)船 (P33)
- ㉕ 鈴鹿工業高等専門学校 機電情化 (P34)

きんきちく
近畿地区

- ㉖ 舞鶴工業高等専門学校 機電建 (P35)
- ㉗ 明石工業高等専門学校 機電情建 (P36)
- ㉘ 奈良工業高等専門学校 機電情化 (P37)
- ㉙ 和歌山工業高等専門学校 機電化建 (P38)

ちゅうごくちく
中国地区

- ㉚ 米子工業高等専門学校 複(機電情化建) (P39)
- ㉛ 松江工業高等専門学校 機電情建 (P40)
- ㉜ 津山工業高等専門学校 複(機電情化) (P41)
- ㉝ 広島商船高等専門学校 電情船 (P42)
- ㉞ 呉工業高等専門学校 機電建 (P43)
- ㉟ 徳山工業高等専門学校 機情建 (P44)
- ㊱ 宇部工業高等専門学校 機電情化社 (P45)
- ㊲ 大島商船高等専門学校 電情船 (P46)

しこくちく
四国地区

- ㊳ 阿南工業高等専門学校 複(機電情化建) (P47)
- ㊴ 香川高等専門学校 機電情建 (P48)
- ㊵ 高松キャンパス / 詫間キャンパス
- ㊶ 新居浜工業高等専門学校 機電化 (P49)
- ㊷ 弓削商船高等専門学校 電情船 (P50)
- ㊸ 高知工業高等専門学校 複(機電情化建) (P51)

きゅうしゅうおきなわちく
九州沖縄地区

- ㊹ 久留米工業高等専門学校 機電情化 (P52)
- ㊺ 有明工業高等専門学校 複(機電情化建) (P53)
- ㊻ 北九州工業高等専門学校 複(機電情化) (P54)
- ㊼ 佐世保工業高等専門学校 機電情化 (P55)
- ㊽ 熊本高等専門学校 機情化建 (P56)
- ㊾ 熊本キャンパス / 八代キャンパス
- ㊿ 大分工業高等専門学校 機電情建 (P57)
- ㊽ 都城工業高等専門学校 機電化建 (P58)
- ㊽ 鹿児島工業高等専門学校 機電情建 (P59)
- ㊽ 沖縄工業高等専門学校 機電情化 (P60)



函館工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Hakodate College

複合系学科 (機械系、材料系 電気・電子系 情報系) 化学系、生物系 建設系、建築系

〒042-8501 北海道函館市戸倉町14番1号

TEL 0138-59-6333 FAX 0138-59-6330 URL <https://www.hakodate-ct.ac.jp>



期待される入学想像 ADMISSION POLICY

- 科学技術に興味があり、それを活用して社会へ貢献する意欲のある人
- 異なる文化を尊重し、国内及び国際社会で活躍したい人
- 大学や専攻科に進学して、さらに高い専門性を身につけたい人
- 高専・大学・専攻科・実社会などの各ステージを通して成長し続けたい人
- 仲間と協力してともに成長し、未来を切り開こうとする協調性やコミュニケーション能力のある人

学科紹介 DEPARTMENTS

高度情報化と国際化が急速に進んでおり、これまでの専門分野の枠組みを超えた技術開発ができる人材の育成が望まれています。函館高専では、このような人材ニーズに応えるため、3つの専門学科を設けています。

■ 生産システム工学科

生産システム工学科は、機械・電気電子・情報の知識を組み合わせ、人と環境のために役立つものづくりを実践できる技術者を育成する学科です。

↳ 機械コース

専門分野として機械工学に軸足を置き、自然との共生を考えた人間社会への貢献を目的に、「ものづくり」の基礎となる設計・加工をはじめ、力学、エネルギー、生産、制御などの機械工学分野の広範な基礎知識を備え、工業技術の高度化に対して中心的な役割を担える技術者を養成するコースです。

↳ 電気電子コース

専門分野として電気電子工学に軸足を置き、電気回路、電子回路、電気磁気学、電気電子材料、デジタル回路、計測・制御、電気エネルギー発生等の電気電子分野の広範な基礎知識を持った技術者を養成するコースです。

↳ 情報コース

現代社会の基盤である情報技術において、その社会基盤を担うコンピュータ技術、ソフトウェア技術、ネットワーク技術に関わる基礎知識と実践の情報技術を持った技術者を養成するコースです。

■ 物質環境工学科

物質環境工学科は、バイオテクノロジーや化学の知識を活用して環境問題に取り組んだり、環境との調和を考えながら、人類に役立つ物質を創造できる技術者を育成する学科です。

■ 社会基盤工学科

社会基盤工学科は、情報技術を駆使したデザイン技術や設計技術、建設技術、維持管理技術、環境保全技術を身に付け、自然と共生した安全で快適な社会環境を創造できる技術者を育成する学科です。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 春潮寮（本棟・国際棟）

国際棟は、日本人学生と外国人留学生在がシェアハウス形式のユニットで共同生活を送るための棟です。各ユニットの定員は6、7名で、男子用、女子用それぞれ5ユニットで構成されています。国籍の違う者同士が多様な価値観を認め合い、日常生活を通じて異なる文化、習慣、宗教などへの理解を深め、日々のコミュニケーションを通してグローバル感覚を養っていく中で、国際的な視野と人間力を備えた人材を育成します。

※希望すれば、日本人学生のための本棟への入居も可能です。

■ 食 事

食事は自炊ですが、希望すれば春潮寮本棟の食堂にて朝昼晩の食事(有料)もできます。

■ 設 備

各ユニットにはリビングルーム様式の交流スペースがあり、共有のシャワー、洗面台、トイレ、キッチン、オープンレンジ、冷暖房エアコン、洗濯機・乾燥機が完備されています。Wi-Fiも使えます。ユニット内には個人の居室(ブース)が6～7室あり、ロフト式ベッド、机、椅子、簡易冷蔵庫、電気ストーブ等が備え付けられ、快適に生活できる環境にあります。

■ 寮 費

寮費は収入状況により変更されます。令和6年度は月額約20,000円、令和7年度は月額14,700円です。

■ 留学生との交流活動



グローバルセンター前



日本文化体験(湯倉神社)



函館の施設見学(五稜郭タワー)



函館の歴史建造物見学(函館奉行所)

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等 …… 約 40,000 円/年額(学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 …… 1,550 円/年額
学生会会費 …… 1,500 円(入学時)・6,600 円/年額
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

■ 進路状況

↳ 就職先

三井住友建設(株)、キリンビバレッジ(株)、旭化成(株)、日東電工(株)、(株)ニコン、日本電子(株)、ダイキン工業(株)、東京ガス(株)、北海道電力(株)、北海道ガス(株)、NTT東日本(株)、OEC(株)、JR東海(株)、北海道開発局、函館市役所 etc.

↳ 進学先

高専専攻科：函館高専
大 学：北海道大学、室蘭工業大学、北見工業大学、弘前大学、東北大学、千葉大学、東京農工大学、長岡技術科学大学、信州大学、山梨大学、金沢大学、豊橋技術科学大学、島根大学、愛媛大学、九州大学、宮崎大学、はこだて未来大学、北海道情報大学、宇都宮大学



とまこまい 苫小牧工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Tomakomai College

複合系学科 (機械系、材料系 電気・電子系 情報系 化学系、生物系 建設系、建築系)

〒059-1275 北海道苫小牧市字錦岡 443 番地

TEL 0144-67-8001

FAX 0144-67-8031

URL <https://www.tomakomai-ct.ac.jp>



期待される入学者像 ADMISSION POLICY

- 豊かな教養と専門知識や技術を幅広く身につけたい人
- 「ものづくり」に興味があり、技術を活用して社会に貢献したい人
- 知的探究心を持ち、新しいことに挑戦したい人

学科・専門系紹介 DEPARTMENTS

■ 創造工学科

↳ 機械系

機械工学は、あらゆる産業技術の根幹をなすものであり、その応用分野は極めて多彩です。卒業生の就職先も、機械はもとより、金属、電気、電子、化学の分野から、建設、情報、商社、官公庁にいたるまで広い範囲にわたっています。このような意味から、当系では、将来どのような分野においても適応し活躍し得る学生を育てるために、基本的な知識と応用能力を養うことを目標として教育を行っています。

↳ 電気電子系

近年の電気電子技術の進歩・多様化は非常に目覚ましいものがあります。電気電子系では、このような時代の進歩に対応できる技術者を社会に送り出すため、専門基礎科目を充実させるとともに、エネルギー、エレクトロニクス、情報通信の各分野にわたるカリキュラムを編成し、電気電子技術の多様化に対応しています。また、実験・実習の時間を充分とり、実践的な技術教育を行うとともに、卒業研究を通して、問題解決能力の養成を図っています。

↳ 情報科学・工学系

情報科学・工学系は、「高度情報化・技術化社会」に幅広く、発展的に対応できるような実践的技術者の養成を目標としています。カリキュラムは主として、コンピュータ・通信・制御からなる総合科学技術教育を指針とし、低学年における基礎工学・理論及び一般的情報処理科目と中高学年における専門的情報処理科目、関連工学科目によって編成されています。

↳ 情報科学・工学系

情報科学・工学系は、「高度情報化・技術化社会」に幅広く、発展的に対応できるような実践的技術者の養成を目標としています。カリキュラムは主として、コンピュータ・通信・制御からなる総合科学技術教育を指針とし、低学年における基礎工学・理論及び一般的情報処理科目と中高学年における専門的情報処理科目、関連工学科目によって編成されています。

↳ 応用化学・生物系

21世紀のキーワード、化学。我々の生命活動及びそれを支える多くの素材やエネルギーは、化学反応によって生み出されます。応用化学・生物系では、今後の化学技術の基礎は材料化学と生物化学であると考え、これらの基礎を相互に関連づけて教授するとともに技術の融合化や総合化に対応できるような柔軟な思考力と応用力を養成します。

↳ 都市・環境系

都市・環境系では、自然の調和や環境の保全を図り、安全で豊かな生活空間を創造するために必要な基礎的知識・技術を習得させることを

目的としています。また、将来の工学の進歩に即応できる教養豊かな技術者を育成します。低学年では、従来の土木工学の基礎科目である構造力学・水理学・土質工学・測量学・建設材料を修得します。これらの基礎科目をベースに、高学年では、都市建設系、環境・計画系の科目を学習します。

※令和8年度から「電気電子系」と「情報科学・工学系」を「情報エレクトロニクス系」へと再編成予定です(入学定員に変更なし)。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

↳ 留学生対象

寮 室 個室(最大男子15室、女子3室)、机、椅子、ロッカー、本棚、ベッド
設 備 シャワー室、補食室等
※必ずしも入寮できるとは限りません。詳細は、学校へお問合せください。

↳ 入寮のための経費

入寮費 2,000 円(入寮時のみ)
寄宿料 800 円/月額
寮 費 男子 約 13,000 円/月額
女子 約 11,500 円/月額
給食費 約 45,000 円/月額(自炊の場合は不要)
寮生会入会金 1,000 円(入寮時のみ)
寮生会会費 2,500 円/年額

■ アルバイト

アルバイトは学業に支障のない程度とし、事前に学級担任に相談してください。

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等 約 40,000 ~ 60,000 円/年額
(系により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550 円/年額
学生会会費 2,000 円(入学時)・8,500 円/年額
後援会会費 10,000 円(入学時)・17,000 円/年額
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

■ 進路状況

↳ 就職先

パナソニック(株)、サントリープロダクツ(株)、ファナック(株)、富士フイルムビジネスソリューションジャパン(株)、東京水道(株)、清水建設(株)、(株)大林組、鹿島建設(株)、北海道電力(株)、(一社)日本血液製剤機構、出光興産(株)、日本ゼオン(株)、丸善石油化学(株)、三洋化成工業(株)、電源開発(株)、ウェルネット(株)、中部電力(株)、王子エンジニアリング(株)、キャノンメディカルシステムズ(株)、浜松ホトニクス(株)、アマゾンジャパン(同)、(株)DNP情報システム etc.

↳ 進学先

高専専攻科：苫小牧高専
大 学：北海道大学、室蘭工業大学、北見工業大学、筑波大学、千葉大学、東京農工大学、長岡技術科学大学、福井大学、豊橋技術科学大学、名古屋工業大学 etc.



釧路工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Kushiro College

複合系学科 (機械系、材料系 電気・電子系 情報系 建設系、建築系)

〒084-0916 北海道釧路市大楽毛西2丁目32番1号

TEL 0154-57-7222 FAX 0154-57-6256 URL <https://www.kushiro-ct.ac.jp>



期待される入学者像 ADMISSION POLICY

1. 技術者になりたい人や「ものづくり」に興味のある人
2. 向上心をもって学校生活に取り組もうとする人
3. 社会の物事に疑問や関心をもち、よい社会を築こうとする人
4. 約束ごとを守り、まわりの人々を尊重する人
5. 失敗を恐れず、何度でも頑張ってみようとする人

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 創造工学科

↳ スマートメカニクスコース

情報工学を基礎とした知的情報技術と、機械工学を基礎とした機器の製造や機械システムの構築技術を学びます。さらに両分野を融合し、機能を実現するために製品に組み込まれるコンピュータシステム技術、人間と機械間の情報をやりとりするための媒介や制御するためのシステム技術、機械とセンサーやコンピュータ技術を融合させて機械の高度化を図るメカトロニクス技術等を有する高度な技術者を養成します。

↳ エレクトロニクスコース

電気エネルギーや計測制御と電子デバイス、情報通信や電子制御技術の基本を学びます。それらを中心とした複合融合領域の基礎を学ぶことでPBL型教育を実践し、重厚長から軽薄短小な分野までのあらゆる産業に適用可能な問題解決能力の高い創造性豊かな技術者を養成します。

↳ 建築デザインコース

建築計画、建築構造、建築生産に関する基礎知識を習得します。さらに機械・電気・電子・情報工学分野等の複合融合領域の基礎を学ぶことで、PBL型教育を実践し、安全で安心・快適な移住空間や生活空間をデザインする創造性豊かな技術者を養成します。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

↳ 留学生対象

寮室 個室(机、椅子、ベッド、ロッカー)
設備 シャワー室、洗面所、補食室(冷蔵庫・炊飯器・電磁調理器・電子レンジ・食器洗浄機・掃除機)、学習室(プリンター)、洗濯機・乾燥機、自転車
周辺に民間アパートがあり、通学することも可能ですが、留学生は寮に入ることを勧めています。
※留学生用居室は、入寮状況により、希望に添えない場合があります。

↳ 入寮のための経費(2024年度)

入寮費	8,000 円(入寮時のみ)
寄宿料	800 円/月額
寮費	約 12,000 円/月額(自炊の場合) 約 15,000 円/月額(給食の場合)
給食費	約 40,000 円/月額(自炊の場合は不要)
寮生会入会金	1,500 円(入会時のみ)
寮生会費	2,000 円/年額

■ アルバイト

アルバイトは原則禁止です。



華道体験

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等	約 25,000 円/年額(分野により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550 円/年額
後援会会費	10,000 円/年額

■ 進路状況

↳ 就職先

(株)日立ハイテクソリューションズ、テコム(株)、ダイキン工業(株)、フジテック(株)、(株)エーアンドティー、(株)タダノ、ファナック(株)、東京電力HD(株)、インターステラテクノロジー(株)、北海道電力(株)、関西電力(株)、富士電機(株)、中部電力(株)、電源開発(株)、パナソニック インダストリー(株)、(株)セガ札幌スタジオ、(株)ドコモCS北海道、Rapidus(株)、(株)日立アドバンスドシステムズ、キャノンメディカルシステムズ(株)、パナソニック(株)、成田空港給油施設(株)、リンテック(株)、(株)一条工務店、ピーエス・コンストラクション(株)、大陸建設(株)、和工建設(株)、アマゾンジャパン(同)、タクトホーム(株)、(株)池下設計、大日本土木(株)、アイシン開発(株)

↳ 進学先

高専専攻科：釧路高専
大 学：長岡技術科学大学、豊橋技術科学大学、山形大学、北海道大学、室蘭工業大学、北見工業大学、千葉工業大学、東京都市大学



あさひ かわ

旭川工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Asahikawa College

機械系、材料系 電気・電子系 情報系 化学系、生物系

〒071-8142 北海道旭川市春光台2条2丁目1番6号

TEL 0166-55-8178

FAX 0166-55-8084

URL <https://www.asahikawa-nct.ac.jp>

期待される入学者像 ADMISSION POLICY

旭川工業高等専門学校では、このような「君たち」を待っています。

- 世の中を幸せにするものづくりをしたい君たち
- 科学に興味を持ち、未知のことにチャレンジする君たち
- 社会に役に立つ専門知識や技術を学びたい君たち
- いつも夢を持ち、その実現まであきらめないで努力を続ける君たち

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 機械システム工学科

熱や流体の流れ、材料特性、力学、制御など機械工学に関する基礎的・専門的知識を身に付け、さらに様々な技術要素を組み合わせ、社会に役立つ新たなシステムを創造していく能力と国際的視野を持った技術者になることを目指します。

■ 電気情報工学科

電気、電子、情報の基礎を学び、電気エネルギー、半導体・電子デバイス、コンピュータ、プログラミング、インターネット、AI、ビッグデータなどの情報通信について学習し、それらを活用できる知識と技術を身に付け、国際的視野を持った技術者になることを目指します。

■ システム制御情報工学科

ロボットやIoTに代表されるような「コンピュータ中心のシステム作り」をキーワードとして、情報技術と機械工学、電気工学、制御工学などの基礎が融合した複合領域分野で活躍できる国際的視野を持った技術者になることを目指します。

■ 物質化学工学科

化学と生物系の両分野を勉強することにより、材料、食品、医薬品などの「ものづくり」、地球環境の保全やエネルギーの生産、有効利用など、現代社会を支えるあらゆる分野に必要な知識と技術を習得した、国際的視野を持った技術者になることを目指します。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

本校に留学するにあたっては、必ず学生寮に入寮してください。
(男子は留学生用個室、女子は女子寮個室への入寮となります。)

↳ 留学生対象

寮 室 個室(机、椅子、ベッド、ロッカー)
設 備 シャワー室、補食室

↳ 入寮のための経費(見込み)

年会費 1,500 円/年額
寄宿料 700 円/月額(個室は 800 円/月額)

寮 費 約 16,000 円/月額

食 費 約 44,000 円/月額

■ アルバイト

学業が優先なので、留学生は原則アルバイトを認めていません。



オープンキャンパスで活躍する留学生

■ 入学のための経費(入学科、授業料以外)

教科書・教材等 約 60,000 円/年額(学科により異なる)
学生会会費 1,000 円(入学時)・7,000 円/年額
後援会会費 10,000 円(入学時)・17,000 円/年額
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

■ 進路状況

↳ 就職先

サントリーホールディングス(株)、日本貨物鉄道(株)、よつ葉乳業(株)、関西電力(株)、アライドテレシス(株)、富士電機(株)、ルネサスエレクトロニクス(株)、キャノン(株)、DMG森精機(株)、浜松ホトニクス(株)、SCREENホールディングス(株)、ムラテックCCS(株)、メタウォーター(株)、DIC(株)、花王(株)、ダイキン工業(株) etc.

↳ 進学先

高専専攻科：旭川高専

大 学：北海道大学、北見工業大学、はこだて未来大学、室蘭工業大学、千歳科学技術大学、弘前大学、宇都宮大学、豊橋技術科学大学、長岡技術科学大学、金沢大学、東京農工大学 etc.





はちのへ

八戸工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Hachinohe College

複合系学科

機械系、材料系

電気・電子系

情報系

化学系、生物系

建設系、建築系

〒039-1192 青森県八戸市大字田面木字上野平 16-1

TEL 0178-27-7233

FAX 0178-27-9487

URL <https://www.hachinohe-ct.ac.jp>

期待される入学想像 ADMISSION POLICY

次のアドミッション・ポリシーのとおり、「ものづくり」に興味を持ち、将来優れた技術者として社会に貢献することに熱意を持った学生の入学を期待しています。

1. 他人への思いやりができ、誠実で責任ある行動がとれる人
2. 工業の基礎的な知識を身につけ、主体的に学習する意欲がある人
3. 「ものづくり」や「科学・技術」に興味をもち、知的探究心をもって思考しようとする人
4. チームで協力し、技術を通して社会に貢献する熱意がある人
5. 多様な人々と積極的に対話し、自分の意見や考えを表現できる人

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 産業システム工学科

↳ 機械・医工学コース

機械システムを設計し、製作するための「基礎」から「応用」までを学習できるようにカリキュラムを設定しています。授業では、製図の基礎、コンピューターを利用した図面の作成(CAD)、図面に基いた機械製法やコンピューター制御工作機械による加工法(CAM)を学びます。さらに、システムの最適な設計(デザイン)や制御(コントロール)を行うのに必要な工学基礎科目や専門科目等を学びます。創造性を涵養するために、『自分で創って学ぶ』授業と実験・実習・卒業研究を重視した『ものづくり教育』が本コースの特徴です。また、機械工学の技術を応用し、医療や福祉に貢献する医工学についても学べることも特徴で、5学年の卒業研究では、多くの学生が医工学に関する課題に取り組んでいます。このように本コースでは、人間や環境にやさしく、安全で信頼性の高い機械システムをデザインできるとともに、医療・福祉分野を中心に様々な発想を形にできる創造性豊かなエンジニアの育成を目指しています。

↳ 電気情報工学コース

電気・電子・情報に関する技術はあらゆる産業に深く関わり、その発展に大きく寄与している技術分野です。5年間の修学期間の中で、低学年においては電気電子系の基礎科目と情報技術の基礎科目を学習します。高学年では「電気電子システム履修コース」と「知能情報システム履修コース」に分かれ、より専門的な事項を学びます。特に、実験実習に力を入れ、将来何か新しい「もの」を創造できる実践力のある指導的立場に立つ技術者の育成を目指しています。このように電気情報工学コースは、従来の電気電子技術者となる人材はもちろんのこと、情報技術産業で幅広く活躍できる人材の育成を目的にしています。

↳ マテリアル・バイオ工学コース

本コースは、工業化学科と物質工学科を前身とし「バイオもできる化学技術者」を主な育成目標にしています。物質を構成する最小単位原子・分子に基づいた化学・金属・生物系の基礎科目をまず理解し、必要な機能を持った材料・物質を自在に設計・創製することや、これを生産するためのシステムを開発する専門科目を学びます。また、金属系企業への対応のために金属・無機材料系科目を取り入れ、第4学年より工業化学・金属材料工学を主体とした「マテリアル

工学履修コース」と生物機能利用を主体とする「バイオ工学履修コース」に分かれて教授します。さらに機械系、電気情報系、環境都市・建築系の他専門分野の基礎知識や4コース共通の専門横断科目を学ぶことで、マテリアル・バイオ工学分野を中心としつつ、それを超えた複合的課題にも取り組める広い知識を持った実践的・創造的技術者を育成することを目的としています。

↳ 環境都市・建築デザインコース

本コースでは、社会資本整備等のための技術やシステムをグローバルに学び、創造的にデザインする実践的技術者を育成するためのカリキュラムを用意しています。また、高学年からはより専門分野の履修が可能となり、従来の社会基盤整備・システムに関する環境都市分野に加え、平成21年度から導入している建築分野の拡充もいたしました。建設・防災・環境・計画・建築をキーワードとして、それぞれの分野に関する知識と技術を身につけ、創造力あふれた「ものづくり」に強い実践的技術者を育成するためのカリキュラムが用意されています。平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、多くの尊い人命が奪われ、社会資本も甚大な被害を受けました。社会基盤整備を専門とする技術者として、国土保全・防災そして創造的復興という大きな課題に向け、安全・安心に暮らせる都市環境づくりを実現するのは未来の創造的技術者の手にかかっています。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

↳ 留学生対象

寮 室……………個室 設 備……………シャワー室、共用キッチン

↳ 入寮のための経費(令和7年度予定)

学寮運営費……………約 19,325 円/月額
 寄宿料……………800 円/月額
 寮生会費……………3,000 円/年額
 給食費……………約 29,291 円/月額(自炊の場合は不要)

■ アルバイト

勉学に支障をきたす恐れがあるため、原則として認めていません。

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等……………約 70,000 円/年額(コースにより異なる)
 日本スポーツ振興センター共済掛金……………1,550 円/年額
 後援会会費……………6,000 円(入学時)・11,000 円/年額
 学生会会費……………1,000 円(入学時)・8,500 円/年額
 その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

■ 進路状況

↳ 就職先

NTT東日本(株)、日本原燃(株)、(株)クレオ、ENEOSエレクトロニクスサービス(株)、旭化成(株)、出光興産(株)、花王(株)、国土交通省、JRグループ各社、東京ガス(株)、東北電力(株)、中外製薬工業(株)、三菱重工業(株)、森永乳業(株) etc.

↳ 進学先

高専専攻科：八戸高専
 大 学：北海道大学、室蘭工業大学、岩手大学、東北大学、秋田大学、茨城大学、筑波大学、宇都宮大学、群馬大学、埼玉大学、東京大学、東京科学大学、東京農工大学、電気通信大学、信州大学、金沢大学、長岡技術科学大学、豊橋技術科学大学 etc.



いちの せき

一関工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Ichinoseki College

複合系学科 (機械系、材料系 電気・電子系 情報系 化学系、生物系)

〒021-8511 岩手県一関市萩荘字高梨

TEL 0191-24-4717 FAX 0191-24-4530 URL <https://www.ichinoseki.ac.jp>



期待される入学者像 ADMISSION POLICY

- 高等学校において工学の基礎となる知識を身につけ、入学後の学修に対応できる基礎学力を有している人
- 他者の意見を聞き、適切な判断に基づき、自らの考えを表現できる人
- 他者を思いやることができ、責任ある行動をとることができる人

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 未来創造工学科

↳ 機械・知能系

機械工学を基盤とした設計、機械要素、材料、加工、力学、熱流体、制御、計測等の専門知識を学修するとともに、実験・実習・研究などの課題発見・課題解決型教育を通して、実践的かつ異分野横断的に機械系分野の技術を習得します。さらに、次世代ロボット、EVなどの次世代自動車、再生可能エネルギー利用などの応用的な分野で必要となる専門知識や技術を修得することにより、実践的・創造的技術を有する次世代の機械系技術者を養成します。

↳ 電気・電子系

電気工学および電子工学にかかわる電気磁気現象、電気回路、電子回路、電気機器、電力、材料、エネルギー等の専門知識を学修するとともに、実験・実習・研究などの課題発見・課題解決型教育を通して、実践的かつ横断的に電気・電子分野の技術を習得します。さらに、電子機器や自動車の制御など応用的な分野や電力分野で必要となる専門知識や技術を修得することにより、実践的・創造的技術を有する次世代の電気系技術者を養成します。

↳ 情報・ソフトウェア系

情報工学にかかわるソフトウェア設計、データ構造とアルゴリズム、ネットワークシステム、人工知能、符号理論等の専門知識を学修するとともに、実験・実習・研究などの課題発見・課題解決型教育を通して、実践的かつ横断的に情報・ソフトウェア分野の技術を習得します。さらに、ロボットや自動車の制御など応用的な分野で必要となる専門知識や技術を修得することにより、実践的・創造的技術を有する次世代の情報系技術者を養成します。

↳ 化学・バイオ系

化学製品を効率的に生産するための「化学工学」と、微生物や酵素を利用するための「生物工学」を中心に、化学プロセスや計測制御、生化学や微生物工学などの専門知識を学修するとともに、反応工学や計測制御、酵素反応や遺伝子工学などの実験を行うことによって、実践的かつ横断的に化学・バイオ分野の基礎を身につけます。さらに、環境・エネルギー問題にも正しい知識と関心を持ちながら、生活を豊かにする化学製品（プラスチック、医薬品、食品、新素材など）の製造や分析に関わる技術を身に付け、化学工業や石油、食品、医薬品製造、環境分析の分野で活躍する次世代の化学・バイオ系技術者を養成します。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

↳ 留学生対象

寮室 個室
設備 シャワー室、補食室

↳ 入寮のための経費

入寮費 3,000 円(入寮時のみ)
寄宿料 800 円/月額
学寮運営費 140,000 円/年額
寮生会費 4,000 円/年額
食費 約 400,000 円/年額(自炊の場合は不要)

■ アルバイト

1～3年生は許可制、4年生以上は届出制です。

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等 約 65,000 円/年額
(系により異なる)

日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550 円/年額
学生会会費 2,000 円(入学時)・8,500 円/年額
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

■ 進路状況

↳ 就職先

(株)アイオー精密、DMG森精機(株)、J.R東海(株)、浜松ホトニクス(株)、アマゾンジャパン(合)、出光興産(株)、セイコーエプソン(株)、東京エレクトロン(株)、(株)一関LIXIL製作所、NECフィールドング(株)、ダイキン工業(株)、東芝ITサービス(株)、アイリスオーヤマ(株)、イーエヌ大塚製薬(株)、(株)エイアンドディー、中外製薬工業(株) etc.

↳ 進学先

高専専攻科：一関高専
大 学：長岡技術科学大学、豊橋技術科学大学、北見工業大学、秋田大学、岩手大学、東北大学、茨城大学、筑波大学、東京農工大学、東京科学大学 etc.





仙台高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Sendai College

■ 広瀬キャンパス ■ 名取キャンパス ■ 複合系学科 (機械系、材料系 電気・電子系 情報系 建設系、建築系)

【広瀬キャンパス】 〒989-3128 宮城県仙台市青葉区愛子中央4丁目16番1号

TEL 022-391-5542 FAX 022-391-6146 URL <https://www.sendai-nct.ac.jp>

【名取キャンパス】 〒981-1239 宮城県名取市愛島塩手字野田山48番地

TEL 022-381-0254 FAX 022-381-0267 URL <https://www.sendai-nct.ac.jp>



【広瀬キャンパス】

【名取キャンパス】

期待される入学像 ADMISSION POLICY

1. 技術者として活躍しようという意欲とそれを実現できる能力のある人
2. 科学技術に興味・関心がある人
3. 自ら考えて行動し、粘り強く努力する人
4. 他人への思いやりがあり、責任感のある人

学力の三要素と期待される人間像の対応関係は以下の通りです。

「知識・技能」1、2

「思考力・判断力・表現力」3

「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」1、3、4

学科・コース紹介 DEPARTMENTS

■ 総合工学科

↳ 情報システムコース(広瀬キャンパス)

情報システムコースは、情報システムの視点に立った考え方や社会の中での役割を理解して、ソフトウェア技術を核に幅広い分野の人々と協力して社会の発展に貢献できる人材の育成を目指しています。このために、ソフトウェア制作に必要な知識、コンピュータの仕組みとコントロール手法、情報システムを構築して運用する技術、アプリケーションでネットワークを使う知識、コンピュータ同士をネットワークでつなぐ技術など、プログラミングの初歩からアプリケーション、人工知能、コンピュータサイエンスに至るまでソフトウェアに必要なことを幅広く学ぶことができます。

↳ 情報通信コース(広瀬キャンパス)

インターネット、携帯電話、デジタル放送など、今や情報通信ネットワークは社会にとって必要不可欠な基盤となっています。様々なシステムが相互に関連しあう一方、安定した運用が求められる情報基盤においては、通信・ネットワーク・コンピュータに関する幅広い知識と技術が求められます。情報通信コースでは、電気電子・通信、ネットワーク、計算機システム等の情報・電子系に必要な基本的な知識の上に、主に通信とネットワークに関する技術を体系的に習得させることで、情報社会の発展とその基盤を担う人材を育成します。

↳ 知能エレクトロニクスコース(広瀬キャンパス)

エレクトロニクス機器の中核となるハードウェア技術をベースとして、機器に知的で柔軟な機能を持たせるためのソフトウェアや、機器を外部のコンピュータとつないでシステム化することなども視野に入れたIoT時代に対応できる技術者の育成を目指しています。知能エレクトロニクスコースでは、電子回路や電磁気学のような基礎知識やマイクロコンピュータ技術やプログラミング技術などの基礎技術に加えて、電子デバイス・材料のようなエレクトロニクス、さらにロボティクスやネットワーク技術などについても幅広く学ぶことによって、色々な分野の人々と協力しながら創造的なものづくりに貢献する力を獲得できます。

↳ ロボティクスコース(名取キャンパス)

ロボティクスコースでは、AIはもちろん、ロボットに関するテクノロジーを習得し、それを応用する実践的な経験を積むことができます。さらに従来の電気、機械、材料、ソフトウェアなどの分野にとわれない総合的な視点と、ロボットの活躍する場面を想起し、使う人の気持ちを考えるために必要な人間性、そしてビジネスも含めたグローバルな感覚、プロジェクト活動やコンテストを通じた新しい学びの手法によって涵養します。

↳ マテリアル環境コース(名取キャンパス)

マテリアル環境コースでは、金属、無機、有機などのマテリアルに関する幅広い専門知識と作製・評価技術、並びに地球環境の基礎概念と環境分析技術について、授業と実験がリンクした総合的な教育を実践します。研究活動やディスカッションを通して創造性や問題解決能力を高め、環境維持と社会発展の両立に貢献できるマテリアル総合エンジニアを育成します。

↳ 機械・エネルギーコース(名取キャンパス)

機械・エネルギーコースは、次世代のものづくりと社会システムの創造に寄与する技術の担い手として、社会生活を支えるエネルギー技術を主体とする機械系力学、電気電子工学、工業材料等の分野の講義や実験・実習による学修を通して、社会生活に関する基盤技術や要素技術、工学に関する幅広い知識と実践的・創造的な能力を身につけた技術者を育成します。

↳ 建築デザインコース(名取キャンパス)

建築デザインコースでは、低学年時に基礎的科目を中心に学び、段階的に専門科目を学習し、同時に設計製図や実験・実習、卒業研究など理論を踏まえた実践的な教育を行います。これらを通して、建築デザインに関する幅広い基礎知識と専門的技術、そして論理的な思考力を習得します。さらに、科目や実習における教員との対話、様々なフィールドワークなどを通して、社会の課題を読み解き将来のあるべき姿をつくりだす実践的技術者を育成します。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

寮 室 個室または複人数室(留学生と同室)
男子、女子ともに入居することが可能です。

■ アルバイト

アルバイトは原則禁止です。

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等 約 45,000 円 ~ 65,000 円/年額
(コースにより異なる)

日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550 円/年額

学生会会費 2,500 円(入学時)・7,000 円/年額

その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

■ 進路状況

↳ 就職先

(株)アイ・エス・ビー、旭化成(株)、アステック(株)、アマゾンジャパン合同会社、(株)アルプス技研、NEC ネットワーク(株)、(株)エヌ・ティ・ティ エムイー、エリクソン・ジャパン(株)、鹿島建設(株)、(株)河北新報社、京セラコミュニケーションシステム(株)、(株)クレハいわき事業所、KDDI エンジニアリング(株)、佐藤工業(株)、ジー・オー・ピー(株)、セイコーエプソン(株)、(株)仙合ニコン、創造技研(株)、ソフトバンク(株)、太平洋セメント(株)、(株)TTK、(株)トインクス、東亜石油(株)、東京エレクトロン宮城(株)、東京電力ホールディングス(株)、(株)ニコン、日揮(株)、(株)ネクスコ・エンジニアリング東北、浜松ホトニクス(株)、NEXCO東日本(株)、JR東日本(株)、ファナック(株)、富士通(株)、プラスエンジニアリング(株)、ホーチキ(株)、三菱電機(株)、ルネサスエレクトロニクス(株) etc.

↳ 進学先

高専専攻科：仙台高専

大学：北海道大学、弘前大学、東北大学、山形大学、宇都宮大学、千葉大学、東京科学大学、電気通信大学、新潟大学、長岡技術科学大学、豊橋技術科学大学、京都工芸繊維大学、神戸大学、鹿児島大学 etc.



秋田工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Akita College

複合系学科 (機械系、材料系 電気・電子系 情報系 化学系、生物系 建設系、建築系)

〒011-8511 秋田県秋田市飯島文京町1番1号

TEL 018-847-6018 FAX 018-847-0372 URL <https://www.akita-nct.ac.jp>



期待される入学者像 ADMISSION POLICY

1. 高等学校卒業レベルの知識、技能を有し、同等レベルの思考力・判断力・表現力などの能力を身につけている人
2. 理数系に興味のある人
3. 機械系、電気・電子・情報系、物質・生物系、土木・建築系に関する知識を深め一層理解したいという学習意欲のある人
4. 自ら新しいことに取り組むなど、チャレンジ精神旺盛な人
5. 協働して物事に取り組み、ものづくりに関心のある人

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 創造システム工学科

創造システム工学科は以下の4つの系から構成されています。

↳ 機械系

社会基盤を支える重要な専門技術のひとつが機械工学です。機械系では、多様化する社会ニーズに十分対応出来る有能なエンジニアを育てるために、専門科目のみならず、関連する他分野の知識習得や、与えられた課題を学生グループだけで力を合わせて設計製作した機器によって解決するような特色のある授業を行っています。

↳ 電気・電子・情報系

電気回路、電気磁気学、電子デバイス工学、電気機器学、情報処理、コンピュータ基礎などの電気エネルギーと情報通信の広い範囲にわたり基盤となる専門知識と技術について学びます。そして、コンピュータ制御・計測等の融合複合領域の専門知識を統合して「情報技術を身につけた課題解決方法を生み出す創造性に富む電気電子システム技術者」を育成します。

↳ 物質・生物系

物質・生物の係る基礎専門知識を習得し、機能性マテリアルの合成、新規製造プロセスの開発、バイオマスの変換利用、微生物生産、食品素材開発など、最先端技術に対応できる柔軟な思考力と創造力、実践力を身に付けます。

↳ 土木・建築系

橋、道路、鉄道などのインフラおよび建築物を作る建設技術だけでなく、設計系、情報系、環境系の科目を充実させ、倫理観に富む視野の広い技術者教育を目指しています。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

↳ 留学生対象

寮室 個室
設備 シャワー室、補食室

↳ 入寮のための経費(2025年度予定)

入寮費	3,000 円(入寮時)
寄宿料	700 円または、800 円/月額
寮費	17,940 円/月額
給食費	1,500 円/日額
寮生会入会金	1,000 円(入寮時)
寮生会費	5,000 円/年額

■ アルバイト

アルバイトは原則禁止ですが、事情により許可します。

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等	約 40,000 円/年額(系により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550 円/年額
学生会会費	2,500 円(入学時)・3,500 円(前期分)
後援会会費	8,000 円(入学時)・13,500 円(前期分)
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)	を徴収することがある。

■ 進路状況

↳ 就職先

コスモシステム(株)、日鉄テックスエンジ(株)、ENEOS(株)、日東電工(株)、(株)牧野フライス製作所、TDK(株)、アイリスオーヤマ(株)、(株)SUBARU、本田技研工業(株)、東北電力(株)、JR東日本(株)、NEXCO東日本(株)、(株)日産オートモーティブテクノロジー、トヨタ自動車東日本(株)、(株)NTT東日本-東北、横河ソリューションサービス(株)、森永乳業(株)、(株)明治、旭化成(株)、DIC(株)、ニプロファーマ(株)、田中貴金属工業(株)、五洋建設(株)、西松建設(株)、東京電力ホールディングス(株)、住友不動産(株)、秋田県庁 etc.

↳ 進学先

高専専攻科：秋田高専

大 学：秋田大学、長岡技術科学大学、新潟大学、豊橋技術科学大学、東北大学、千葉大学、東京農工大学、電気通信大学、筑波大学、秋田県立大学 etc.



鶴岡工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Tsuruoka College

複合系学科 (機械系、材料系 電気・電子系 情報系 化学系、生物系)

〒997-8511 山形県鶴岡市井岡字沢田 104

TEL 0235-25-9247 FAX 0235-25-8195 URL <https://www.tsuruoka-nct.ac.jp>



期待される入学者像 ADMISSION POLICY

■ 入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

- ↳ 技術や科学に関心があり、社会に貢献する技術者、研究者への夢を抱いている人
- ↳ 学習意欲が高く、数学、理科、国語、社会、英語の基礎力が備わっている人
- ↳ 何事にも粘り強さと責任感を持って積極的に挑戦する意欲があり、自ら進んで学習できる人
- ↳ 「ものづくり」に対する専門的知識を身に付けて、将来、課題解決のために活躍するリーダーとなることを志す人

■ 基本教育目標

1. 豊かな人間性と広い視野を持ち、社会人としての倫理を身につける
2. あらゆる学習を通じて思考力を鍛え、創造性に富んだ技術者になる
3. 専門分野の基礎を良く理解し、実際の問題に応用できる能力を培う
4. 意思伝達及び相互理解のため、十分なコミュニケーション力を養う

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 創造工学科

↳ 機械コース

機械に利用される材料の性質や強さ、その合理的な加工法、水、熱、空気に関する基礎理論や機械の構造と力学などの専門知識を学習し、加えて実験・実習、設計製図を通して実践力を身につけます。さらに、近年、電気・電子や情報工学の分野とも深い関わりを持つようになってきた機械工学の内容に対応し、情報処理やCADを学習し、実験のデータ処理や解析、設計製図の効率化に役立て、マイコン制御、メカトロニクス等の電気系、制御系科目の基礎も学習し、幅広い知識を身につけます。工業界のあらゆる分野で活躍できる教養豊かな実践的機械技術者の育成を目指します。

↳ 電気・電子コース

現代社会に不可欠の「エレクトロニクス」、「情報・通信」、「電気エネルギー」の3分野を教育の柱として各分野のバランスのとれた学習で、急激に発展する産業界で活躍できる創造性豊かな電気電子技術者を育成します。具体的には、エレクトロニクスやマイクロコンピュータの活用、コンピュータによる情報処理とITやインターネット等と密接に関係する情報通信、それにこれらの電気電子機器やコンピュータから新幹線まであらゆるところで不可欠な電気エネルギーの発生等、電気電子の基礎から応用までをアナログ、デジタル両面から学習することができます。

↳ 情報コース

情報コースでは、情報工学にかかわるソフトウェア工学、情報ネットワーク工学、コンピュータ工学などのソフトウェア系やハードウェア系、ならびにシステムの制御に関連した専門知識を修得します。また、4年次を選択する7分野のうち、情報コース在籍者が選

択できる分野はITソフトウェア分野とメカトロニクスの2分野となっています。ITソフトウェア分野では、情報工学に関する基礎専門知識や実践能力を身につけた高度情報化社会に適応できる技術者を養成します。機械工学、電気電子工学、情報工学、制御工学の知識を融合させたメカトロニクス分野では、人間の生活向上にかかせない産業ロボットや人間支援ロボットなどを開発、製造できる技術者を養成します。

化学・生物コース

21世紀の科学技術の基礎は材料化学、エネルギー工学、バイオテクノロジーであると考え、これらの基礎を学び新しい技術に対応できる技術者・研究者を育成します。そのために、4年次には、新素材の開発や生産についての技術を学ぶ材料工学分野、資源活用や先端電池材料の技術を学ぶ資源エネルギー分野、環境科学やバイオテクノロジーに関する基礎や応用技術を学ぶ環境バイオ分野に分かれ、各々が興味を持った分野を選択します。コース全体では、課題解決型の実験・実習に重点を置いた少人数教育を行い、化学・生物を専門とする技術者・研究者に必要な知識とセンスを学ぶことができます。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

寮 室 個室
男子、女子ともに入居することが可能です。

↳ 入寮のための経費

以下は、令和6年度の金額であり、改訂される可能性があります。

入寮費	3,000 円(入寮時)
寄宿料	800 円/月額
運営費	13,000 円/月額
給食費	1,507 円/日額
冷暖房費	4,500 円/月額
寮生会入会金	300 円(入寮時)
寮生会費	2,400 円/年額

■ アルバイト

アルバイトは原則禁止です。

入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等 約 45,000 円/年額(コースにより異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550 円/年額
学生会会費 500 円(入学時)・6,000 円/年額
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

進路状況

↳ 就職先

旭化成(株)、出光興産(株)、NTT 東日本グループ会社、麒麟ビール(株)、サントリープロダクツ(株)、大日精化工業(株)、DIC(株)、東北電力(株)、J.R東日本(株)、(株)FIXER etc.

↳ 進学先

高専専攻科：鶴岡高専
大 学：長岡技術科学大学、豊橋技術科学大学、東北大学、新潟大学、秋田大学、千葉大学、電気通信大学、東京農工大学 etc.



福島工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Fukushima College

機械系・材料系 電気・電子系 化学系・生物系 建設系・建築系 社会的二ス

〒970-8034 福島県いわき市平上荒川字長尾 30

TEL 0246-46-0728

FAX 0246-46-0742

URL <https://www.fukushima-nct.ac.jp>



期待される入学者像 ADMISSION POLICY

1. 基礎的学習内容を十分に理解し、自ら学ぼうとする人(知識・技能)
2. 自ら目標を立て、達成に向けて粘り強く努力する人(思考力・判断力・表現力)
3. あらゆる物事に興味を持ち、深く探究する人(思考力・判断力・表現力)
4. 創造的な「モノづくり」に強い興味を持っている人(主体性・協働)
5. しっかりしたモラルを持ち、まわりの人々を尊重する人(主体性・協働)

教育理念 PHILOSOPHY

1. 広く豊かな教養と人間力の育成
2. 科学技術の基礎的素養と創造性及び実践性の育成
3. 固有の才能の展開と国際的な視野及びコミュニケーション能力の育成

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 機械システム工学科

機械を作る材料、機械の動き、動力・エネルギー、自動化、設計・製図および製作などについて勉強します。さらに、ロボット技術や原発の廃炉などについても学びます。特に、実験や実習を通しての実践的な学習と知識の習得を心がけています。4年生からは研究室に配属され、さらに高度な指導を受けながら自主的な研究や実験を行います。また、ITやIoTを活用したモノづくりの基礎学習も行い、次世代を担う実践的技術者の養成をしています。

■ 電気電子システム工学科

電気・電子・情報の技術を応用した新たなシステムを構築し、産業界の多様な問題を解決できるクリエイティブな技術者の育成をめざしています。そのため、1～3年生では広く電気・電子・情報の基礎科目を演習や実験を通して実践的に学習し、4年生からは、主体的な問題解決能力育成のため、創作実習、工学セミナー、卒業研究に多くの時間を与えています。また新たにロボットのソフトウェア制御技術や電力のベストミックス(有効活用技術)に関わる教科・演習等をカリキュラムに加え、これからの持続可能な社会を担う人材の育成をします。

■ 化学・バイオ工学科

化学・バイオ工学科では、私たちの日々の暮らしを支える素材の生産や様々な産業の基盤を担う技術者の養成を目指しています。そのため、1、2年生で基礎となる化学・生物を学び、3年生で物理化学・有機化学・無機化学などの専門基礎科目と実験・実習などの実技系科目、4、5年生ではより専門的な科目を履修します。特に、5年生では多くの選択科目が用意されていて、将来の進路を見据えて選ぶことができます。工学セミナーや卒業研究など自主的な取り組みを必要とする科目を履修することで知識と技術への理解を深められるようにカリキュラムを組んでいます。

■ 都市システム工学科

都市システム工学科では、「ものづくり」や「まちづくり」についての教育・研究を通して、「社会(まち)の課題を解決する」ことができる技術者の育成を目指しています。具体的には、次のようなことです。

- 自然環境に配慮した道路や橋、港湾などの整備(ものづくり)ができる。

- 古くなった道路や橋などの安全を確保して維持管理(メンテナンス)できる。
- 自然環境と調和した災害に強いまちづくりができる。

入学後の教育課程では、道路や橋などの構造物を計画・設計し、施工(つくる)、維持管理するために必要な力学系科目や自然災害の影響をおさえるために必要な防災・減災系の科目を学びます。また、学内外での実験・実習を通して学習内容をしっかりと身につけていきます。このように、ものづくりやまちづくりについての学習を通して、社会(まち)の課題を解決する『社会(まち)のお医者さん』となる技術者を育成していきます。

■ ビジネスコミュニケーション学科

グローバル化の進展により多様な価値観を持つ人々とコミュニケーションできる人材が求められています。ビジコミでは、「英語」「経営」「情報」「経済」「会計」「数理」「人文」といった7つの領域を幅広く学んでいきます。高学年になるとこれらの中でより深く学びたい科目を自ら選択して学んでいきます。また、低学年(2、3年生)時には留学制度を利用して1年間カナダで学ぶこともできます。先輩達のように企業、自治体、国など様々な機関でグローバルに活躍できる人材になれる学科がビジコミです。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

寮 室 個室(男子・女子 若干名)
設 備 シャワー室、補食室

↳ 入寮のための経費

寄宿料 4,800 円(前期分)
寮生会費 3,000 円(年会費)
寮 費 約 17,850 円/月額
給食費 約 35,000 円/月額

※宗教上の理由などで自炊の場合不要。別途光熱費等で約900円必要。周辺に民間のアパートが有り、通学することも可能です。

■ アルバイト

原則として、アルバイトは認めていません。

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等 約 40,000 円/年額(学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550 円/年額
学生会会費 1,000 円(入学時)・8,500 円/年額
後援会費(課外活動助成費) 15,000 円/年額
その他、TOEIC・IP テスト受検料、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

■ 進路状況

↳ 就職先

ユニ・チャームプロダクツ(株)、(株)クレハ、東京ガス(株)、ユニカミノルタジャパン(株)、アルプスアルパイン(株)、NTT 東日本グループ会社、東亜合成(株)、JR東海(株)、JX金属(株)、エリエールプロダクト(株)、NEXCO東日本(株)、第一三共ケミカルファーマ(株)、(株)三井化学分析センター、NTT インフラネット(株)、東京電力ホールディングス(株)、サントリーホールディングス(株)、東京都下水道サービス(株) etc.

↳ 進学先

高専専攻科：福島高専
大 学：東北大学、山形大学、福島大学、茨城大学、宇都宮大学、筑波大学、東京科学大学、東京農工大学、お茶の水女子大学、電気通信大学、新潟大学、長岡技術科学大学、千葉大学、岐阜大学、豊橋技術科学大学、九州大学、千葉工業大学 etc.



いばら き

茨城工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Ibaraki College

複合系学科

機械系、材料系

電気・電子系

情報系

化学系、生物系

〒312-8508 茨城県ひたちなか市中根 866

TEL 029-271-2828

FAX 029-271-2840

URL <https://www.ibaraki-ct.ac.jp>

期待される入学者像 ADMISSION POLICY

本校は「自律と創造」を教育理念として掲げ、豊かで持続可能な社会を実現するために、自律的にこれらの課題に取り組んでこれらを解決すると共に、新しい知識を生み出すことのできる創造性あふれる技術者を育成しております。編入学者には、次のような人を求めています。

1. 英語、数学、理科あるいは工業などについての基礎知識を修得している人
2. 専門分野についての学力や技術を身につけたい人
3. 教養を深め、国際性豊かなコミュニケーション能力を身につけたい人
4. 専門知識や技術を生かし、社会に役立ちたいと考えている人
5. 自らの将来に向けて努力し、行動できる人

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 国際創造工学科

国際創造工学科は、社会人として必要な教養、技術者として必要な工学の専門知識を身に付け、国際社会で幅広い課題に意欲的に取り組むことの出来る、創造性豊かな、たくましい人材を育成しています。自分が学びたい専門分野として4つの主専攻(機械・制御系、電気・電子系、情報系、化学・生物・環境系)の中から1つを選択し、学年が進行するにつれて深い専門知識と高度な技術を学びます。さらに、主専攻とは異なる分野を副専攻として1つ選択し、その分野の基本的な知識を学びます。

↳ 機械・制御系

自動車やロボットなどの機械には、情報通信技術や人工知能といった他工学分野の知能化・システム化された革新的な技術が不可欠で、その重要性は今後ますます大きくなります。本系では機械、電気電子、コンピュータ分野を整理・統合し、社会のニーズに対応する機械系、制御系の発展的な科目群を構成しています。さらに、共通科目や副専攻体制で、次世代のメカトロニクスや知能システムの開発から生産に係わる幅広い分野を担える人材の育成を目的としています。

↳ 電気・電子系

電気・電子技術を勉強した学生を求めている会社は、電力会社や家電メーカーだけではありません。通信、自動車、食品、医療、鉄鋼、化学の会社からも引っ張りだこです。電気・電子系では、スマートフォンに代表されるエレクトロニクスや情報・通信技術、電気自動車などに利用されているパワーエレクトロニクスや制御技術、太陽光発電などの再生可能エネルギー、と幅広い分野を効率的に学べるように、授業や実験にさまざまな工夫をしています。

↳ 情報系

コンピュータやインターネットはもはや私たちの生活に欠かせない存在であり、今後更に、様々な新サービスを創り出す人材が求め

られることになるでしょう。情報系では、このような社会のニーズに応えるために、全ての学年にコンピュータを使ったプログラミングの授業を用意し、低学年で基礎科目の知識を身につけたのち、高学年でより専門性の高い科目を学ぶことで、実践的な応用に関する知識が身につけられます。

↳ 化学・生物・環境系

現在私たちは、環境破壊、エネルギー、地球温暖化、人口増加等の問題を抱えており、その解決のために新しい機能性材料の開発や地球にやさしい化学技術、持続可能な発展のための新技術の創造が不可欠です。本系は、このような時代の要請に応えるために、応用化学分野に生物科学や環境科学を加えた系であり、複合した領域の学修成果を基にした柔軟な思考力と創造性に満ちた、しかも人間性豊かな科学技術者を育成することを目指しています。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

男子寮・女子寮(各個室)があり、2022年2月にはシェアハウス型の国際寮が新設されました。

寮生会費	6,000 円/年額
入寮費	3,000 円
寄宿料	800 円/月額
共通経費	16,500 円程度/月額
居室エアコン電気代	3,000 円/年額(超過した場合は実費徴収)
給食費	42,000 円程度/月額

※2025年4月現在

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等	約 40,000 円/年額(系により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550 円/年額
学生会会費	1,000 円(入学時)・6,000 円/年額
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)	を徴収することがある。

■ 進路状況

↳ 就職先

旭化成(株)、出光興産(株)、NTT東日本(株)、キヤノン(株)、(株)小松製作所、サントリーホールディングス(株)、JX金属(株)、(株)SUBARU、電源開発(株)、東京ガス(株)、東京電力ホールディングス(株)、(国研)日本原子力研究開発機構、JR東日本(株)、(株)日立製作所、ファナック(株)、富士フイルム(株)、本田技研工業(株)、森永乳業(株)、(株)LIXIL etc.

↳ 進学先

高専専攻科：茨城高専

大 学：北海道大学、東北大学、茨城大学、筑波大学、宇都宮大学、群馬大学、千葉大学、電気通信大学、東京大学、東京科学大学、東京農工大学、新潟大学、長岡技術科学大学、信州大学、金沢大学、福井大学、豊橋技術科学大学、岡山大学、広島大学、九州大学、千葉工業大学 etc.



おやま 小山工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Oyama College

機械系、材料系 電気・電子系 化学系、生物系 建設系、建築系

〒323-0806 栃木県小山市大字中久喜 771

TEL 0285-20-2100 (代表) FAX 0285-20-2880 URL <https://www.oyama-ct.ac.jp>



期待される入学者像 ADMISSION POLICY

つぎのような人の入学を望みます。

1. 科学技術に興味があり、基礎的な学力をもつ人
2. モノづくりや実験が好きで、自らのアイデアで、積極的に取り組める人
3. 部活動、特別活動、ボランティア活動等で活躍し、協調性があり、仲間づくりのできる人

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 機械工学科

ロボットやエンジンなどの機械と、機械を含むさまざまなシステムの設計・製造・制御などの分野で、実践的に活躍できる技術者の育成を目標としています。そのため、数学、物理などの基礎科目と機械工学の主要科目の連携による基礎学力の養成、工作実習や設計製図、工学実験での体験に基づいた技術力の鍛錬、卒業研究等での自己研鑽による創造力の育成を目指します。

■ 電気電子創造工学科

電気、電子、情報、制御工学の基礎知識を、演習を含めたスパイラル教育により修得します。高学年では、環境エネルギー、制御システム、情報デザイン分野の高度な専門知識と応用力を養います。創造工学実験におけるグループワークと卒業研究を通じて、高い問題解決力やコミュニケーション能力に優れた、創造力豊かな実践的技術者の育成を目指しています。

■ 物質工学科

化学、材料工学、生物工学等の関連分野で活躍できる人材の育成を目指しています。専門基礎、実験科目により化学と工学の基礎を修得し、その上に材料工学や生物化学の専門的な内容を選択して、関連する学力の向上を図ります。最終学年では、教員の直接指導により、発表能力の向上を含めた創造的な卒業研究の完成を目指しています。

■ 建築学科

低学年からの実習を通じて建築学の基本を修得させ、建築学と工学の基礎学力の向上のみならず、プロジェクトの企画能力の育成を目指しています。高学年では専門基礎科目の重要性を強く認識させ、最終学年の卒業研究を通じて、建築の諸分野において活躍できる、創造性と問題解決能力およびコミュニケーション能力を有する実践技術者の育成を目指しています。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

↳ 留学生対象

寮室 個室
設備 シャワー室、補食室、エアコン、Wi-Fi

↳ 入寮のための経費

入寮費 3,000 円(入寮時)
寄宿料 4,800 円/半期
寮費(運営費) 55,000 円/半期
冷暖房費 25,000 円/半期
食費(3食) 約 48,000 円/月額
寮生会費 7,000 円/年額

■ アルバイト

許可制となっていますが、勉学に差し障りの恐れがある等の理由で勧めません。



初めてのろくろ体験

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等 約 60,000 円/年額(学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550 円/年額
学生会会費 1,000 円(入学時)・6,000 円/年額
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

■ 進路状況

↳ 就職先

アマゾンジャパン(同)、(株)竹中工務店、三菱重工業(株)、キヤノン(株)、(株)小松製作所、(株)デンソー、旭化成(株)、出光興産(株)、(一財)日本品質保証機構、(国研)宇宙航空研究開発機構(JAXA)、国土交通省、佐野市役所 etc.

↳ 進学先

高専専攻科：小山高専
大 学：室蘭工業大学、弘前大学、東北大学、山形大学、茨城大学、筑波大学、宇都宮大学、群馬大学、東京大学、東京農工大学、電気通信大学、横浜国立大学、長岡技術科学大学、福井大学、信州大学、名古屋工業大学、豊橋技術科学大学、神戸大学、島根大学、岡山大学 etc.





群馬工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Gunma College

機械系、材料系 電気・電子系 情報系 化学系、生物系 建設系、建築系

〒371-8530 群馬県前橋市鳥羽町 580 番地

TEL 027-254-9060 FAX 027-254-9080 URL <https://www.gunma-ct.ac.jp>



期待される入学者像 ADMISSION POLICY

1. 科学技術者になりたいという志を持っている人
2. 人類の繁栄と地球環境を守るための科学技術に関心のある人
3. 国際的な場で活躍したいという希望を持っている人
4. 工業技術に興味があり、自ら進んで学習する意欲のある人
5. 数学や理科などの自然科学系科目が得意で興味のある人

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 機械工学科

自動車、航空機、ロボットなどの機械を設計・開発するために必要な勉強をします。力学を中心とする機械工学の基礎学力を重視したカリキュラムを組んでおり、機械の操作や管理、メカトロニクス技術、計測技術、制御システム工作機械を用いたものづくり教育にも力を入れています。

■ 電子メディア工学科

スマートフォンやコンピュータなど、現代生活にあふれる電気・電子機器を設計・開発するために必要な勉強をします。電気・電子・情報分野はもちろん、これらの技術の基礎になる物理学や数学などの自然科学教育を重視したカリキュラムとなっています。

■ 電子情報工学科

コンピュータや通信機器の設計、これを用いた情報処理、情報通信などの技術開発に必要な電子工学・情報工学の勉強をします。4年生には半年をかけた「プロジェクト実験」があり、学生が自分で設定したテーマで大規模なソフトウェアやハードウェアの開発を体験します。

■ 物質工学科

原子や分子、物質、生命現象などにかかる専門的基礎を学習するとともに、ナノテクノロジーやバイオテクノロジーを駆使した新しい物質の創出や応用を学びます。さらに、環境・エネルギーなどの周辺分野についても勉強します。4年生からは「材料化学コース」または「生物工学コース」のいずれかを選択し、より専門的な勉強をします。

■ 環境都市工学科

近年その重要性が社会的コンセンサスとなっている環境問題や都市防災に関連した科学や工業技術の進歩を余すことなく導入できるよう、従来の土木工学を発展させた学科です。環境と調和した土木事業を中心とした計画、設計、施工、管理、廃棄、リサイクルにいたるまでの専門知識と最新技術を修得できるよう教育課程を組み立てています。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

寮室 …………… 個室
設備 …………… シャワー室、補食室
留學生は、原則、学生寮に入寮していただくこととしています。

↳ 入寮のための経費

寄宿料 …………… 800 円/月額
寮運営費 …………… 7,500 円/月額
食事(3食) …………… 約 49,000 円/月額(自炊の場合は不要)

■ アルバイト

3年生以下の学生のアルバイトは原則禁止です。

■ 備考

本校は、平成31年度以降の専攻科入学者から、JABEE(日本技術者教育認定機構)の認定対象外です。



留学生交流会の様子

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等 …………… 約 70,000 円/年額(学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 …………… 1,550 円/年額
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

■ 進路状況

↳ 就職先

(株)SUBARU、(株)IHI、シャープ(株)、三菱電機(株)、(株)JAL エンジニアリング、(独)水資源機構、(株)LIXIL、JR東日本(株)、サントリープロダクツ(株)、東京ガスネットワーク(株)、ルネサスエレクトロニクス(株)、信越化学工業(株)、(株)資生堂、東京電力ホールディングス(株)、リケンテクノス(株)、鹿島建設(株)、大成建設(株)、東芝ITサービス(株) etc.

↳ 進学先

高専専攻科：群馬高専
大学：室蘭工業大学、秋田大学、東北大学、茨城大学、筑波大学、宇都宮大学、群馬大学、千葉大学、東京農工大学、新潟大学、長岡技術科学大学、金沢大学、山梨大学、信州大学、名古屋工業大学、豊橋技術科学大学、奈良女子大学、神戸大学、岡山大学、九州大学、琉球大学、東京都立大学、早稲田大学 etc.



木更津工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Kisarazu College

機械系、材料系 電気・電子系 情報系 建設系、建築系

〒292-0041 千葉県木更津市清見台東 2-11-1

TEL 0438-30-4040

FAX 0438-98-5403

URL <https://www.kisarazu.ac.jp>



期待される入学者像 ADMISSION POLICY

木更津高専では、このようなあなたを求めています。

1. 数学や理科などの理数系科目が得意で科学技術及び英語など外国語にも興味・関心がある人
2. 自ら考え、様々な課題に意欲を持って取り組む実行力を身に付けた人
3. 社会のルールを尊重し、学業や課外活動、学校行事などの学生生活を積極的に送ろうとする人
4. コミュニケーション能力と協調性を有し、指導的立場に立つ技術者として社会の発展に貢献したい人

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 機械工学科

エンジン、自動車、航空機、ロボットなど広い分野の機械を設計・開発するのに必要な基礎知識について学び、加えて、実験・実習、設計製図、コンピュータを使ったCAD図面の作成などを行います。

■ 電気電子工学科

家電製品から宇宙ステーションまで使われる半導体・電子工学、携帯電話やカーナビシステムに不可欠の通信工学、ロボットから車まで応用されているコンピュータ工学、発電・自然エネルギー利用などの基礎となる電力工学など、広く学べます。

■ 電子制御工学科

制御技術は、電気・電子工学、機械工学、情報処理工学を基礎とした広範囲な技術の融合によって支えられています。電子制御工学科では、このような広い技術に対応できる、次世代の創造性豊かな技術者の育成を教育の目標としています。

■ 情報工学科

情報工学科は、ソフトウェアとハードウェアに明るい、広い分野で社会に貢献できる情報技術者の養成を目指しています。

■ 環境都市工学科

環境都市工学科は、構造力学、水理学、土質力学、情報処理等の基礎科目に加え、生態環境工学、水環境学などの環境工学に関する知識を修得し、自然環境の保全や安全で快適な都市の創成などの要望に応える能力を身に付けることを目的としています。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 国際寮

日本人学生との混住型(シェアハウス形式)、ユニットと呼ばれる居住空間があり、各ユニットには、6または7つの居室(個室)と交流スペースがあります。

設備 キッチン、洗面台、洗濯機・乾燥機、シャワーブース、交流スペース

門限 21:50

▶ 入寮のための経費

寄宿料	800 円/月額
学寮運営費	10,000 円程度/月額
エアコン電気料	1,500 円/月額
食費(自炊)	

■ アルバイト

アルバイトは許可制です。

■ 楽しい高専生活

情報工学科5年、マレーシア出身のアイザックです。授業や卒業研究を頑張りがながら、国際寮での交流会や部活、留学生イベントに参加して友達と楽しい時間を過ごしています。日本語や英語でおしゃべりしながら、いろいろな国の友達と助け合えるのがうれしいです。見学旅行やスキー合宿、学園祭などにも積極的に参加しました。スキー合宿では仲間と助け合いながら練習し、学園祭ではクラスの企画を手伝って、達成感を味わいました。高専で学んだ技術と国際感覚をこれからの将来に活かしていきたいと思っています。いろいろな経験ができて、本当にいい思い出になりました。

ISAAC Yap Zhen Kai (国籍: マレーシア 2023年 情報工学科編入)



高専での生活は、様々な活動があって充実しています。学園祭や体育祭、スキー合宿などのイベントを通して、貴重な経験ができました。日本人のクラスメートと一緒に勉強したり、留学生とは一緒に食事をしたりしています。また、様々な国の短期留学生との交流を通じて、英語と日本語の両方が上達していると感じています。国際寮生活では、自分の部屋で一人の時間を過ごすこともあれば、共有スペースで他の学生と料理をすることもあります。高専の授業は、実践的な内容が多く、座学だけでは得られない経験ができると感じています。このように、日本の文化を学びながら、他の国の人も出会えることは貴重な機会だと思います。ここで得た経験や人とのつながりを、将来必ず活かしていけると信じています。

TAJIN Yi (国籍: ミャンマー 2024年 情報工学科編入)



■ 入学のための経費(入学科、授業料以外)

教科書・教材等	約 40,000 円/年額(学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550 円/年額
学友会会費	1,000 円(入学時)・12,000 円/年額
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)	を別途徴収する。

■ 進路状況

▶ 就職先

(株)エヌ・ティ・ティ エムイー、富士通(株)、本田技研工業(株)、東京湾横断道路(株)、(株)資生堂、JFEスチール(株)、出光興産(株)、NTTインフラネット(株)、JR東海(株)、NEXCO東日本(株)、東京電力ホールディングス(株)、(株)SUBARU、三井化学(株)、(独)国立印刷局、東京ガス(株)、千葉県庁 etc.

▶ 進学先

高専専攻科: 木更津高専

大 学: 室蘭工業大学、筑波大学、宇都宮大学、千葉大学、東京農工大学、電気通信大学、長岡技術科学大学、山梨大学、信州大学、豊橋技術科学大学、九州大学、大分大学、琉球大学 etc.





とう きょう

東京工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Tokyo College

機械系、材料系 電気・電子系 情報系 化学系、生物系

〒193-0997 東京都八王子市梶田町 1220-2

TEL 042-668-5127 FAX 042-668-5092 URL <https://www.tokyo-ct.ac.jp>

期待される入学者像 ADMISSION POLICY

ものづくり、基礎学力、技術者としての倫理観、コミュニケーション能力、グループ活動を大切に考えることを基本としたエンジニアを育てる本校では、次のような受験生を求めています。

1. 理数系科目が好きであり、それらの科目の成績が優秀である。
2. 科学や技術の分野で新しいことを学びたいという学習意欲がある。
3. 英語でのコミュニケーション能力修得に熱意がある。
4. ものづくりに興味があり、新しいものを作りたいと考えている。
5. 仲間とともにグループで作業ができる。
6. 自覚的な行動ができる。
7. 規則正しい生活と、毎日の自発的な学習ができる。

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 機械工学科

最新の3次元CAD・CAM・CAEを駆使したコンピュータ援用設計製作や3次元プリンタ・多軸工作機械・レーザ加工機等によるさまざまな加工技術の理論から応用までの実践的なものづくり系科目群、材料力学、機械力学、熱力学、流体力学等の力学系科目群、電気・電子工学、計測・制御工学、ロボット工学等のメカトロニクス系科目群の三つの科目群をバランスよく学びます。卒業研究での実験、解析、コミュニケーションを含む総合的課題解決能力の育成にも力をいれています。

これらの学びにより、半導体集積回路からスマートフォン、橋梁、ロボット、自動車、飛行機、ロケットまで、ありとあらゆる製品の構想、設計、製作からリサイクルまでの、一連のものづくりに関わる開発や研究ができるエンジニアになれるようにします。

■ 電気工学科・電子工学科

電気工学科・電子工学科では、電気回路、電子回路、電磁気学を基礎に、【情報通信】、【電子物性・デバイス】、【エネルギー・制御】の3分野を柱とした講義と実験実習にて実践的に学びます。

具体的には、回路・マイコンなどのハードウェア技術、インターネットなどの情報通信技術、半導体・センサーに関わるデバイス技術、ロボット制御・AI情報処理に関わるソフトウェア技術、さらにこれらを統合したIoT技術、SDGsに関わる再生可能エネルギー技術など、基礎から先端技術までを学ぶことができます。

■ 情報工学科

インターネットやスマートフォンなどの情報通信工学、人工知能などの知能情報工学、ロボット制御・信号処理などの制御情報工学の3分野を中心に情報工学の技術を学びます。3分野の基礎理論の他、全ての技術の基礎になるプログラミング技術やコンピュータハードウェア技術も演習・実習を通して学びます。コンピュータを内蔵する製品開発を行うための組み込みシステム開発の実習にも力を入れています。

■ 物質工学科

化学を基礎とした材料、バイオ、環境が3本柱の学科です。化学の他にも生物学、物理学、コンピュータ等もバランスよく学びます。また、全学年に実験科目が配置されており、基礎理論の確認や実験技術の習得ができるようになっています。

5年次の卒業研究で優れた研究成果を挙げ学会発表をする学生もいます。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

一般学生が入寮している学生寮に、留学生も入寮可能です。部屋は個室で、共同利用設備として浴室、食堂、シャワー室、補食室などがあります。

なお、入寮に関しては、一般学生と同等に入寮審査(面接)があり、関係規則の厳守が必要です。また、周辺に民間のアパートがあり、通学することも可能です。

↳ 入寮のための経費(令和6年度実績)

寮費	77,000 円/年額
寄宿料	個室 9,600 円/年額
給食費	約 480,000 円/年額(ハラル食対応可)
寮生会費	2,500 円/年額
エアコンリース料等	38,800 円/年額

■ アルバイト

アルバイトは原則禁止です。

やむを得ずアルバイトを行う時は、学級担任及び所属学科の許可を得た上で、資格外活動許可の範囲内で働くことは可能です。

ただし、その場合であっても、成績不振や生活の乱れが続く場合はアルバイトを取りやめるよう指導することがあります。

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等	約 45,000 円/年額(学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550 円/年額
学生会会費	6,000 円/年額
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。	

■ 進路状況

↳ 就職先

サントリー(株)、JR東海(株)、日産自動車(株)、ダイキン工業(株)、電源開発(株)、東京水道(株)、(一財)日本品質保証機構、パナソニックITS(株)、(株)日立ハイテク、富士電機(株)、ユニチカ(株)、(株)FIXER、富士通(株)、旭化成(株)、横河ソリューションサービス(株) etc.

↳ 進学先

高専専攻科：東京高専

大 学：長岡技術科学大学、豊橋技術科学大学、弘前大学、秋田大学、筑波大学、宇都宮大学、千葉大学、信州大学、電気通信大学、東京海洋大学、東京科学大学、東京農工大学、東京都立大学、横浜国立大学、金沢大学、岐阜大学、大阪大学、奈良女子大学、広島大学、愛媛大学、九州工業大学、東京都市大学、東京電機大学 etc.



なが おか 長岡工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Nagaoka College

機械系、材料系 電気・電子系 化学系、生物系 建設系、建築系

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町 888 番地

TEL 0258-32-6435 (代表)

FAX 0258-34-9700

URL <https://www.nagaoka-ct.ac.jp>



留学生との交流会

期待される入学者像 ADMISSION POLICY

■ アドミッション・ポリシー

1. 「理科、数学」が好きで、社会の発展につながる科学技術を学びたいと考えている人
2. 工作や「技術・家庭」が好きで、工学分野の専門知識を学び、ものづくりスキル、実践力を身に付けたいと考えている人
3. 多様な人々と協働できるコミュニケーション能力、問題発見・解決能力を身につけ、創造力を発揮したいと考えている人
4. 未来に目標を定めて主体的に学ぶ意欲があり、地域や世界で活躍したいと考えている人

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 機械工学科

自動車、航空機、ロボットなどさまざまな機械を設計・開発するために必要な、力学解析、設計・加工、材料科学、計測・制御、熱・流体の各分野を柱として、情報、電気・電子関係も含めて幅広く学びます。またこれらに関連した実験・実習も数多く行います。

■ 電気電子システム工学科

本学科では教育内容を (1) コンピュータ・情報、(2) AI・IoT、(3) エネルギー・環境、(4) 電子材料・デバイスの4分野に分けています。各分野で基礎から応用にわたって段階的に学んでいきます。特に、演習・実験・実習を重視して進めていきます。

■ 電子制御工学科

高機能化する工業製品の生産に必要な、電子回路・コンピュータ・機械等にかかわる知識と活用技術を習得するため、電気電子・情報・ICT・計測・制御の専門科目とともに、回路設計・プログラミング・PLCなどの実験実習を行います。

■ 物質工学科

新しい機能を有する材料の開発と生産に対応した「材料工学コース」、生物の持つ機能を物質生産に応用する「生物応用コース」から構成されています。無機化学、有機化学、物理化学、生物化学などの共通の基礎科目から材料工学、化学工学、分子生物学などの専門科目までを学びます。また、豊富な実験実習や演習を行い、幅広い分野で活躍できる学力と技術を習得します。

■ 環境都市工学科

環境問題や都市問題の分野での社会的要請に応えるため、構造力学、水理学、地盤工学、コンクリート工学、測量学を中心とする建設技術に加え、大気、水、土壌を対象とした環境保全技術と都市開発や防災のための計画技術を学びます。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

▶ 男子寮および女子寮(日本人学生との混住型)

寮室 個室または複数人室
設備 シャワー室、補食室、談話室等あり

▶ 入寮のための経費(入寮する場合)

学寮管理費 108,000 円/年額
寄宿料 8,400 円/年額(複数人室)
9,600 円/年額(個室)
給食費 357,980 円/年額(寮は給食制です)
寮友会費 4,200 円/年額

■ アルバイト

原則禁止ですが、事情により学校の許可を得て行うことができます。



留学生実地見学旅行 会津藩校日新館前にて

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等 約 45,000 円/年額(学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550 円/年額
学生会会費 10,000 円/年額
後援会会費 6,000 円/年額
学生証アプリ利用料 1,320 円/年額
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

■ 進路状況

▶ 就職先

北陸地方整備局、サントリーホールディングス(株)、ダイキン工業(株)、東京電力ホールディングス(株)、(株)ネクス東日本 エンジニアリング、(株)東京ガスネットワーク、パーソルクロス テクノロジー(株)、三菱ガス化学(株)、NECファシリティーズ(株)、大成建設(株)、テーブルマーク(株)、日本精工(株)、(株)三菱電機エンジニアリング、(株)SUBARU、本田技研工業(株)、伊藤忠テクノソリューションズ(株)、NEXCO東日本(株)、日本航空(株)、新潟県庁 etc.

▶ 進学先

高専専攻科：長岡高専

大 学：東北大学、群馬大学、千葉大学、信州大学、新潟大学、筑波大学、長岡技術科学大学、電気通信大学、東京農工大学、金沢大学、豊橋技術科学大学、京都工芸繊維大学、滋賀県立大学、千葉工業大学、早稲田大学、東京都市大学 etc.



とやま 富山高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Toyama College

■ 本郷キャンパス ■ 射水キャンパス ■ 機械系、材料系 ■ 電気・電子系 ■ 情報系 ■ 化学系、生物系 ■ 商船系 ■ 社会的ニーズ

【本郷キャンパス】 〒939-8630 富山県富山市本郷町13番地

TEL 076-493-5498 FAX 076-493-5488 URL <https://www.nc-toyama.ac.jp>

【射水キャンパス】 〒933-0293 富山県射水市海老江練合1番2

TEL 0766-86-5132 FAX 0766-86-5130 URL <https://www.nc-toyama.ac.jp>



期待される入学者像 ADMISSION POLICY

富山高等専門学校は、次の3つを教育理念としています。

1. 専門知識・技術を有し、将来、研究開発やビジネスをリードする能力を有した人材の育成(創意・創造)
2. 自ら考え、主張し、行動する主体性を有した人材の育成(自主・自律)
3. 豊かな教養と倫理観を有し、他者や地球との共生の精神を有した人材の育成(共存・共生)

本校ではこの理念に基づいて、①中学までに基礎的な知識・技能を修得し、②自分の考えや判断を他者に伝える表現力を持ち、③主体的に他者と協働できる人を求めています。

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 機械システム工学科(本郷キャンパス)

機械工学は、人々の生活を豊かにする学問で、自動車やロケットなど輸送機器はもちろんのこと、スマートフォンや医薬品の製造など、様々な分野でモノづくりを支えています。モノづくりの基礎となるCAD・CAE(コンピュータ支援設計・解析)だけでなく、これからの社会で不可欠となる制御、プログラミングに関する知識も講義と実験・実習を通してバランスよく学びます。本学科では幅広い分野で活躍できる創造的な機械エンジニアを育成します。

1. 自動車・航空機、ロボット、スポーツや医療分野などで人々に役立つ機械に興味がある人
2. 機械を設計する、つくる、動かす、制御する知識と技術を身に付けたい人
3. 機械の設計・開発で、人々の生活を豊かにし、社会に貢献したい人

■ 電気制御システム工学科(本郷キャンパス)

電気、電子や情報通信分野を基礎から先端技術までバランスよく学び、実験・実習を通して、それぞれの分野にまたがる応用力を身に付けた実践的技術者を育成します。卒業後は電気技術者・情報技術者、または、それらを融合したロボットや人工知能などを開発する技術者など社会を支え、人の暮らしを豊かにするスペシャリストとしての活躍が期待されます。

1. 電子工作やコンピュータなどのものづくりやプログラミングに興味がある人
2. ロボットや人工知能技術のように電気、電子、情報技術を融合した知識を身に付けたい人
3. 創意工夫により新しい技術を作り出し、社会に貢献したい人

■ 物質化学工学科(本郷キャンパス)

物質の組成・構造・変化について理解し、化学的・生物化学的に物質を製造する技術者を養成することを目的としています。主に講義と実験の2本立てで授業を行うことで、確かな知識と基礎的技術が学べます。さらにナノマテリアル・生命科学・環境技術等の最先端の知識と技術を習得することにより、化学・医薬品工学分野で活躍できる技術者としての未来が開けます。

1. 身のまわりや自然界にある化学・生命の現象にワクワクする人
2. 実験が好きで、身に付けた技術を化学や環境の分野で役立てたい人
3. 最先端の化学を活用して、広く産業の発展に貢献できる技術者を目指す人

■ 電子情報工学科(射水キャンパス)

ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク・システムについて学び、創造的技術開発に応用できる技術者を育成します。授業では、画像処理、AI開発や電子回路制作、IoTやネットワーク機器のプログラミングなどを実践的に学びます。将来は、情報処理技術者、ネットワーク技術者として様々な分野で活躍できます。

1. ものづくりが好きでコンピュータに興味がある人
2. 情報、電子、通信の基礎技術からAI・IoTへの応用技術を身に付けたい人
3. 自ら考えて行動できるエンジニアになって社会に貢献したい人

■ 国際ビジネス学科(射水キャンパス)

国際的なコミュニケーションの基礎となる英語や環日本海諸国語という、2つの“使える外国語能力”と異文化への寛容性を身につけ、ビジネスに関する専門的な知識を学びます。さまざまな情報を統合して活用する手法やプレゼンテーション技術などを養い、環日本海交流の拠点を目指す富山県を中心として、国際的に活躍し、地域社会や地域産業に貢献できるビジネスパーソンを育成します。

1. 外国語や異文化に興味がある人
2. ビジネス分野の知識を身に付けたい人
3. 国際的な視野をもって社会で活躍したい人

■ 商船学科(射水キャンパス)

「航海コース」と「機関コース」からなる複合学科で、海や船に関する様々な知識や技術について学び、世界で活躍する船舶職員(航海士や機関士)を目指します。教室での授業のほか、シミュレータや本校練習船での実習によって、船舶運航の理論や基礎技術を学びます。また、のべ1年間の大型練習船実習では、実践的な技術を身につけながら、日本各地や海外にも寄港します。なお、修業年限は5年6か月となります。

1. 海や自然に興味がある人
2. 大型船の船長・機関長をめざす人
3. 海事技術者として世界を舞台に活躍したい人

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

設備 …………… シャワー室、補食室、洗濯室

↳ 入寮のための経費

学寮会費(射水キャンパスのみ) …………… 300 円/月額
学寮経費 …………… 約7,500 円～12,000 円/月額
(諸条件により変動します)
寄宿料 …………… 個室 800 円/月額
複人数室 700 円/月額
食費 …………… 約 41,000 円/月額(自炊の場合は不要です)

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等 …………… 約 20,000 円～40,000 円/年額
(学科により異なります)
日本スポーツ振興センター共済掛金 …………… 1,550 円/年額
学生会会費 …………… 6,000 円/年額
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがあります。

■ 進路状況

↳ 就職先

YKK(株)、北陸電力(株)、富山県庁、ダイキン工業(株)、アステラスファーマテック(株)、(株)NTTフィールドテクノ、JR東海(株)、出光興産(株)、関西電力(株)、中部電力(株)、東亜合成(株)、財務省、(株)不二越、協和ファーマケミカル(株)、クラシエ製薬(株)、川崎汽船(株)、NX海運(株)、(株)IHI原動機 etc.

↳ 進学先

高専専攻科：富山高専
大 学：筑波大学、群馬大学、埼玉大学、千葉大学、東京大学、東京外国語大学、東京海洋大学、東京科学大学、東京農工大学、新潟大学、長岡技術科学大学、富山大学、金沢大学、信州大学、名古屋大学、名古屋工業大学、豊橋技術科学大学、滋賀大学、京都大学、大阪大学、神戸大学 etc.



いし かわ 石川工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Ishikawa College

機械系、材料系 電気・電子系 情報系 建設系、建築系

〒929-0392 石川県河北郡津幡町北中条

TEL 076-288-8024

FAX 076-288-8032

URL <https://www.ishikawa-nct.ac.jp>



期待される入学者像 ADMISSION POLICY

1. ものづくりに関心があり、様々な課題に意欲を持って取り組む人
2. 社会のルールを守り、向上心を持って学校生活を送る人
3. 将来、技術者として社会の発展に貢献したい人

学科が求める学生像 DEPARTMENTS

■ 機械工学科

- ものづくりに興味があり、創造力豊かな技術者になりたい人
- 自動車・飛行機・ロボットなどの機械やシステムに関心がある人
- 機械の仕事を通して、エネルギー・環境・福祉などの分野で社会に貢献したい人

■ 電気工学科

- ロボット・コンピュータなどのしくみに興味がある人
- エネルギー・通信・ITなどの生活を支える技術に関心がある人
- 最先端技術に関心があり、社会の発展に貢献したい人

■ 電子情報工学科

- コンピュータの原理やプログラミングなどに興味がある人
- 情報・電子・通信の融合技術を身につけたい人
- 最先端の情報通信技術で社会に貢献したい人

■ 環境都市工学科

- 道路・橋・空港・上下水道などの都市づくりに興味がある人
- 都市づくりを通して地域社会に貢献したい人
- くらしと自然を守る都市づくりに熱意がもてる人

■ 建築学科

- 建築の材料や構造、環境やデザインに興味がある人
- 建築を作る過程(設計・施工・管理)に関心がある人
- 建築を通して生活環境づくりに貢献したい人

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

寮 室……………男子寮・女子寮ともに留学生を対象とした居室があります。

設 置……………シャワー室、補食室(自炊することが出来ます)、談話室等

▶ 入寮のための経費

寄宿料(部屋代)……………9,600 円/年額(1人部屋)
寮 費(運営等)……………8,900 円/月額
食 費(1ヶ月30日の月の場合)……………42,030 円/月額
寮生会費……………3,200 円/年額

■ アルバイト

アルバイトは禁止です。

入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等……………約 33,500 円/年額(学科により異なる)

- その他、研修旅行に参加する場合は、研修旅行費(20万円)を徴収する。

※全学科の1年次にノート型パソコンの共同購入を推奨している。

■ 進路状況

▶ 就職先

川崎重工業(株)、三菱重工業(株)、三菱電機(株)、花王(株)、キャノングループ各社、(株)小松製作所、澁谷工業(株)、ダイキン工業(株)、(株)村田製作所、本田技研工業(株)、(株)SUBARU、マツダ(株)、(株)トヨタシステムズ、JRグループ各社、航空会社各社、(株)安川電機、旭化成(株)、EIZO(株)、オムロン(株)、SONYグループ、YKK(株)、京セラ(株)、セイコーエプソン(株)、北陸電力(株)ほか電力会社、(一財)北陸電気保安協会、パナソニックグループ各社、サントリーグループ各社、KDDIエンジニアリング(株)、(株)スクウェア・エニックス、NHK、NTTグループ各社、富士通(株)、東レ(株)、アマゾンジャパン(同)、(株)メンバーズ、福島印刷(株)、東京水道(株)、東京ガス(株)ほかガス会社、NEXCO中日本(株)、(株)大林組、大成建設(株)、鹿島建設(株)、(株)竹中工務店、戸田建設(株)、(株)豊蔵組、三谷産業(株)、大和ハウス工業(株)、国土交通省、石川県庁、高岡市役所、加賀市役所、金沢市役所 etc.

▶ 進学先

高専専攻科：石川高専

大 学：金沢大学、富山大学、福井大学、長岡技術科学大学、豊橋技術科学大学、北海道大学、東北大学、筑波大学、千葉大学、東京大学、東京科学大学、東京都立大学、電気通信大学、横浜国立大学、新潟大学、信州大学、名古屋大学、京都工芸繊維大学、大阪大学、神戸大学、広島大学、九州大学 etc.





福井工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Fukui College

機械系、材料系 電気・電子系 情報系 化学系、生物系 建設系、建築系

〒916-8507 福井県鯖江市下町

TEL 0778-62-8290 (学生課入学試験係) FAX 0778-62-2490 (学生課) URL <https://www.fukui-nct.ac.jp>



期待される入学想像 ADMISSION POLICY

福井高专では、優れた実践力と豊かな人間性、創造性を備え、社会の多様な発展に寄与できる技術者の育成に努めています。そのため、次のような人の入学を期待しています。

本校の教育を受けるために必要な素養と基礎学力が備わっている人で

1. 本校が目指すものづくり及び環境づくりに関する学習に興味がある人(養成すべき人材像の専門性)
2. 新しい目標に向かってチャレンジし、社会に貢献したい人(養成すべき人材像の創造性)
3. 技術者としてグローバルな視野を持ち、国際社会で活躍したい人(養成すべき人材像の国際性)
4. 仲間と積極的にコミュニケーションをとり、共同して課題に取り組みようとする人(養成すべき人材像の人間性)
5. 周囲の人たちを尊重し、社会規範を守る人(養成すべき人材像の人間性)

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 機械工学科

航空機や自動車、ロボットなどの仕組みを学び、情報通信や制御と融合した、便利で、豊かな暮らしを創造する技術者を育成します。

↳ 学科のアドミッション・ポリシー

1. 自動車、飛行機、ロボットなどの機械システムや、環境、福祉、宇宙工学などの分野に興味がある人
2. サイエンスを学び、ものづくりに創造性を発揮して、人間社会に貢献したい人
3. 機械を創る材料、動かすエネルギー、制御する情報など幅広い技術を身に付けたい人

■ 電気電子工学科

情報・通信から光・電子デバイス、材料、エネルギーまで幅広い知識を学び、「地球にやさしく、人にやさしい21世紀」をつくる技術者を育成します。

↳ 学科のアドミッション・ポリシー

1. 電気自動車や太陽光発電などに使われる環境にやさしいクリーンエネルギーや新素材技術を学びたい人
2. ロボット、システム、コンピュータなどを動かすための電子制御やプログラミング技術を学びたい人
3. 情報家電や光通信などに使用する電子回路や情報通信技術を学びたい人

■ 電子情報工学科

今や、社会になくてはならない「情報」。これを活用するために必要なソフトウェア・ハードウェア・ネットワークをサポートできるエンジニアを育成します。

↳ 学科のアドミッション・ポリシー

1. コンピュータの構造や仕組みに興味があり、高度なプログラミング技術を習得したい人
2. ネットワークを活用したり、AIロボットを動かすプログラムを作りたい人
3. 最先端のICTシステム・サービスの開発をやりたい人

■ 物質工学科

産業の基になる素材「物質」を化学の視点で学び、接着剤やプラスチ

ック、半導体、バイオテクノロジーなど化学を人のために活かせる技術者を育成します。

↳ 学科のアドミッション・ポリシー

1. 化学と生物の力により人々の健やかな生活に貢献したい人
2. 化学的手法を用いて有用物質や新しい材料を生み出すことに興味がある人
3. 微生物や遺伝子組換え技術等の生物機能を活用した物質生産や環境浄化に興味がある人

■ 環境都市工学科

土木構造物や建築物のデザインや環境計測の方法などを学び、自然と調和した、安全で住みやすいまちづくりができる技術者を育成します。

↳ 学科のアドミッション・ポリシー

1. 自然と共生したくらしを営む環境づくりに興味がある人
2. 快適なくらしを共有するための建物とまちづくりに興味がある人
3. 災害から人々のくらしを守るシステムづくりに興味がある人

学生生活 STUDENT LIFE

■ 国際寮

留学生と日本人学生が同じユニットで共に生活(シェアハウス形式)を送ります。各ユニットには7つの居室(個室)及び共同の捕食談話室・バスルーム・トイレがあります。

共同設備 …………… IHキッチン、冷蔵庫、電子レンジ、テレビ、ユニットバス、洗濯機、衣類乾燥機 等

↳ 入寮のための経費

寮 費 …………… 7,000 円/月額
寄宿料 …………… 800 円/月額
食 費 …………… 26,000 円/月額(概算、自炊の場合は不要)
エアコンリース代 …………… 3,400 円/月額
食器代 …………… 4,400 円(入寮時のみ、自炊の場合は不要)
寮生会費 …………… 2,000 円/年額
(個人で使用した電気料は別途必要となります。)

■ アルバイト

3年生以下の学生のアルバイトは原則禁止です。

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等 …………… 約 30,000 ～ 40,000 円/年額
(学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 …………… 1,550 円/年額
学生会会費 …………… 7,000 円/年額
後援会会費 …………… 10,000 円(入学時)・24,000 円/年額
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

■ 進路状況

↳ 就職先

カゴメ(株)、鹿島建設(株)、京セラ(株)、鯖江市役所、JR東海(株)、JR西日本(株)、信越化学工業(株)、セーレン(株)、ダイキン工業(株)、中外製薬工業(株)、東レ(株)、(株)トヨタシステムズ、トヨタ自動車(株)、永森建設(株)、日本精工(株)、パナソニックインダストリー(株)、福井県庁、北陸電力(株)、マツダ(株) etc.

↳ 進学先

高専専攻科：福井高専
大 学：北海道大学、東北大学、筑波大学、千葉大学、東京大学、東京農工大学、東京科学大学、電気通信大学、横浜国立大学、長岡技術科学大学、金沢大学、福井大学、信州大学、名古屋大学、名古屋工業大学、豊橋技術科学大学、京都工芸繊維大学、九州大学 etc.



ながの 長野工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Nagano College

複合系学科 (機械系、材料系 電気・電子系 情報系 建設系、建築系)

〒381-8550 長野県長野市徳間 716

TEL 026-295-7362 FAX 026-295-4950 URL <https://www.nagano-nct.ac.jp>



留学生実地研修旅行にて(令和5年2月)

期待される入学者像 ADMISSION POLICY

長野高専では、「優れた技術者は、優れた人間でなければならない。」という教育理念に基づき、知・徳・体にバランスの取れた、全人的な教育を行います。そのため、次のような人を待っています。

1. 基礎学力が備わり、特に数学・理科・英語が得意な人
2. ものづくりに興味がある人
3. 技術や科学で社会の発展に役立ちたいと考えている人

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 工学科

↳ 情報エレクトロニクス系

情報エレクトロニクス系ではソフトウェアや情報セキュリティなどの情報分野と、生活を支える電気エネルギーや情報ネットワーク、これらを支えるエレクトロニクス技術などを幅広く学びます。なお、電気コースでは主に電気分野の科目を、情報コースでは主に情報分野の科目を履修するカリキュラムとなります。

↳ 機械ロボティクス系

機械ロボティクス系では、進化し続ける自動車・ロボットなどの未来を創造するための機械設計から、より良く動かすための電子制御まで、機械をベースにした幅広い要素技術を学びます。

↳ 都市デザイン系

都市デザイン系では、道路、橋、上下水道など、私たちの生活に必要な社会資本を、設計・整備・維持する技術を学びます。生き物にも地球にも優しい、持続可能な都市環境を創るエンジニアを目指しましょう。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

寮 室 個室
設 備 留学生補食室(台所・冷蔵庫完備)、シャワー室
※ 周辺に民間アパートがあり、そこから通学することも可能ですが、留学生は寮に入ることを勧めています。入寮に関しては一般学生と同等に関係規則の厳守が必要です。
※ 長野高専学生寮では、留学生の自炊を認めているため、食費をおさえることができます。

↳ 入寮のための経費(概略)

寮 費 6,000 円/月額
寄宿料 800 円/月額
給食費 約49,000 円/月額
エアコンリース代 2,100 円/月額
ネットワーク費 1,000 円/月額
エアコンについては他に電気料が必要となります。

■ 入学のための経費(入学科、授業料以外)

教科書・教材等 約 40,000 円/年額(系により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550 円/年額
学生会会費 5,800 円/年額
後援会会費 22,000 円/年額
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

■ 進路状況

↳ 就職先

長野県庁、(株)LIXIL、セイコーエプソン(株)、ミネベアミツミ(株)、JR東日本(株)、本田技研工業(株)、中部電力パワーグリッド(株)、キャノンメディカルシステムズ(株)、(株)アルファシステムズ、アスクル(株)、JR東海(株) etc.

↳ 進学先

高専専攻科：長野高専、北九州高専

大 学：信州大学、長岡技術科学大学、豊橋技術科学大学、東京農工大学、秋田大学、群馬大学、千葉大学、横浜国立大学、新潟大学、筑波大学、電気通信大学、富山大学、金沢大学、岐阜大学、名古屋大学 etc.

大 学 院：東北大学大学院、宇都宮大学大学院、信州大学大学院、豊橋技術科学大学大学院、奈良先端科学技術大学院大学 etc.



岐阜工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Gifu College

機械系、材料系 電気・電子系 建設系、建築系

〒501-0495 岐阜県本巣市上真桑 2236 番 2

TEL 058-320-1260 FAX 058-320-1256 URL <https://www.gifu-nct.ac.jp>



期待される入学者像 ADMISSION POLICY

- 基礎学力が身についている人
- コミュニケーション能力の基礎が身につけられ、グローバルな視点で活躍したい人
- 主体的に勉学や課外活動に取り組んでいる人
- 科学的探究心が旺盛で、ものづくりを通して人や地域社会の発展に貢献したい人

学科紹介 DEPARTMENTS

【学科別アドミッション・ポリシー】

■ 機械工学科

DEPARTMENT OF MECHANICAL ENGINEERING

- 数学と理科が好きで、広く「ものづくり」に興味があり、自動車・航空機・ロケット、あるいはロボットなど、未来社会に役立つ機械を設計・製作する機械技術者になることを強く希望している人
- 仲間とともに目標を達成することの喜びを知り、たゆまない努力をする覚悟のある人
- 社会・自然環境と技術との関わりに関心のある人

■ 電気情報工学科

DEPARTMENT OF ELECTRICAL AND COMPUTER ENGINEERING

- 電気・電子・情報関連の技術に興味をもち、これらに関する専門知識と技術を修得したい人
- 基礎学力を有し、色々なことに好奇心旺盛でアイデアや創造力が豊かな人、それらの思いを行動に移し、未来の自分を形にできる人
- 電気・電子・情報工学の知識と技術をもって、エネルギーや地球環境などの問題解決や、社会に役立つものづくりを通して、社会貢献を志している人

■ 電子制御工学科

DEPARTMENT OF ELECTRONIC CONTROL ENGINEERING

- 数学、理科、英語を得意とし、論理的な考え方の基礎が身についている人
- 協調して作業することが好きで、電気・電子、機械、情報に関する知識を総合的に学びたい人
- ものづくりに自主的に取り組み、好奇心旺盛で粘り強く頑張ることのできる人
- ロボットなどの電子制御システムに関心があり、技術者として社会に貢献したい人

■ 環境都市工学科

DEPARTMENT OF CIVIL ENGINEERING

- 環境に配慮した都市のライフライン(交通・エネルギー・情報通信・上下水道などの生活や産業を支えているもの)、自然災害に強い安全な都市づくりについて学びたい人
- 公共事業に携わる技術者として社会に貢献したい人

- 元気がありリーダーシップを発揮できる人

■ 建築学科

DEPARTMENT OF ARCHITECTURE

- 基礎学力に加えて、技術・家庭および美術に関わるものづくりや表現が得意な人
- 多種多様な意見をまとめて、個性豊かな建築をデザインしたい人
- これまでの学習を足がかりとして、社会や文化にも関心をもって取り組むことができる人
- 環境との関わりも考えつつ、建築に関わる技術者として地域社会の発展に貢献したい人

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

↳ 留学生対象

寮室 個室
設備 シャワー室・補食・談話室
※令和3年度、国際寮(68名収容)を設置

↳ 入寮のための経費(予定)

寄宿料 4,800 円(半期分)
(居室を2名で利用する場合は4,200円)
入寮費 3,000 円(入寮時)
寮費 36,000 円(半期分)
冷暖房費 13,800 円(半期分)
給食費 約 42,500 円/月額(自炊の場合は不要)
寮生会費 2,000 円(半期分)

■ アルバイト

アルバイト届を提出し、校長の承認を受ける必要があります。
修学に支障がないこと等条件があります。

■ 留学生関係行事

- 日本文化に親しむための見学旅行(金沢・大阪等)
- ホームステイ(近隣家庭)

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等 約 30,000 ~ 50,000 円/年額
(学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550 円/年額
学生会会費 2,000 円(入学時)・10,800 円/年額

■ 進路状況

↳ 就職先

イビデン(株)、(株)大林組、鹿島建設(株)、キャノンマーケティングジャパン(株)、(株)クボタ、(株)JERA、スズキ(株)、セイコーエプソン(株)、(株)大気社、中部電力(株)、中部電力パワーグリッド(株)、JR東海(株)、JR西日本(株)、三菱重工業(株)、三菱電機エンジニアリング(株)、ムラテックCCS(株)、(株)LIXIL、国土交通省、経済産業省、岐阜県庁、滋賀県庁、各務原市役所 etc.

↳ 進学先

高専専攻科：岐阜高専
大 学：北海道大学、東北大学、筑波大学、千葉大学、東京大学、電気通信大学、横浜国立大学、長岡技術科学大学、富山大学、金沢大学、山梨大学、岐阜大学、静岡大学、名古屋工業大学、豊橋技術科学大学、三重大学、岡山大学、九州大学、九州工業大学、熊本大学、早稲田大学 etc.



沼津工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Numazu College

機械系、材料系 電気・電子系 情報系 化学系、生物系

〒410-8501 静岡県沼津市大岡 3600

TEL 055-921-2700 FAX 055-926-5700 URL <https://www.numazu-ct.ac.jp>



期待される入学者像 ADMISSION POLICY

1. 科学技術に興味を持ち、入学後の学習に対応できる基礎学力を有する者
2. 科学技術を用いて社会に貢献する意欲の有る者
3. 科学技術の役割、技術者の責任を考えられる者
4. 他人の意見を聞き、自らの意見を言える者

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 機械工学科

機械や装置ならびにこれらに関連するシステムを設計・製造できる能力をもった機械技術者を養成する。材料力学、熱力学、水力学などの専門科目を学ぶとともに、機械工作実習、機械設計製図などの実技科目を通じて、幅広い工学問題を解決できる能力を養う。

■ 電気電子工学科

回路理論や電磁気などの基礎学習と電子計算機、電子、通信、制御、電力工学などの専門を幅広く学ぶとともに、豊富な実験・実習により技術革新に十分対応できる創造性豊かな電気電子技術者を養成する。

■ 電子制御工学科

機械と電気を統合したシステムを創る能力を培うため、機械工学、電気・電子工学、計算機工学等のシステム要素技術と、システム工学、制御工学等のシステム統合化技術を学ぶ。特に、体験的学習、チーム学習としての実験実習、設計製作等を重視している。

■ 制御情報工学科

コンピュータ技術を応用してロボットの協調制御や各種メカトロニクス機器の設計・製作、データベースを用いた情報システムの構築、高度情報化社会に対応した生産システムの開発などの分野で活躍できる技術者を養成している。

■ 物質工学科

無機化学、有機化学、分析化学、物理化学、化学工学、生物化学を基礎として学び、新素材・先端材料に対応できる技術者や、バイオテクノロジーの発展に対応できる技術者の養成を行っている。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

▶ 日本人学生と同じ建物

寮室 個室
設備 シャワー室、補食室、談話室

▶ 入寮のための経費

学生寮経費 約 500,000 円/年額
(給食費、寄宿料、光熱水料、寮生会費)

■ アルバイト

アルバイトは許可制です。



校内にて



留学生見学旅行

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等 約 40,000 円/年額(学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550 円/年額
学生会会費 1,000 円(入学時)・5,000 円/年額
後援会会費 15,000 円(入学時)・22,000 円/年額
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

■ 進路状況

▶ 就職先

浜松ホトニクス(株)、アステラス製薬(株)、(株)ヤクルト本社、
(株)明電舎、京セラ(株)、矢崎総業(株)、ファナック(株)、
東レ(株)、第一三共プロファーマ(株)、旭化成(株)、任天堂
(株)、中外製薬工業(株) etc.

▶ 進学先

高専専攻科：沼津高専
大 学：北海道大学、東北大学、筑波大学、東京大学、
東京農工大学、横浜国立大学、長岡技術科学大学、豊橋技術
科学大学、東京都立大学、信州大学、金沢大学、広島大学、立命
館大学、名古屋大学 etc.





豊田工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Toyota College

機械系・材料系 電気・電子系 情報系 建設系・建築系

〒471-8525 愛知県豊田市栄生町2丁目1番地

TEL 0565-32-8811 (代表) / 0565-36-5912

FAX 0565-36-5922

URL <https://www.toyota-ct.ac.jp>



期待される入学想像 ADMISSION POLICY

1. ものづくりに興味をいだき、社会への応用を考える人
2. 数学と理科に優れ、実験・実習に励み基礎学力をつける人
3. 一般教育、専門教育を理解し、自主的に努力する人
4. 国際的に通用するコミュニケーション能力習得に努める人
5. 世界の文化・歴史を踏まえ技術者の責任を自覚する人

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 機械工学科

将来のエンジニアが必要とする基礎学力の養成を目標としています。具体的には機能性・安全性を追求する材料・材料力学分野、エネルギーの効率的利用を追求する熱・流体力学分野、ものづくりの原点を志向する工作・加工分野、高精度化を追求する計測・制御分野、加えてコンピュータ技術を教育の柱に据え、設計製図、実験・実習などに多くの時間を充ち、「ものづくり」の重要性を肌で感じる教育を行います。

■ 電気・電子システム工学科

電気自動車、太陽光発電、ロボット、携帯通信網などハードウェアからソフトウェアまで電気に携わる物を対象としています。これらを支える技術を学ぶために、実験・実習・研究による豊かなものづくり体験と電気回路・電磁気学での根本から考える理論学習を並行して行い、「ものづくり」のおもしろさを体験するとともに即戦力になる実践的教育を行っています。

■ 情報工学科

コンピュータの「しくみ」からその「応用」にいたるまで、幅広い学習内容を体系化されたカリキュラムにより効果的に修得できます。社会の変化に対応できる高度で知性と創造性の豊かな情報処理技術者を育成することを目標にしています。

■ 環境都市工学科

地球規模で持続可能な社会の構築に向けた高度な技術を持つ技術者の育成を目指しています。工業基礎数学、情報処理、測量学などの基礎専門科目を低学年で学び、学年進行に伴い高度な専門科目へと移ります。シビルエンジニアに不可欠な構造力学、水理学、土質力学、都市計画等の科目のほか、充実した環境工学分野科目を揃えています。環境生物学、環境水質学、地下環境、水域環境など環境工学関連科目を系統立てて教育しています。

■ 建築学科

「材料・構造」「住環境」「計画」という工学と、「美」という芸術、その二つの観点から建築を学びます。低学年では理数系の基礎科目を学ぶだけでなく、建築に関係の深い人文社会系の知識を補った上で、3年生からは本格的な専門科目が始まります。様々な実験設備、デザイ

ン系のCADシステムなどを利用して、建築学の知識や技術の習得と理解を深め、5年間で創造力のある建築技術者を育成します。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

寮 室 …………… 男子寮、女子寮ともに留学生用の居室があります。
設 備 …………… シャワー室、食堂

▶ 入寮のための経費

寄宿料 …………… 800 円/月額
共同費 …………… 約 10,000 円/月額
食 費 …………… 約 35,000 円/月額 (自炊の場合は不要)
その他 (寝具リース代、寮生会費等) …………… 24,800 円/年額

■ アルバイト

資格外活動許可の他に、アルバイト届等の学内諸手続きを出して承認を受ける必要があります。勉学に支障がないこと等条件があります。



留学生歓迎会



輝志寮 (国際寮)

■ 入学のための経費 (入学料、授業料以外)

教科書・教材等 …………… 約 50,000 円/年額 (学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 …………… 1,550 円/年額
学生会会費 …………… 8,400 円/年額
教育後援会会費 …………… 12,000 円 (入学時)・24,000 円/年額
その他、見学研修費・旅行費等 (数万円程度) を徴収することがある。

■ 進路状況

▶ 外国人留学生の就職先

母国 (マレーシア・モンゴル) へ帰国 [6 名] (過去 5 年)

▶ 外国人留学生の進学先

大 学 : 室蘭工業大学、千葉大学、電気通信大学、岐阜大学、名古屋大学、豊橋技術科学大学、名古屋工業大学、茨城大学、信州大学、京都工芸繊維大学、シドニー大学、モンゴル科学技術大学 etc.



とば 鳥羽商船高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Toba College

複合系学科 (電気・電子系 情報系 商船系)

〒517-8501 三重県鳥羽市池上町 1-1

TEL 0599-25-8404 (学生課教務係) FAX 0599-25-8077 (学生課) URL <https://www.toba-cmt.ac.jp>



期待される入学者像 ADMISSION POLICY

■ 商船学科

1. 将来、海事技術者として世界で活躍したい人
2. 海や船に興味があり、自ら考えて行動できる人
3. 日本語と日本文化に興味と関心を持つ人

■ 情報機械システム工学科

1. 他人を思いやる心を持ち、自主的に行動できる人
2. 基礎学力を有し、情報技術やものづくりに興味がある人
3. 日本語と日本文化に興味と関心を持つ人

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 商船学科

近代化・自動化された船舶の運航技術者及び海事関連のさまざまな陸上産業に対応できる人材を育成することを目的とした学科です。

■ 情報機械システム工学科

情報機械システム工学科は、情報工学、電気電子工学、機械工学を基盤とし、学生自身の個性に応じたカリキュラムを選択することで、地域に貢献し日本の産業を支える実践的技術者としての専門知識・技術を身に付けることを目的とした学科です。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

↳ 留学生対象

寮室 個室
設備 シャワー室、補食室

↳ 入寮のための経費

学寮経費 約 18,000 円/月額
寄宿料 800 円/月額
食費 約 40,000 円/月額
(宗教上の理由等で自炊することもできます。)
布団リース料 約 15,000 円/年額
(布団リースは任意です。)



学生寮



留学生実地見学旅行



国際交流



■ 入学のための経費(入学科、授業料以外)

教科書・教材等 約 20,000 ~ 60,000 円/年額
制服・作業服・安全靴 約 75,000 ~ 115,000 円
日本スポーツ振興センター共済掛金 (学科により異なる)
..... 1,550 円/年額
学生会会費 1,000 円(入学時)・4,200 円(前期分)
奨学後援会会費 4,000 円(入学時)・14,400 円(前期分)
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

■ 進路状況

↳ 就職先

(株)商船三井、川崎汽船(株)、共栄マリン(株)、ENEOSオーシャン(株)、旭タンカー(株)、NS ユナイテッド海運(株)、出光タンカー(株)、関西電力(株)、NTT西日本(株)、ソフトバンク(株)、サントリー(株)、旭化成(株)、京セラ(株)、三菱重工業(株) etc.

↳ 進学先

高専専攻科：鳥羽商船高専
大 学：東京海洋大学、豊橋技術科学大学、神戸大学



鈴鹿工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Suzuka College

機械系・材料系 電気・電子系 情報系 化学系・生物系

〒510-0294 三重県鈴鹿市白子町

TEL 059-368-1739 FAX 059-368-1738 URL <https://www.suzuka-ct.ac.jp>



期待される入学想像 ADMISSION POLICY

鈴鹿高専では「世界に羽ばたく創造的なエンジニア」の育成を目指しています。

1. 科学技術に興味を持ち、その発展に夢を抱く人
2. 工学を学ぶ上で基礎となる知識を身につけている人
3. 何事にも積極的に挑戦する意欲があり、継続的に自己学習できる人
4. 論理的に物事を考えることができる人
5. 日本語と日本文化に興味と関心を抱く人

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 機械工学科

機械工学は、あらゆる産業の基盤であり、自動車・鉄道車両・船舶・航空機等の運輸機器や工作機械の製造はもとより、大規模プラント建設等、様々な工業分野において絶対不可欠な技術です。また、多くの機械にはエレクトロニクス技術や制御技術が組み込まれており、機械系技術者には幅広い知識が求められています。機械工学科では、機械工学の基礎理論とその応用に重点を置きながら、種々の工学分野に関する知識を学びます。実験・実習科目においても、熱力学・流体力学・材料力学・機械力学等の基盤分野に加え、メカトロニクス・ロボット工学・CAD/CAMなどのコンピュータ応用技術に関する分野について深く学習することにより、産業の発展を支え、グローバルに活躍できる機械系技術者を養成しています。

■ 電気電子工学科

今日、電気は単にエネルギー源としてだけでなく、情報の伝達や自動制御の手段として必須なものになっています。電気電子工学科では、あらゆる分野の産業において進展する複合化や高度化した情報社会に対応することが可能な教育を行っています。具体的には、まず電気電子に関する基礎知識について幅広く学習します。そして制御工学、エレクトロニクス、通信工学などの様々な応用分野についても学習を深めます。さらに、実践力を養うためにものづくり授業や電気電子工学実験を重視しています。なお、本学科は第2種電気主任技術者の認定対象学科となっています。

■ 電子情報工学科

コンピュータは携帯電話やデジタルテレビなどの情報機器にも組み込まれ、ネットワーク技術とともに現代社会に欠かせません。これらに必要なハードウェアの理論と技術、ソフトウェアの理論と技術をともに学びます。具体的には、専門基礎である電磁気、電気回路、電子回路、情報理論、ソフトウェア工学、計算機ハードウェア、制御工学、情報通信ネットワークなどを重点的に学びます。さらに電子情報工学実験、卒業研究、創造工学などを学ぶことにより、応用力と実践力を身に付けることができます。

■ 生物応用化学科

「応用化学コース」と「生物化学コース」があります。「応用化学コース」では、化学と化学工学教育を基礎とし、化学工業原材料、素材の合成・生産・加工、プロセス設計・制御等の研究及び環境保全に精通した創造性豊かな実践工業技術者を育成します。また、「生物化学コース」では、化学と生物工学教育を基礎とし、化学工業・医薬品工業等の研究・生産及び環境保全、さらに新しいバイオテクノロジー技術にも対応できる創造性豊かな実践工業技術者を育成します。

コース制により少人数のきめ細かい教育を施しています。卒業研

究、創造工学などを学ぶことにより創造力や応用力、実践力を、さらには多くの発表会を経験することによりプレゼンテーション能力を身に付けることができます。

■ 材料工学科

持続可能な開発目標(SDGs)を達成するために、革新的な機能を有する新素材の開発が望まれています。材料工学科では、金属材料、無機材料、有機材料ならびにそれらの複合材料に関する基礎・専門知識(物理、化学、構造、機能、製造プロセス、分析・評価法)を学びます。また、設計製図や機械工作、コンピュータ応用技術なども学習し、他分野の研究者、技術者と連携することのできる幅広い知識・技能を修得するとともに、工学実験を通して様々な要求に即応できる実践力を身につけます。これらを活かして、耐熱、制振、光、触媒、生体、界面機能を有する金属、無機、有機材料に関する卒業研究を行い、SDGsの取り組みに貢献できる実践的な材料技術者を目指します。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

↳ 留学生対象

寮 室 個室
設 備 シャワー室、補食室

↳ 入寮のための経費

入寮費 4,000 円(入寮時のみ)
寄宿料 800 円/月額
生活費 78,000 円(半期分)
給食費 240,000 円/年額
エアコン経費 19,800 円(半期分)
※生活費、給食費、エアコン経費については、変動する可能性があります。

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等 約 40,000 円(学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550 円/年額
学生傷害保険料 500 円/年額
学生会会費 3,000 円(入学時)・7,200 円/年額
教育後援会会費 10,000 円(入学時)・22,200 円(前期分)
諸経費積立金 20,000 円/年額

■ 進路状況

↳ 就職先

旭化成(株)、味の素(株)、アステラス製薬(株)、出光興産(株)、エーザイ(株)、NECソリューションイノベータ(株)、(株)エヌ・ティ・ティ・エムイー、NTTコムエンジニアリング(株)、カゴメ(株)、川崎重工(株)、関西電力(株)、関東化学(株)、キオクシア(株)、キヤノンメディカルシステムズ(株)、キリンビール(株)、コベルコソフトウェアサービス(株)、サントリスピリッツ(株)、CTCテクノロジー(株)、ジャパンマリンユナイテッド(株)、昭和四日市石油(株)、スズキ(株)、住友電装(株)、住友ファーマ(株)、(株)セゾン情報システムズ、第一工業製薬(株)、第一三共プロファーマ(株)、太陽化学(株)、ダイキン工業(株)、中部電力(株)、(株)DeNA、東海東京フィナンシャルホールディングス(株)、JR東海(株)、(株)トヨタシステムズ、ナブテスコ(株)、日東電工(株)、パナソニック(株)インダストリー社、パナソニック(株)エレクトリックワークス社、パナソニック(株)くらしアプライアンス社、(株)日立社会情報サービス、富士電機(株)、武州製薬(株)、本田技研工業(株)、三菱電機(株)名古屋製作所、三菱電機ビルソリューションズ(株)、(株)ミルボン、美和ロック(株)、(株)村田製作所、雪印メグミルク(株)、(株)LIXIL etc.

↳ 進学先

高専専攻科：鈴鹿高専
大 学：北海道大学、山梨工業大学、東北大学、筑波大学、埼玉大学、千葉大学、東京農工大学、東京科学大学、お茶の水女子大学、横浜国立大学、長岡技術科学大学、金沢大学、山梨大学、信州大学、名古屋大学、名古屋工業大学、豊橋技術科学大学、三重大学、京都工芸繊維大学、大阪大学、奈良女子大学、岡山大学、高知大学、九州大学、東京都立大学、大阪公立大学
大 学 院：東北大学大学院、東京科学大学大学院、名古屋工業大学大学院、三重大学大学院、九州大学大学院、奈良先端科学技術大学院大学



まい づる 舞鶴工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Maizuru College

機械系、材料系 電気・電子系 建設系、建築系

〒625-8511 京都府舞鶴市字白屋 234

TEL 0773-62-8881

FAX 0773-62-8889

URL <https://www.maizuru-ct.ac.jp>



期待される入学者像 ADMISSION POLICY

本校では、工学の基礎と教養を身につけ、活動力、創造力、国際感覚豊かな実践的開発型技術者の育成に努めています。そのため、次のような人の入学を期待しています。

1. 「ものづくり」を通して、自立した人間を目指す人。
2. 自ら学ぶとする姿勢を持ち、本校入学までに教育機関で学習する内容を十分理解している人。
3. 社会のルールを守って、いろいろな人と協調していける人。

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 機械工学科

本学科は、乗り物、電化製品、エネルギー等のあらゆる産業の基幹となる機械工学分野において、単なる「ものづくり」だけではなく、自然と調和のとれた高度の技術開発に貢献できる技術者の育成を目指しています。

1. 系統化されたカリキュラムにより、自動車技術に見られるような機械工学の基礎から先端の機械技術に至るまでの幅広い分野の学習をします。
2. 総合的な判断力や分析能力を高めるため、実験、実習、製図等の実践的科目を各学年に積極的に導入しています。
3. 材料、流体、熱、振動等に関する授業を通して、問題の解決、装置の設計・開発に必要な能力を養います。

■ 電気情報工学科

本学科は、電気・電子・情報・通信の4分野を柱とする教育プログラムにより、将来の技術革新にも柔軟に対応できる能力をもつ技術者の育成を行っています。

1. パワーエレクトロニクス・AIなどの先端技術や、IoT・量子コンピュータなどの融合技術にも対応できるように、4分野の基盤技術を重点的に学習します。
2. 4分野すべての実験・実習を幅広く複合的にを行い、講義で学んだことを体験として確かめることができます。
3. 卒業研究・工学基礎研究により、4分野の知識を連携させる能力や、実践的な創造力・発想力を養います。

■ 電子制御工学科

本学科は、私たちの身の回りにある家電製品、自動車、ロボット等といった様々な「モノ」に機能を与え、高性能化、知能化を実現するメカトロニクス技術者を育成します。

1. メカトロニクス分野(機械、電気電子、情報、計測制御の4分野)の専門科目を基礎から応用までバランスよく学ぶカリキュラムとなっています。
2. 機械工作、回路製作、CAD、プログラミングといった実習科目や、機械、電気電子、計測制御分野の実験科目を通じ、講義内容を実体験により確認することができます。
3. 各学年に問題解決型学習(PBL)の科目が配置されています。ここでは、各チーム内で互いに協力して機械設計、回路設計、制御系設計、プログラミング等を行い、ロボットをひとつの題材にして創造性豊かな技術者を育成します。

■ 建設システム工学科

本学科は、“都市環境コース(土木コース)”と“建築コース”のコース制が採用されています。

↳ 都市環境コース

道路、橋梁、トンネル、河川、上下水道、パイプライン、地下開発などの社会基盤の建設や維持管理および都市の防災、地球環境の保全について学びます。

↳ 建築コース

建物や住宅の計画・設計・施工や都市環境の創造、建物の防災について学びます。

1. 3年次までは共通授業で両コースの基礎を学び、4年次からコースに分かれてそれぞれの専門知識や技術を修得します。
2. 両コースとも基礎学力の徹底修得と実験実習を重視し、地域社会に貢献できる都市環境技術者および建築技術者を育成します。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

寮 室 …………… 日本人学生と同じ建物
男女ともに個室、冷暖房設備有、ベッド・机・椅子設置

寮内設備 …………… 男子はシャワー室、補食室、洗濯室設置
女子は室内にキッチン・ユニットバス設置

寄宿料 …………… 800 円/月額

諸経費 …………… 12,200 円/月額

(水道光熱費、エアコン使用料、消耗品費、インターネット設備費等)

食 費 …………… 1日：1,000 円と食堂運営費：300 円

※学寮食堂で食事の場合

※周辺のアパートから通学することも可能です。

■ アルバイト

原則禁止ですが、事情により許可します。

■ 入学のための経費(入学科、授業料以外)

教科書・教材等 …………… 約 50,000 円/年額(学科により異なる)

日本スポーツ振興センター共済掛金 …………… 1,550 円/年額

その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

■ 進路状況

↳ 就職先

アイテック阪急阪神(株)、(株)イシダ、大阪ガスネットワーク(株)、オムロン(株)、鹿島建設(株)、京セラ(株)、JR西日本(株)、住友不動産(株)、ダイキン工業(株)、中部電力(株)、パナソニック(株)、本田技研工業(株)、(株)村田製作所、レンゴー(株)、ロート製薬(株)、京都府庁 etc.

↳ 進学先

高専専攻科：舞鶴高専

大 学：北海道大学、東北大学、千葉大学、長岡技術科学大学、福井大学、岐阜大学、名古屋大学、豊橋技術科学大学、三重大学、京都工芸繊維大学、大阪大学、奈良女子大学、和歌山大学、広島大学、高知大学、九州工業大学、佐賀大学、熊本大学、琉球大学、兵庫県立大学、東京都市大学、立命館大学、大阪芸術大学



あかし 明石工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Akashi College

機械系、材料系 電気・電子系 情報系 建設系、建築系

〒674-8501 兵庫県明石市魚住町西岡 679-3

TEL 078-946-6149 FAX 078-946-6053 URL <https://www.akashi.ac.jp>



留学生スキー研修



学生寮で育てたさつまいもの収穫

期待される入学想像 ADMISSION POLICY

自由な校風のなかで夢を育み、将来を自ら切り拓いていこうとする意志を持った次のような学生の入学を期待しています。

1. 技術者として活躍したいと強く希望を持っている人
2. 総合的な基礎学力を持ち、理数系科目および英語に優れている人
3. さまざまな実験や実習に周囲と協働して取り組める人

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 機械工学科

ロボット・自動車・飛行機などをつくるために、「材料」「設計」「エネルギー」「生産・加工」「計測・制御」の5つの分野の技術を学びます。

■ 電気情報工学科

我々の生活と情報化社会を支える家電、PC、自動車、通信機器、電力システム等、これらに必要なIT・人工知能・エレクトロニクスの技術を学びます。

■ 都市システム工学科

道路・河川堤防・橋等の建設や維持管理、まちづくり、環境保全や国土強靱化、建設分野のDX化に必要な技術について学びます。

■ 建築学科

自然環境と調和し、丈夫で美しく快適な、建築や都市空間をつくるために、「設計」「構造」「環境」「歴史」などを学びます。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

↳ 留学生対象

寮 室 …………… 入寮時は2～4人部屋(※日本人学生と同じ建物)
設 備 …………… シャワー室、補食室
周辺の民間のアパートを借りて(保証人が必要)、通学することも可能です。

↳ 入寮のための経費

入寮費 …………… 3,000 円(入寮時のみ)
諸経費 …………… 14,000 円/月額
寄宿料 …………… 700～800 円/月額
給食費 …………… 約 42,500 円/月額
寝具リース費 …………… 約20,000 円/年額
寮生会費 …………… 約1,500～2,000 円/年額

■ アルバイト

1. 1～3年生については、原則としてアルバイトを禁止する。
2. 4～5年生については、できるだけしないこと。

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等 …………… 約 183,000 円/年額(学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 …………… 1,550 円/年額
学生会会費 …………… 2,000 円(入学時)・4,800 円/年額
後援会会費 …………… 15,000 円(入学時)・26,000 円/年額
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

■ 進路状況

↳ 就職先

三菱重工業(株)、川崎重工業(株)、トヨタ自動車(株)、本田技研工業(株)、(株)SUBARU、ANAラインメンテナンステクノス(株)、(株)シマノ、キヤノン(株)、三菱電機(株)、任天堂(株)、オムロン(株)、NEXCO中日本(株)、NEXCO西日本(株)、NTT(株)、旭化成(株)、キリンビール(株)、サントリープロダクツ(株)、(株)村田製作所、(株)大林組、(株)竹中工務店、JR東日本(株)、JR東海(株)、JR西日本(株)、関西電力(株)、大阪ガス(株)、国土交通省、大阪府庁、兵庫県庁、神戸市役所、明石市役所、加古川市役所

↳ 進学先

高専専攻科：明石高専

大 学：東京大学、京都大学、大阪大学、神戸大学、北海道大学、東北大学、名古屋大学、九州大学、筑波大学、東京科学大学、千葉大学、信州大学、横浜国立大学、岐阜大学、京都工芸繊維大学、和歌山大学、三重大学、広島大学、岡山大学、山口大学、奈良女子大学、熊本大学、豊橋技術科学大学、長岡技術科学大学、東京都立大学、大阪公立大学、サウサンプトン大学(英)、モナッシュ大学(豪)、クイーンズランド工科大学(豪)



奈良工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Nara College

機械系、材料系 電気・電子系 情報系 化学系、生物系

〒639-1080 奈良県大和郡山市矢田町 22 番地

TEL 0743-55-6032 FAX 0743-55-6039 URL <https://www.nara-k.ac.jp>



期待される入学者像 ADMISSION POLICY

1. 技術者や研究者になって、社会の役に立ちたい人
2. 基礎的な学力を身に付けていて、自ら進んで学べる人
3. 科学や技術に関心があり、仲間と協力して新しいものを創造したい人
4. 他者への思いやりがあり、責任感を持って誠実に行動できる人

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 機械工学科

幅広い産業分野における設計開発、生産技術、品質管理等の分野に対応できる基礎解析能力、課題解決能力、そしてコミュニケーション能力などを身につけた社会の発展に貢献できる機械系技術者・研究者となりうる人材を養成する。

■ 電気工学科

電気・電子工学の基礎理論と「エレクトロニクス」、「エネルギー」、「ナノテク・新素材」、「光・情報・通信」の各分野についての知識と技術を身につけ、地球環境に配慮しながら幅広い産業分野で活躍できる電気系技術者・研究者となりうる人材を養成する。

■ 電子制御工学科

機械工学、電気・電子工学、情報工学、計測・制御工学等の知識を融合し、工業技術分野における自動化の進展・制御技術の発達に対応できる総合的な処理能力を身につけた制御系技術者・研究者となりうる人材を養成する。

■ 情報工学科

ICT(情報通信技術)を利活用した社会の基礎技術として必要とされるコンピュータ、ネットワーク、サイバーセキュリティ及びAIに関する知識、技術、問題解決能力を身につけた情報系技術者・研究者となりうる人材を養成する。

■ 物質化学工学科

産業構造の変革と技術の高度化に対応し、環境、バイオ、エネルギー及び新素材等の先端技術を担える能力を身につけた化学系技術者・研究者となりうる人材を養成する。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

↳ 留学生対象

寮 室 日本人学生と同じ建物
個室11部屋(男子7室、女子4室)
設 備 シャワー室、補食室
必ず学生寮へ入寮してください。

↳ 入寮のための経費

金額は令和7年4月現在のものであり、改定されることがあります。
寮準備費 3,000 円(入寮時のみ)
寄宿料 9,600 円/年額

貸し布団代 15,400 円/年額
管理費 10,000 円/月額(光熱水料等)
寮生会費 5,500 円/年額
給食費 約 15,000 ~ 53,000 円/月額
※1日あたり1,680 円。各月の給食日数によって増減します。
冷暖房機維持更新費 1,000 円(月額)

■ アルバイト

資格外活動許可を受けた者に対し、事情等を確認したうえで許可します。



本校のシンボルであるT-6テキサン練習機

■ 入学のための経費(入学科、授業料以外)

教科書・教材等 約 70,000 円/年額(学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550 円/年額
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

■ 進路状況

↳ 就職先

(株)アイシン、旭化成(株)、味の素(株)、アステック(株)、アステラス製薬(株)、eBASE(株)、(株)NSD、大阪ガスネットワーク(株)、(株)オプテージ、(株)カネカ、川崎重工業(株)、関西電力(株)、キャノンメディカルシステムズ(株)、近畿日本鉄道(株)、クオリカプス(株)、(株)クボタ、(一社)KEC関西電子工業振興センター、(独)国立印刷局、サンシード(株)、サントリー(株)、サントリープロダクツ(株)、資生堂ホネケキ(株)、(株)品川工業所、神鋼テクノ(株)、住友電気工業(株)、全星薬品工業(株)、第一三共バイオテック(株)、第一三共プロファーマ(株)、ダイダイン(株)、タカラベルモント(株)、TOA(株)、JR東海(株)、東京エレクトロ(株)、TONE(株)、中西金属工業(株)、奈良県庁、南海電気鉄道(株)、NTT西日本(株)、JR西日本(株)、ニチアス(株)、日本電工(株)、日本電気計器検定所、任天堂(株)、パナソニックインダストリー(株)、(株)ハル研究所、日立建機(株)、(株)ファインディックス、(株)FIXER、フェニル(株)、フリーユ(株)、本田技研工業(株)、マツダ(株)、丸善石油化学(株)、(独)水資源機構、三井化学(株)、三菱ガス化学(株)、三菱重工業(株)、村田機械(株)、(株)村田製作所 etc.

↳ 進学先

高専専攻科：奈良高専
大 学：長岡技術科学大学、豊橋技術科学大学、東京大学、東北大学、大阪大学、筑波大学、千葉大学、東京科学大学、金沢大学、神戸大学、広島大学、室蘭工業大学、秋田大学、宇都宮大学、電気通信大学、福井大学、山梨大学、静岡大学、岐阜大学、三重大学、滋賀大学、京都工芸繊維大学、奈良女子大学、徳島大学、愛媛大学、大阪公立大学、立命館大学 etc.





和歌山工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Wakayama College

機械系、材料系 電気・電子系 化学系、生物系 建設系、建築系

〒644-0023 和歌山県御坊市名田町野島 77

TEL 0738-29-8241,8242 (学生課) FAX 0738-29-8254 (学生課) URL <https://www.wakayama-nct.ac.jp>



期待される入学想像 ADMISSION POLICY

- 基礎学力に基づき、自らの考えを文書や口頭で説明・理解させることができる人
- 科学技術に興味を持ち、志望する学科の専門知識と技術を修得したい人
- 自ら積極的に行動し、充実した高専生活を送りたい人
- 将来、修得した専門知識や技術を活かした仕事に就きたい人

さらに、各科で求める学生像も定めています。詳しくはHPでご確認ください。

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 知能機械工学科

知能機械工学とは、ロボットや次世代自動車、医療福祉機器など、「考えて動く」機械システムの実現を目指す新しい学問分野です。本学科では、物理・数学・英語などの教養科目で基礎を固め、材料・熱・流体・機械力学に代表される機械工学に電子制御・情報工学を加えた専門科目で応用力を磨く複合的カリキュラムを準備しています。広範囲の知識と技術を持ち、環境(SDGs)にも配慮しながら行動できる次世代のものづくり技術者の育成をめざしています。

■ 電気情報工学科

現在、私たちの生活のあらゆるところに電気が使われています。家庭にある電化製品、スマートフォンといった通信機器、工場の産業用ロボットも電気がないと動かすことが出来ません。また、情報通信技術の急速な発展から、インターネットを通じてさまざまなサービスが当たり前のよう受けられるようになって来ています。つまり電気・電子・情報系分野は、私たちの生活に密着しており、人類の発展のために重要な役割を果たしていると言えます。電気情報工学科では電気・電子・情報系分野の講義や実験を通して、人類の未来を切り拓くことのできる人材育成を行っています。

■ 生物応用化学科

身の回りに存在する様々な物質について、化学・生物をベースに学習、実験し、さらに創造していく学科です。低学年では特に化学・生物の基礎力、英語力や計算力の充実をはかり、4年生からは専門的な「生物化学コース」と「応用化学コース」に分かれるのが特徴です。多くの授業や実験を行うことで、化学やバイオテクノロジーに関する深い知識、技術が身につきます。将来は、化学薬品、化粧品、食品、エネルギー等の分野で、関連した化合物を分析・創造する“分子を操る”プロフェッショナルとして活躍できます。

■ 環境都市工学科

環境都市工学科は、安全・安心・便利・快適・豊か・にぎわいといった様々な要素をまちにもたすための技術を学ぶ学科です。本学科では「学」と「楽」が調和した、「楽」しんで「学」べる教育体系になっています。すなわち、教室や実験室での学びである「学」と、学外での様々な活動である「楽」(フィールド調査、デザインコンペティション、コンクリートカー)を融合することで、「知」と「技」を自由自在に応用できる人材育成に努めています。学生の皆さん、人々が住まうまちのプロデューサーを目指しませんか？

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

本校の学生寮(柑紀寮)は、全国高専でも屈指の規模を誇ります。学生寮では、大勢の仲間が生活を共にするので、集団生活にも慣れ、協調性や自立心を養うことができます。また、寮生活での経験が企業にも高く評価されており、就職内定率を上げている一因にもなっています。

↳ 柑紀寮の特色

寮 室 …………… 建物は、日本人と同じ建物になります。
男子寮、女子寮があります。
個室で、エアコン完備です。
設 備 …………… シャワー室、補食室(IH調理器、電子レンジ、冷蔵庫)、
談話室(テレビ)、インターネット回線利用可能

↳ 入寮のための経費(令和7年4月現在)

寄宿料 …………… 800 円/月額
寮生負担金 …………… 12,500 円/月額
給食費* …………… 25,000 円程度/月額
寮生会費 …………… 120 円/月額
※授業日のみ。授業日以外は、食券をお買い求め頂きます。

↳ 長期休業期間中の学寮での滞在について

留学生については、特別に在寮を認めています。

■ アルバイト

必ず資格外活動の許可を受けてください。勉学との両立は授業時間の関係で平日は実質できません。土日や長期休業期間中のアルバイトは可能です。

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等 …………… 約 50,000 円/年額(学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 …………… 1,550 円/年額
学生会会費 …………… 500 円(入学時)・7,800 円/年額
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

■ 進路状況

↳ 進学先

大 学 : 九州大学、豊橋技術科学大学、電気通信大学、
広島大学、秋田大学、大阪大学、高知大学、福井大学、佐賀大学、
東京科学大学、東京農工大学、金沢大学、東北大学、東京
都立大学 etc.



米子工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Yonago College

複合系学科 (機械系、材料系 電気・電子系 情報系 化学系、生物系 建設系、建築系)

〒683-8502 鳥取県米子市彦名町 4448

TEL 0859-24-5042 FAX 0859-24-5029 URL <https://www.yonago-k.ac.jp>



期待される入学者像 ADMISSION POLICY

- ものづくりに関心があり、基礎学力を持った人
- 自ら見つけた目標を達成するために挑戦していける人
- 文化や自然環境を大切にすること

コース紹介 DEPARTMENTS

■ 総合工学科

↳ 機械システムコース

機構、構造、材料などの運動や力学に関する基礎知識を基に、機械システムを設計・開発する能力を有し、更にこのシステムをコントロール可能な機械制御システムとして扱うことができる実践的な技術者の養成を目標としています。卒業研究では実践的な問題に取り組み、それまでに学修した知識を総合して実際に活用することやデータの分析、そして自分の研究成果を他者に文書・口頭発表など様々な形式で効果的に伝える技法を修得します。

↳ 電気電子コース

電気エネルギーの発生・輸送・変換及びエレクトロニクスや情報通信に係わる基本技術を備え、これを効率的に利用するためのシステム設計、新材料開発などの周辺技術にも精通し、「人」を中心とする持続可能な社会を構築する視点から電気に関する幅広い技術を活用できる実践的かつ創造的な技術者の養成を目標としています。学年進行にあわせ「電気エネルギーシステム工学分野」と「知的通信ネットワーク工学分野」に分かれて、より専門的な内容を学びます。コース制ではありませんので、これらの分野は自分の興味や適性に合わせて、自由に選択することができます。

↳ 情報システムコース

スマート社会を実現する情報システムを提案かつ構築できる実践的かつ創造的な技術者の育成を目指した教育課程を編成しています。プログラミングやハードウェアなどのコンピュータに関する基礎から学び、高学年においてはソフトウェア、ネットワーク、人工知能(AI)、サイバーセキュリティやロボット制御などの発展的な内容を学びます。さらに、電気電子工学、機械工学、センサーなど関連技術まで幅広く学ぶことができます。いずれも講義と実験を組み合わせることで理解度が深まる構成になっています。

↳ 化学・バイオコース

物理化学、無機化学、有機化学、分析化学、生化学、化学工学などの基本知識を基盤とし、新しい材料開発や生体機能を応用する技術を身に付け、環境・食料・エネルギー・医療・福祉などの幅広い分野の問題解決に、柔軟な発想をもって取り組める実践的かつ創造的な技術者の養成を目標として教育課程を編成しています。実験実習の時間が多く、学生は各種の化学・バイオに関する実験を経験することができます。

↳ 建築デザインコース

社会環境及び建築技術の革新に合わせた知識・技術を修得し、実践的に創造的な建築技術者の育成を目標としています。建築学は芸術学と工学が融合した学問です。建築設計、デザイン、構造の他、環境、施工、材料、そして建築史といった幅広い内容を学びます。また、建築の社会的、文化的側面の理解を深めるために、見学会、調査活動を行うと同時に、まちづくりや地域活動等にも積極的に参加するプログラムがあります。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

男子寮・女子寮それぞれあり、日本人と同じ建物です。
寮室は個室で、エアコンがあります。
共有設備として、シャワー室・補食室・談話室があります。
寮内はインターネットが自己負担で使えます。

↳ 入寮のための経費

入寮費	3,000 円(入寮時のみ)
寮生会費	5,000 円/年額
寄宿料	800 円/月額
寮管理費	13,000 円/月額
給食費	約 39,000 円/月額
(日額 1,300 円×給食実日数、自炊の場合は不要)	

■ アルバイト

アルバイトは原則禁止ですが、事情により許可をします。

米子高専では、交流会、見学旅行等の行事を通して、留学生生活を支援しています。



留学生交流会での記念写真

■ 入学のための経費(入学科、授業料以外)

教科書・教材等	約 60,000 ～ 80,000 円/年額 (コースにより異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金	免除 (後援会より支出)
学生会会費	2,500 円(入学時)・5,000 円/年額
同窓会入会金	10,000 円(10月)
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)	を徴収することがある。

■ 進路状況

↳ 就職先

(株)LIXIL、中国電力(株)、東京ガス(株)、JR西日本(株)、コニカミノルタ(株)、(株)NECファシリティーズ 中国、ANAスカイビルサービス(株)、ダイキン工業(株)、三菱電機エンジニアリング(株)、旭化成(株)、花王(株)、東レ(株)、日東電工(株)、(株)大林組、(株)鴻池組、三菱地所コミュニティ(株)、(株)マツダE&T、美保テクノス(株)、鳥取県庁、島根県庁、米子市役所

↳ 進学先

高専専攻科：米子高専
大 学：北海道大学、東北大学、筑波大学、群馬大学、千葉大学、東京大学、東京科学大学、東京農工大学、長岡技術科学大学、福井大学、信州大学、豊橋技術科学大学、三重大学、京都工芸繊維大学、大阪大学、神戸大学、島根大学、岡山大学、広島大学、山口大学、徳島大学、愛媛大学、九州大学、九州工業大学、佐賀大学、熊本大学、大阪市立大学、立命館大学



松江工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Matsue College

機械系、材料系 電気・電子系 情報系 建設系、建築系

〒690-8518 島根県松江市西生馬町 14-4

TEL 0852-36-5131 FAX 0852-36-5148 URL <https://www.matsue-ct.jp>



期待される入学想像 ADMISSION POLICY

本校では、教育目標に掲げている「学ぶ姿勢」、「創る意欲」、「挑戦する意志」を持った「エンジニア」になる資質を備えた生徒が数多く入学してくれることを期待しています。具体的には、

- ものづくりに興味がある人
- 数学や理科に興味のある人
- こつこつと物事に取り組める人
- 人の話がきちんと聞ける人
- 自分から行動を起こせる人
- 自分の意見がきちんと言える人

を求めています。

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 機械工学科

機械工学分野の理論、知識および技術を身につけ、「ものづくり」の中核分野に貢献できる実践的な技術者の育成を目的としています。

■ 電気情報工学科

電気情報工学の理論、知識および技術を身につけ、エネルギー・エレクトロニクス・コンピュータ分野に貢献できる実践的な技術者の育成を目的としています。

■ 電子制御工学科

電子制御工学分野の理論、知識および技術を身につけ、メカトロニクスやシステム制御などの幅広い分野に貢献できる実践的な技術者の育成を目的としています。

■ 情報工学科

情報工学分野の理論、知識および技術を身につけ、情報化社会の発展に貢献できる実践的な技術者の育成を目的としています。

■ 環境・建設工学科

環境・建設工学分野の理論、知識および技術を身につけ、様々な社会基盤整備分野に貢献できる実践的な技術者の育成を目的としています。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

↳ 留学生対象

寮 室 個室(エアコン・インターネット設備有)
設 備 シャワー室、補食室、洗濯室、談話室

↳ 入寮のための経費(令和7年度予定額)

寄宿料 9,600 円/年額
寮後援会費 110,000 円/年額

食 費 約 43,710 円/月額
寮生会費 5,000 円/年額
※日本人学生と同様に点呼等、寮の規則を守ることが求められます。
※留学生用の寮室には限りがあり、希望をしても入寮できない場合があります。
※寮は禁酒・禁煙です。持込みも不可。
※原則、食事(朝・昼・夕)は寮食堂を利用すること。

■ アルバイト

アルバイトは原則禁止ですが、事情により許可することがあります。



冬季スポーツ研修旅行



夏季研修旅行

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等 約 36,600 ~ 73,400 円/年額
(学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550 円/年額
学生会会費 6,000 円/年額
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

■ 進路状況

↳ 就職先(令和7年3月卒業業者)

(株)JALエンジニアリング、(株)SUBARU、ダイキン工業(株)、JR東海(株)、JR西日本(株)、(株)ニコン、中部電力(株)、中国電力(株)、(株)出雲村田製作所、ピクシブ(株)、ホシザキ(株)、サントリープロダクツ(株)、(株)デンソー、(株)一条工務店、松江市役所、国土交通省中国地方整備局

↳ 進学先(令和7年3月卒業業者)

大 学：長岡技術科学大学、茨城大学、千葉大学、東京農工大学、東京科学大学、信州大学、豊橋技術科学大学、名古屋大学、大阪大学、岡山大学、島根大学、山口大学、九州工業大学、九州大学、熊本大学



広島商船高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Hiroshima College

電気・電子系

情報系

商船系

〒725-0231 広島県豊田郡大崎上島町東野 4272-1

TEL 0846-67-3177

FAX 0846-67-3029

URL <https://www.hiroshima-cmt.ac.jp>



期待される入学者像 ADMISSION POLICY

■ 入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

- ↳ 学校で学習した基礎学力が身についている人(学力の評価)
- ↳ 学校の行事、生徒会や部活動に努力した人(活動努力の評価)
- ↳ 自ら考え、工夫し行動できる人(活動成果の評価)
- ↳ 将来、社会で活躍したいという夢のある人(志願動機の評価)

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 電子制御工学科

最近の電子、制御及び情報技術の著しい発展によって、家庭用から産業用に至るまでの多くの機器は、コンピュータでコントロールされる場合が多くなっています。このような技術発展に対応できるメカトロニクス技術者を養成するため、電子制御工学科のカリキュラムは、電子、制御、情報及び機械の基礎技術を重視しつつ、最新技術の成果を習得できるような構成になっています。

■ 流通情報工学科

流通と情報の二つを組み合わせて勉強し、その専門の技術者を養成する新進の学科です。学習内容は、流通工学と情報処理の二つの分野からなり、それぞれの学習を経て流通情報工学としてまとめられています。流通工学では、社会における商品(物)の流れとその管理技術を学習します。情報処理では、プログラムの作成や統計データの処理、解析等について学習します。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

↳ 留学生対象

寮 室 日本人学生と同じ建物
個室4部屋(男子3室、女子1室)
設 備 補食室、談話室、洗濯室、浴室

↳ 入寮のための経費

寮経費 120,000 円/年額
寄宿料 9,600 円/年額
給食費 約 42,000 円/月額(自炊の場合は不要)
食器代 4,000 円(入寮時のみ、自炊の場合は不要)

■ アルバイト

原則許可していません。

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等 約 18,000 ～ 32,000 円/年額
(学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550 円/年額
学生会会費 1,000 円(入学時)・7,200 円/年額
学級費 24,000 円/年間(学科により異なる)
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

■ 進路状況

↳ 就職先

CTCテクノロジー(株)、CTCシステムマネジメント株式会社、NECフィールディング(株)、NSユナイテッド海運(株)、旭タンカー(株)、岩谷瓦斯(株)、上野トランステック(株)、川崎近海汽船(株)、関西電力送配電(株)、ケイラインローローバルクシップマネジメント(株)、(株)商船三井、新日本海フェリー(株)、セイコーエプソン(株)、中国電力ネットワーク(株)、(株)ディスコ、西日本電信電話(株)、パナソニックオペレーションズ・エクセレンス(株)、パナソニックコネク(株)、(株)日立ハイテクフィールディング、富士フィルムビジネスイノベーションジャパン(株)、富士フィルムメディカル(株)、三菱電機(株)、ヤンマーホールディングス(株) etc.

↳ 進学先

高専専攻科：広島商船高専

大 学：熊本大学、神戸大学海洋政策科学部、信州大学、東京海洋大学、豊橋技術科学大学、奈良教育大学 etc.

↳ 外国人留学生就職先

UNIX LINE PTE LTD、株式会社カピネット

↳ 外国人留学生進学先

大 学：宇都宮大学、千葉大学、東京科学大学、東京農工大学、東京理科大学、豊橋技術科学大学



呉工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Kure College

機械系、材料系 電気・電子系 建設系、建築系

〒737-8506 広島県呉市阿賀南 2-2-11

TEL 0823-73-8416

FAX 0823-73-2490

URL <https://www.kure-nct.ac.jp>



期待される入学者像 ADMISSION POLICY

- 確かな基礎学力を持ち、ものづくりに興味のある人
- 主体的かつ積極的に行動できる人
- コミュニケーション力のある人

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 機械工学科

機械工学科では、機械の強度、熱・流体エネルギー、制御、加工などを学び「ものづくりを通じて未来を創る人」を育てています。私たちの身の回りには、自動車、航空機などの輸送機器、電力、化学などの大型プラント設備、パソコン・テレビなどの家電製品など、さまざまな機械があふれています。人類が生み出した機械は、私たちの暮らしを便利で豊かなものにしてきました。近年では、環境問題やエネルギー問題を解決するために、機械工学の知識・技術を発展・応用させることが期待されています。

■ 電気情報工学科

電気情報工学科では、将来どのような職業に就いても対応できるような技術者の育成を目指しています。低学年では基礎的専門科目を学習します。高学年ではエネルギー制御コースと情報通信コースに分かれ、各分野における応用科目の習得や先端的な実験、卒業研究を通して創造的開発型技術者の育成に力を注いでいます。卒業後は電力やロボットなどの電気工学分野や、ソフトウェア・ハードウェア両面にわたる情報通信分野への道が開かれています。

■ 環境都市工学科

環境都市工学とは、自然とともに生きながら、人々が豊かで快適な生活を送るのに必要な社会基盤を整備する「市民のための工学」です。環境都市工学科では、環境問題に対応できる幅広い視野を備え、水質、土壌などの環境保全技術や、橋、トンネル、道路、公園、上下水道などの社会基盤整備技術を学びます。卒業後は、建設、環境分野で国土環境を創造する担い手として活躍しています。

■ 建築学科

建築学科では、住宅から都市までの生活環境を快適で魅力ある「生活空間」として創りあげることを目指します。理工学系の科目だけでなく、歴史、文化あるいは芸術などの科目を幅広く学びます。卒業生は、豊富な専門的知識と行動力により、実社会の期待に応え、総合建設業や設計事務所をはじめ幅広い分野で高い評価を受けて活躍しています。卒業後すぐに「二級建築士」、「一級建築士」の学科試験を受験でき、二級建築士については、実務経験が不要ですので、学科試験に合格すれば、二級建築士の資格を取得できます。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

↳ 留学生対象

寮室 個室
設備 シャワー室、補食室、談話室等
周辺に民間のアパートが有り、通学することも可能

↳ 入寮のための経費

入寮費 3,000 円
寮費(維持費) 13,000 円/月額
寄宿料 800 円/月額
給食費 約 40,000 円/月額(自炊の場合は不要)

■ アルバイト

アルバイトは4年生の前期までは原則禁止です。4年生の後期からは許可制にて認めます。

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等 約 40,000 円/年額(学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550 円/年額
学生会会費 500 円(入学時)・6,000 円/年額

■ 進路状況

↳ 就職先

マツダ(株)、本田技研工業(株)、サントリーホールディングス(株)、(株)日本製鋼所、キャノン(株)、旭化成(株)、中国電力(株)、関西電力(株)、大阪ガス(株)、JR東海(株)、JR西日本(株)、(株)竹中工務店、五洋建設(株)、(株)大林組、(株)NTTファシリティーズ、ANA etc.

↳ 進学先

高専専攻科：呉高専

大学：筑波大学、千葉大学、茨城大学、東京農工大学、電気通信大学、横浜国立大学、東北大学、信州大学、豊橋技術科学大学、長岡技術科学大学、大阪大学、神戸大学、岡山大学、広島大学、山口大学、高知大学、九州大学、熊本大学 etc.





とく やま

徳山工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Tokuyama College

機械系、材料系

情報系

建設系、建築系

〒745-8585 山口県周南市学園台

TEL 0834-29-6232 FAX 0834-29-6161 URL <https://www.tokuyama.ac.jp>

期待される入学者像 ADMISSION POLICY

- 数学と理科の基礎学力が身についている人
- 信頼される技術者を目指し、コミュニケーション能力の基礎を身につけている人
- 勉学や課外活動などに意欲を持って取り組んでいる人
- ものづくりが好きで社会の発展に役立ちたいと考えている人

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 機械電気工学科

学科の教育目標として「データ・情報・通信技術を活用し、持続可能な社会を実現する機械システムを設計製作する技術者の育成」を掲げています。学科の特徴は次のとおりです。

1. 機械系を中心に電気・電子・コンピュータ・制御に関する科目を学ぶ
2. メカトロニクス技術者に不可欠な科目を精選
3. 自ら意欲的に取り組む「創造演習」を設置
4. 総合的遂行能力を身につけられるよう「創造製作」を設置

■ 情報電子工学科

学科の教育目標として「基礎力、実践力を備えた信頼されるエンジニアの養成」を掲げています。主な教育内容は次のとおりです。

1. コンピュータのハードウェア技術とソフトウェア技術
2. 情報処理システムを支える応用ソフトウェア技術とユーザインタフェース技術
3. 通信情報システムを支える通信技術とネットワーク技術
4. コンピュータ応用機器システムを支える電子技術と計測制御技術

■ 土木建築工学科

学科の教育目標として「情報技術を活用し社会基盤や建築空間を設計・施工する技術者の育成」を掲げています。主に学ぶ技術は次のとおりです。

1. 構造物(建物)を支える地盤の性質
2. 自然災害に耐えられる構造物の設計・防災技術
3. 川の流れの性質と洪水対策
4. 快適な生活が送れる住宅
5. 人々に便利な都市計画
6. 構造物(建物)を作る材料とその性質

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

↳ 留学生対象(日本人学生と同じ建物)

- 寮 室 個室
設 備 シャワー室、補食室、洗濯機、衣類乾燥機など

↳ 入寮のための経費

- 寄宿料 800 円/月額(1人部屋)
食 費 約 43,000 円/月額(自炊の場合は不要)
光熱水費等 8,000 円/月額
空調機維持管理費 3,000 円(半期)
入寮費 1,000 円(入寮時)
寮生会費 1,500 円/年額

■ アルバイト

アルバイトは原則禁止ですが、事情により許可することがあります。

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

- 教科書・教材等 約 70,000 円/年額(学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550 円/年額
学生会会費 1,000 円(入学時)・4,000 円/年額
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

■ 進路状況

↳ 就職先

出光興産(株)、ENEOS(株)、鹿島建設(株)、中国電力(株)、中国電力ネットワーク(株)、東ソー(株)、東洋鋼鈑(株)、(株)トクヤマ、(株)ニコン、日本製鉄(株)、(株)日立製作所、(株)日立ハイテク、富士電機(株)、本田技研工業(株)、三井化学(株)、三菱重工業(株)、三菱電機エンジニアリング(株)、国土交通省中国地方整備局、山口県、周南市 etc.

↳ 進学先

高専専攻科：徳山高専

大 学：筑波大学、千葉大学、東京大学、東京科学大学、長岡技術科学大学、豊橋技術科学大学、三重大学、大阪大学、広島大学、山口大学 etc.



宇部工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Ube College

機械系・材料系 電気・電子系 情報系 化学系・生物系 社会的ニーズ

〒755-8555 山口県宇部市常盤台2丁目14番1号

TEL 0836-35-4974

FAX 0836-31-6117

URL <https://www.ube-k.ac.jp>



求める学生像 ADMISSION POLICY

本校では次のような人を求めています。

- 総合的な基礎学力を身につけている人(知識・技能)
- 論理的に考え、自分の意見を分かりやすく伝えることができる人(思考力・判断力・表現力)
- 目標に向かって、主体的な学びを継続できる人(主体性)
- 多様な考え方を理解して、周囲とともに活動できる人(多様性・協働性)
- 将来、専門性を活かした仕事に挑戦したい人(意欲・適性)

このような人たちが集い、新たな価値を生み出す取組みにチャレンジできる、心豊かな人間に成長してくれることを望みます。

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 機械工学科

工業製品の研究開発、設計、生産技術などに係わる実践的機械技術者を育成します。ロボットやエンジンなどの構造や仕組みを講義と実験・実習を交えて学び、高性能な機械設備を作るための設計技術や制御技術の専門知識を身につけ、ものづくりに必要な知識と技術を身につけることができます。

■ 電気工学科

電力、電子、制御、情報・通信などに係わる実践的電気技術者を育成します。電動機、エレクトロニクス、電気電子機器、計測制御といった電気の技術について学び、身の回りの家電機器から先端技術まで幅広く活用できる専門的な知識を身につけることができます。

■ 制御情報工学科

情報通信技術を駆使し、ロボットなどの制御システムを構築できる実践的情報技術者を育成します。コンピュータやプログラミングなどの情報技術と、システムの設計や開発に関する技術を基礎から応用まで幅広く学び、コンピュータを使ってものを制御する技術を身につけることができます。

■ 物質工学科

化学工業又は生物工業における開発、生産などに係わる実践的技術者を育成します。プラスチックなどの物質や、生き物の特徴・はたらきを、原子・分子レベルまで詳しく学び、物質、食品、医薬品の製造や環境保全に関する専門的な知識を身につけることができます。

■ 経営情報学科

経済社会と情報技術の発展に対応し得る実践的知識と技術を有する文理融合人材を育成します。企業組織を効率よく動かす仕組みと、そのために必要な情報技術を学び、企業活動を数字で表したり分析したりする能力を、理論と実践の両面からバランスよく身につけることができます。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

↳ 留学生対象

寮室 …… 日本人学生と同じユニットでシェアハウスにより生活を送ります
机、椅子、ロフトベッド、本棚、エアコン、インターネット完備
設備 …… 交流スペース、ハラル室キッチン、スタディールーム等
入寮に関しては、一般学生と同等に関係規則の厳守が必要です。

↳ 入寮のための経費(2024年度実績)

入寮金	1,000 円(入寮時のみ)
寮費(共益費)	9,800 円/月額
寮生会費	2,000 円/年額
寄宿料	800 円/月額
給食費	39,000 円/月額
(月30日の場合(食事数により変動あり)、 自炊する場合は不要。)	

■ アルバイト

アルバイトは原則禁止です。ただし、事情により許可することがあります。



特別授業の様子



異文化体験ツアー

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等	約 40,000 円/年額
(学科により異なる)	
学生教育研究災害傷害保険掛金	2,600 円(入学時)
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。	

■ 進路状況

↳ 就職先

旭化成(株)、UBE(株)、UBEマシナリー(株)、(株)宇部情報システム、宇部マテリアルズ(株)、NECネットエスアイ(株)、花王(株)、関西電力(株)、協和キリン(株)、京セラコミュニケーションシステム(株)、協和発酵バイオ(株)、(独)国立印刷局、サントリーホールディングス(株)、ダイキン工業(株)、(株)シマノ、シャープ(株)、西部石油(株)、第一三共(株)、中国電力(株)、中国電力ネットワーク(株)、東ソー(株)、三菱電機ビルソリューションズ(株)、(株)安川電機 etc.

↳ 進学先

高専専攻科：宇部高専
大 学：岡山大学、九州大学、九州工業大学、滋賀大学、筑波大学、東京科学大学、山口東京理科大学、豊橋技術科学大学、長岡技術科学大学、広島大学、三重大学、山口大学 etc.





おお しま

大島商船高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Oshima College

電気・電子系

情報系

商船系

〒742-2193 山口県大島郡周防大島町大字小松 1091 番地 1

TEL 0820-74-5471 FAX 0820-74-5554 URL <https://www.oshima-k.ac.jp>

期待される入学者像 ADMISSION POLICY

1. 高専入学後の学習に対応できる基礎学力を身につけている人
2. 学校生活に必要な協調性、責任感、コミュニケーション能力を身につけている人
3. 社会や集団のルールを守ることができる人
4. 海事分野または工業分野に関する専門知識と技術の習得に意欲のある人
5. 専門知識と技術を身につけ、新しい技術の創造に挑戦する意欲のある人

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 電子機械工学科

現在、各種の機械装置がネットワーク化され、有機的・組織的な生産活動が展開されつつあります。

本学科は、このような時代に対応するため電子電気と機械の2分野を中心として、これに情報処理・計測制御を含めた幅広い学習を基礎理論と実験実習の両面から実施することにより、応用能力の高い、実践的な次代のメカトロ技術者の養成を目指しています。

■ 情報工学科

本学科は、具体的な三つの教育目標を掲げます。

1. 豊富な情報技術をもとにした視野の広い応用能力の育成
 2. グループリーダーとしてのコミュニケーションとプレゼンテーション能力の育成
 3. 柔軟で創造的なシステムデザイン能力の育成
- これらを実現することにより、高度ICT (Information and Communications Technology - 情報通信技術) 社会に対応できるエンジニアを育成します。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学寮

↳ 日本人学生と同じ建物

寮 室 2人部屋(空いていれば1人で利用)
設 備 シャワー、補食室
※留学生は、原則、学寮に入寮していただきます。

↳ 入寮のための経費

寄宿料 700 円/月額
寮生会費 1,200 円/年額
寮 費 9,800 円/月額
学寮の給食費 約 40,000 円/月額(自炊の場合は不要)

■ アルバイト

勉学に支障がない範囲で認めています。



留学生研修旅行

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等 約 40,000 円/年額(学科により異なる)
制服代等 約 50,000 円(入学時)
日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550 円/年額
学生会会費 9,600 円/年額(入学時なし)
こども総合保険 10,790 円(3年分)
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

■ 進路状況

↳ 就職先

(株)商船三井、川崎汽船(株)、旭化成(株)、ENEOS(株)、中国電力(株)、三井化学(株)、NTT西日本(株)、日本原子力発電(株)、(株)LIXIL etc.

↳ 進学先

高専専攻科：大島商船高専

大 学：東京大学、長岡技術科学大学、豊橋技術科学大学、東京海洋大学、筑波大学、神戸大学、山口大学、九州工業大学、広島大学、東北大学、東京都立大学 etc.



阿南工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Anan College

複合系学科 (機械系、材料系 電気・電子系 情報系 化学系、生物系 建設系、建築系)

〒774-0017 徳島県阿南市見能林町青木 265

TEL 0884-23-7130 FAX 0884-22-4232 URL <https://www.anan-nct.ac.jp>



期待される入学者像 ADMISSION POLICY

阿南工業高等専門学校は、しっかりした専門知識を、社会の中で実践的に活用できる可能性を持つエンジニアの育成をめざします。

そのために必要な、次のような能力などの育成にむけて、揺らぐことのない目的意識と強い意欲をもつ人を求めています。

- エンジニアとしての責任感と倫理観
- 問題の解決能力
- 豊かなコミュニケーション能力
- 自立的な学習能力

学科・コース紹介 DEPARTMENTS

■ 創造技術工学科

↳ 機械コース

機械の力学、加工、材料及び制御に関する機械工学の知識と技術を教授し、機械システムの設計と製造で必要とされる実践的な技術能力を育成します。

↳ 電気コース

電気エネルギーから電子情報通信に及ぶ電気電子工学の知識と技術を教授し、電気・電子回路の設計・製作・解析で必要とされる実践的な技術能力を育成します。

↳ 情報コース

コンピュータを利用して制御を行うための計測・制御・情報工学の知識と技術を教授し、情報通信システムの調査・分析・設計で必要とされる実践的な技術能力を育成します。

↳ 建設コース

環境や情報の分野を融合した建設工学の知識と技術を教授し、構造物の建設や環境保全で必要とされる実践的な技術能力を育成します。

↳ 化学コース

無機化学から有機化学におよぶ広範囲な材料及び化学工業に関する知識、技術を教授し、材料開発、化学プラントの開発及び化学薬品製造などの分野で必要とされる実践的な技術能力を育成します。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

↳ 留学生対象

寮 室 10室程度

設 備 シャワー室、補食室、学習・談話室

※留学生には寮に入ることを勧めています。

※本校の学生寮には、規則違反による退寮制度があります。

※学生寮は、禁酒禁煙です。

↳ 入寮のための経費(2024年度実績額)

生活環境事業費 36,000 円(前期分)
(変動することがあります。)

寮生交流事業費 1,500 円/年額

寄宿料 700 円/月額(複数人部屋)

給食料 約 39,000 円/月額(自炊の場合は不要です。)

■ アルバイト

アルバイトは原則禁止です。ただし、事情により許可することがあります。



■ 入学のための経費(入学科、授業料以外)

教科書・教材等 約 60,000 円/年額(コースにより異なる)

日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550 円/年額

学生会会費 2,000 円(入学時)・2,500 円(前期分)

後援会会費 10,000 円(入学時)・6,000 円(前期分)

その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

■ 進路状況

↳ 就職先

大塚グループ、日亜化学工業(株)、四国電力(株)、関西電力(株)、日東電工(株)、パナソニック(株)、サイバートラスト(株)、(株)日本触媒、国土交通省 etc.

↳ 進学先

高専専攻科：阿南高専

大 学：豊橋技術科学大学、長岡技術科学大学、京都工芸繊維大学、徳島大学、岡山大学、千葉大学、九州大学、大阪大学、神戸大学、東京農工大学 etc.





香川高等専門学校

National Institute of Technology (Kosen), Kagawa College

■ 高松キャンパス ■ 詫間キャンパス ■ 機械系、材料系 ■ 電気・電子系 ■ 情報系 ■ 建設系、建築系

【高松キャンパス】 〒761-8058 香川県高松市勅使町 355 番地

TEL 087-869-3866 FAX 087-869-3839 URL <https://www.kagawa-nct.ac.jp>

【詫間キャンパス】 〒769-1192 香川県三豊市詫間町香田 551 番地

TEL 0875-83-8516 FAX 0875-83-7743 URL <https://www.kagawa-nct.ac.jp>



【高松キャンパス】

【詫間キャンパス】

期待される入学想像 ADMISSION POLICY

1. 技術や科学に関心のある人
2. 数学や理科への興味、勉学意欲のある人
3. 自主性と協調性、積極性のある人
4. 人と自然を大切にすること

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 機械工学科(高松キャンパス)

人類は飛行機や自動車などの機械を作り、夢の多くを実現させてきました。「もの」を作り、夢を実現していくのが機械エンジニアです。機械の基礎技術に加え、コンピュータを用いた解析、制御技術や情報処理技術を取り入れた教育を行い、幅広い視野を持った機械エンジニアを育てます。

■ 電気情報工学科(高松キャンパス)

実験や実習を通して、ものづくりに欠かせない自分で問題解決する力を身につけ、電気電子分野や情報分野で幅広く活躍できる技術者を目指します。半導体のしくみや回路の設計方法、プログラミングやAIについて学び、最終的にはこれらの技術を組み合わせて、家電やロボットなどに使われる「組込み技術」の習得を目指します。

■ 機械電子工学科(高松キャンパス)

機械工学、電子工学および情報技術を融合した、メカトロニクス分野で「ものづくり」に携わる実践的技術者の育成をめざしています。「ものづくり」は単なる工作ではなく、社会の要求に合わせて製品を開発・設計し、製作、品質管理する全過程を含みます。

■ 建設環境工学科(高松キャンパス)

自然や環境にやさしく安全で安心な国づくりが求められています。このような視点で人々の生活に欠かすことができない、道路、橋、港、河川、トンネルなどの公共物の環境を考えた計画・調査・設計・工事・整備ができる総合的能力のある高度専門技術者の育成を目指しています。

■ 通信ネットワーク工学科(詫間キャンパス)

社会を支える通信や情報ネットワーク分野で活躍できる技術者を育てます。卒業時に国家資格を取得できます。卒業後は、電力会社や携帯電話会社、テレビ局などで通信技術の専門家として活躍できます。国立大学に進むこともでき、その場合にも就職時に国家資格が有利に働きます。

■ 電子システム工学科(詫間キャンパス)

電子工学の基礎からロボット、半導体デバイスまで幅広い授業を自分で選択し勉強します。授業、グローバル教育と「ものづくり」中心の創造実験・工学実験を効果的に組み合わせ楽しみながら創造性豊かでグローバルに活躍できるロボット・半導体デバイスエンジニアを育てます。

■ 情報工学科(詫間キャンパス)

現在の情報社会において、求められている情報システムエンジニアやネットワークエンジニアを育成します。コンピュータの仕組みやプログラミング、ネットワーク技術の基礎から、人工知能やディープラーニング、数理データサイエンス、クロスリアリティ(XR)などについて学びます。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

↳ 日本人学生と同じ寮

寮 室 個室
設 備 シャワー室、補食室
入寮に関しては、一般学生と同等に関係規則の厳守が必要です。

↳ 入寮のための経費

入寮金 2,000 円(入寮時のみ)
寮 費 高松キャンパス：7,400 円/月額
詫間キャンパス：7,900 円/月額
寄宿料 800 円/月額
給食費 約 45,000 円/月額

■ アルバイト

留学生のアルバイトは原則禁止です。
ただし、条件を満たしていれば許可することもあります。

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等
..... 高松キャンパス：約 59,000 円/年額(学科により異なる)
..... 詫間キャンパス：約 30,000 円/年額(学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550 円/年額
学生会費
..... 高松キャンパス：5,000 円(入学時)・7,200 円/年額
..... 詫間キャンパス：6,000 円(入学時)・10,400 円/年額
後援会費 19,000 円/年額

■ 進路状況

↳ 進学先

大 学：長岡技術科学大学、豊橋技術科学大学、九州大学、大阪大学、神戸大学、東京農工大学 etc.



新居浜工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Niihama College

機械系、材料系 電気・電子系 化学系、生物系

〒792-8580 愛媛県新居浜市八雲町7番1号

TEL 0897-37-7724

FAX 0897-37-7844

URL <https://www.niihama-nct.ac.jp>



期待される入学者像 ADMISSION POLICY

- 数学や理科が好きで、将来技術者になりたいと考えている人
- ものを作ったり、実験したりすることが好きな人
- 目標の実現に向かって絶えず工夫し、着実に努力できる人
- ルールや約束を守ることができ、協調性や思いやりのある人

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 機械工学科

機械分野だけでなく、電気、材料、化学などの専門分野を横断的に学ぶので、就職先の業種が幅広いのが特徴です。5年間の実習を通じてものづくりのPDCA(Plan, Do, Check, Action)を学び、デザイン能力を身につけることができます。

■ 電気情報工学科

エネルギー、情報通信、コンピュータを3本柱とし、理論的な面と実践的な面の両面から学んでいきます。ものづくり実習を重視し、簡単な電子工作から実用的なシステム作りまでの教育を行い、実践的技術者を育てることを目指しています。

■ 電子制御工学科

コンピュータを応用してロボットや装置を思い通りに動かす技術を電子制御と言います。そのためには幅広い視野が必要なため、プログラミングやネットワーク等の情報技術から、電気・電子回路、いろいろな装置の計測・制御技術に至るまで総合的に学べるカリキュラムを提供しています。

■ 生物応用化学科

新しい化学物質の開発、バイオテクノロジー、地球環境保護技術などについて学び、現代を支える多様で高度な化学技術を身につけ、多彩で巧みな生物機能を工学的に活用できるエンジニアの育成を目指しています。

■ 環境材料工学科

携帯電話から飛行機まで、生活を一変させた多くの工業製品は新しい材料の開発があって初めて作ることができます。優れた材料を開発し、有効に活用するための技術を学び、地球環境との調和を考えた「ものづくり」ができる技術者を育てます。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

日本人学生と同じ寮に入居します。原則的に、男子3年生以下は複数人部屋(2~3人)、4、5年生は個室です。女子寮生については、全室個室になります。

設備 シャワー、補食室、談話室等

▶ 入寮のための経費

寄宿料 複数人室 4,200 円(前期分)

個室 4,800 円(前期分)

寮生会費 2,500 円(前期分)

学寮運営費 53,000 円(入寮費 + 前期分)

給食費 約 34,850 円/月額

※学寮運営費と給食費については、物価高騰等により、金額が変更される場合があります。

■ アルバイト

事情により許可します。

■ 入学のための経費(入学科、授業料以外)

教科書・教材等 約 60,000 円/年額(学科により異なる)

日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550 円/年額

学生会費・学園祭費 2,000 円(入学時)・4,500 円(前期分)

後援会費 10,000 円(入学時)・9,000 円(前期分)

■ 進路状況

▶ 就職先

旭化成(株)、AGC(株)、大阪ガス(株)、大塚製薬(株)、(株)カネカ、関西電力(株)、京セラ(株)、(株)クラレ、サントリーグループ、JFEプラントエンジニアリング(株)、四国電力(株)、JR四国(株)、(株)資生堂、(株)新来島どつく、住友化学(株)、住友共同電力(株)、住友金属鉱山(株)、住友重機械工業(株)、ダイキン工業(株)、大日精化工業(株)、太陽石油(株)、JR東海(株)、東レ(株)、(株)トップシステム、日東電工(株)、日本エイアンドエル(株)、パナソニック(株)、不二精機(株)、富士電機(株)、マルホ発條工業(株)、三菱電機(株)、(株)ユノス etc.

▶ 進学先

高専専攻科：新居浜高専、香川高専

大 学：宇都宮大学、愛媛大学、大分大学、大阪大学、大阪公立大学、岡山大学、香川大学、九州大学、九州工業大学、千葉大学、東京農工大学、富山大学、豊橋技術科学大学、長岡技術科学大学、名古屋大学、広島大学、三重大学、横浜国立大学 etc.



ゆげ 弓削商船高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Yuge College

電気・電子系

情報系

商船系

〒794-2593 愛媛県越智郡上島町弓削下弓削 1000 番地

TEL 0897-77-4620

FAX 0897-77-4693

URL <https://www.yuge.ac.jp>



期待される入学者像 ADMISSION POLICY

■ 商船学科

- 中学校までの学習内容をしっかり理解しており、船や海に関する勉強をしたいと考えている人
- 好奇心や探究心が強く、考える力や判断する力、自分の考えを論理的に述べる力を伸ばしてきた人
- 自立心を持ち、いろいろな人と協力し合って行動できる、根気とチームワーク力のある人
- 社会の役に立ちたいという意識を持っている人
- 心身ともに健康で、海技士国家試験に係る身体検査基準を満たす人

■ 電子機械工学科

- 中学校までの学習内容をしっかり理解しており、機械や電気や情報、ものづくりの特にロボット設計技術に関する勉強をしたいと考えている人
- 好奇心や探究心が強く、考える力や判断する力、自分の考えを論理的に述べる力を伸ばしてきた人
- 自立心を持ち、いろいろな人と協力し合って行動できる、根気とチームワーク力のある人
- 社会の役に立ちたいという意識を持っている人

■ 情報工学科

- 中学校までの学習内容をしっかり理解しており、コンピュータに関する勉強をしたいと考えている人
- 好奇心や探究心が強く、考える力や判断する力、自分の考えを論理的に述べる力を伸ばしてきた人
- 自立心を持ち、いろいろな人と協力し合って行動できる、根気とチームワーク力のある人
- 社会の役に立ちたいという意識を持っている人

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 商船学科

海事に関する総合科学技術を学び、将来船舶の運航や、陸上の運送業、機械メーカー、エンジンや制御機器などの幅広い分野で活躍できる技術者を育てることを目的としています。

■ 電子機械工学科

ものづくりに関して、機械・電気・電子から情報に至る幅広い分野の知識と技術を互いに結び付けながら学ぶことにより、教養豊かで視野の広い技術者を育てることを目的としています。

■ 情報工学科

現代社会では、あらゆる場面でICT(情報通信技術)が必要不可欠な存在となっています。コンピュータに関する基礎知識とともに、人工知能、情報セキュリティなどの応用技術も合わせて学ぶことにより、多分野に対応できる情報処理技術者を育てることを目指します。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

希望者は全員、日本人学生と同じ学生寮への入寮が可

寮室 個室
設備 シャワー室、留学生専用調理室

↳ 入寮のための経費

学寮生活費 10,000 円/月額
寄宿料 複数人部屋 700 円/月額
1 人部屋 800 円/月額
給食費 36,000 円/月額
寮生会費 3,000 円/月額

■ 先輩から

こんにちは！弓削商船高等専門学校 5 年生カンボジア出身のトングです。学校について紹介します！

弓削商船高専はとても静かで、落ち着いた環境の中で勉強することができます。瀬戸内海の島の中に学校があるため、都会のような便利さはありませんが、学生・島の人々は本当に親切で、いつも助けてくれます。

私が初めてこの学校に来たとき、まず目を奪われたのは美しい自然の景色でした。海、空、周囲の風景は素晴らしく、写真を撮りたくなる場所ばかりです。

学校生活をより楽しむために、バレーボールやジムなどのスポーツクラブに入ったり、地域のイベントに参加したりすることをお勧めします。体を動かしながら、学校内外に自然に友達もできて、とても良い経験になります。

確かに島での生活は不便だと感じることもあるかもしれませんが、ここの人たちの温かさや優しさが、それをすべて忘れさせてくれます。この島での生活を通して、きっと素晴らしい経験ができ、大きく成長できるはずです。毎日を大切に、思い切り楽しんでください。
ヒアン シックトング



■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等 約 20,000 ～ 40,000 円/年額
(学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550 円/年額
学生会会費 1,500 円(入学時)・5,200 円/年額
後援会会費 20,000 円/年額

■ 進路状況

↳ 就職先

ENEOSオーシャン(株)、NSユニテッド海運(株)、Wisdom Marine Group、日本郵船(株)、(株)商船三井、川崎汽船(株)、キャノンメディカルシステムズ(株)、(株)アイチコーポレーション、(株)マツダE&T、(株)橋本チエイン、JFEスチール(株)、KDDIケーブルシップ(株)、NOK(株)、(株)日立アドバンストシステムズ、キャノンシステムアンドサポート(株)、ダイキン工業(株)、東芝ITサービス(株)、富士通(株)、セイコーエプソン(株)、マツダ(株) etc.

↳ 進学先

高専専攻科：弓削商船高専

大 学：豊橋技術科学大学、長岡技術科学大学、大阪大学、筑波大学、香川大学、神戸大学、徳島大学、千葉大学、愛媛大学、東京海洋大学、九州大学、佐賀大学、広島大学 etc.



高知工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Kochi College

複合系学科 (機械系、材料系 電気・電子系 情報系 化学系、生物系 建設系、建築系)

〒783-8508 高知県南国市物部乙 200 番 1

TEL 088-864-5644 FAX 088-864-5536 URL <https://www.kochi-ct.ac.jp>



期待される入学者像 ADMISSION POLICY

高知高専ソーシャルデザイン工学科では、工学を学ぶための基礎学力を備え、若いときから幅広い知識・技術の修得に取り組み、様々な社会の課題を解決できる人になることを目標とし、社会に貢献したいという高い志を持った以下のような方々の入学を心から歓迎します。

- モノづくりに情熱や好奇心を持っている人
- 人々の暮らしに役立つための技術力を身に付けたいと夢を抱いている人
- 協調性を持ちながら周りの人たちの先に立って行動ができる人
- 地域社会の発展に貢献したいという志を持っている人
- 世界を舞台に活躍したいというチャレンジ精神のある人

学科紹介 DEPARTMENTS

■ ソーシャルデザイン工学科

ソーシャルデザイン工学科では、幅広い知識・技術を複合・融合できるハイブリッド型人材を育成するため、2年生までは専門基礎共通科目、実験実習を行い、3年生から5コースのいずれかを選び専門知識を深めます。

↳ エネルギー・環境コース

エネルギー関連産業と電気・電子・情報通信産業を担う人材を育成生活に欠かせない電気エネルギー技術やその環境技術、生活を豊かにする電気・電子・情報通信技術を幅広く学びます。発電、回路設計からソフトウェアまでのトータルシステムをデザインできる実践的な技術を習得して、これからの社会をリードする人材を育成します。

↳ ロボティクスコース

ロボット関連産業を担い、人々の社会生活をデザインできる人材を育成介護や福祉、災害救助をはじめ、医療・福祉・農業・食品加工分野など社会で実際に活用・実装が期待されているロボットテクノロジーについて幅広い知識を身に付けるとともに、基幹産業として今後の発展が期待されているロボット関連産業を担い、地域社会でこれらの産業を育成できる幅広い知識と技術を持ち、人々の社会生活をデザインできる人材を育成します。

↳ 情報セキュリティコース

安心・安全な暮らしを支える情報基盤と豊かな社会をデザインする人材を育成高度情報化社会で重要となる情報関連技術について、基礎から応用まで幅広い知識を身に付けるとともに、情報通信、ネットワーク、ハードウェアを含めたコンピュータシステム、特に情報セキュリティに関する知識と実践的な技術を修得します。そして、健全で安心・安全な暮らしを支える情報基盤と豊かな社会をデザインするとともに、その実現に貢献できる専門的・学際的な人材を育成します。

↳ まちづくり・防災コース

地球全体を視野に入れた社会基盤(インフラ)を総合的にデザインできる人材を育成土木工学・建築学を融合した幅広い専門知識や、地球全体を視野に入れた環境技術などを総合的に学ぶことで、社会基盤となる「まち

づくり・住まいづくり」ができる人材、また地震・洪水などの自然災害から人々の生活を守る防災技術の発展に寄与できる人材を育成します。

↳ 新素材・生命コース

人類に有益なモノをデザインできる人材を育成

化学や生物学の基礎から応用までの幅広い知識をもとに、化学工業や精密機器・環境分野などで利用される「高機能性材料」や医薬品製造・食品産業・環境分野などで使われる「生命科学」に関する知識と実践的な技術を修得します。これからの未来を支える新素材および生命科学の関連産業で活躍できるように、人類に有益なモノをデザインできる人材を育成します。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

↳ 留学生対象

寮 室 個室または2人部屋
設 備 シャワー室、補食室
寮は年齢にかかわらず全面禁煙です。
日本人学生と同じ建物となります。

↳ 入寮のための経費

入寮費 2,600 円(入寮時のみ)
寮 費 6,000 円/月額
寄宿料 2人部屋 700 円/月額
個室 800 円/月額
食 費 約 36,000 円/月額

■ アルバイト

アルバイトは原則禁止ですが、事情により許可します。

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等 約 60,000 ~ 90,000 円/年額
(コースにより異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550 円/年額

■ 進路状況

↳ 就職先

NECホールディング(株)、NEXCO西日本(株)、富士電気(株)、(株)タダノ、サントリーホールディングス(株)、(株)竹中土木、マツダ(株)、(株)日立製作所、(株)技研製作所、(株)JALエンジニアリング、第一三共プロファーマ(株)、四国電力(株)、旭化成(株)、花王(株)、東レ(株) etc.

↳ 進学先

高専専攻科：高知高専、広島商船高専

大 学：長岡技術科学大学、豊橋技術科学大学、徳島大学、金沢大学、大阪大学、岡山大学、神戸大学、愛媛大学、三重大学、大阪工業大学、横浜国立大学、山口大学、島根大学、岩手大学、鹿児島大学、岐阜大学、千葉大学、九州工業大学、東京都立大学、高知大学 etc.





く る め 久留米工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Kurume College

機械系・材料系 電気・電子系 情報系 化学系・生物系

〒830-8555 福岡県久留米市小森野1丁目1番1号

TEL 0942-35-9316 FAX 0942-35-9319 URL <https://www.kurume-nct.ac.jp>



期待される入学者像 ADMISSION POLICY

本校のアドミッション・ポリシーは、次のとおりです。

- 技術者になる意欲をもっている人
- 理数系の基礎学力が身についている人
- 自立心があり、社会的ルールを守って行動できる人
- 他の人と対話を通して相互理解を深めようとする人

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 機械工学科

実践的なエンジニア(機械技術者)の育成のため、航空・宇宙、自動車、ロボット、環境・エネルギーなどの機械の設計・製作・開発のために必要な機械工学の基本的な知識・技術を修得します。具体的には、主に機械設計、機械加工、機械の4力学(材料力学、機械力学、流体力学、熱力学)に関する教育を行っています。また、最先端のものづくりのため、3次元設計・解析・製造過程のデジタルエンジニアリング教育を実践しています。

■ 電気電子工学科

エレクトロニクスとICT及びこれらを支える電気エネルギーの専門知識を修得します。電気電子基礎、電気エネルギーとその制御、コンピュータや情報通信をはじめ、工業・設計、実験・実習といった実践分野の学習内容も豊富です。半導体応用やインターネット技術との関連も深い学科です。卒業後は進学、就職ともに、電力、電子、制御、情報、通信など幅広い分野へ進むことができます。

■ 制御情報工学科

プログラミング能力や数学を必要とするAI技術などの情報工学の知識や技術、並びに、機械や電子機器を制御するために必要なメカトロニクス技術を学ぶことにより、社会のさまざまな産業分野において活躍できる自立の精神に富んだ実践的、創造的技術者を育成します。卒業後は、高度情報化社会の即戦力はもちろん、次世代イノベーションの技術者として活躍が期待されます。

■ 生物応用化学科

1～3年生では、生物化学、有機化学、分析化学などの化学工業、バイオ工業に必要な基礎・専門科目を学び、これらに関する基礎的な実験を行います。4年生からは、生物化学コースと応用化学コースとに分かれてバイオテクノロジーや新素材の開発など専門性の高い学習と実験とを行います。

■ 材料システム工学科

多くの工業製品は、金属、セラミックス及び高分子材料から構成されています。当学科では英語、数学、物理、化学等の一般科目に加えて、実際に使用されている工業製品を通して、これらの工業材料に関する一般的な知識を習得します。高学年では本学科が柱としてい

る金属およびセラミックス材料について構造・物性及び製造・加工、破壊、リサイクルに関する専門的知識と実践的技術を学びます。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

留学生専用の学生寮はなく、日本人学生と同じ建物となります。

留学生は、原則、学生寮に入寮していただくこととしています。

寮 室 …………… 個室、もしくは2人部屋

設 備 …………… シャワー室、大浴場、食堂、補食室、洗濯場等

↳ 入寮のための経費

入寮費 …………… 1,000 円(入寮時のみ)

寮 費 …………… 8,000 円/月額

寄宿料 …………… 2人部屋 700 円/月額

個室 800 円/月額

給食費 …………… 約 34,000 円/月額

(朝・昼・夕食付)

■ アルバイト

アルバイトは原則禁止ですが、事情により許可します。勉学に支障がない範囲で認めていますが、寮の点呼時間までには帰寮していただく必要があります。

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等 …………… 約 10,000 ～ 25,000 円/年額

(学科により異なる)

日本スポーツ振興センター共済掛金 …………… 1,550 円/年額

その他、工場見学旅行等(数万円程度)を徴収することがある。

■ 進路状況

↳ 就職先

九州電力(株)、富士通(株)、関西電力(株)、JR西日本(株)、三菱重工業(株)、セイコーエプソン(株)、旭化成(株)、中外製薬工業(株)、東レ(株)、日本製鉄(株)、ダイキン工業(株)、日産自動車(株)、本田技研工業(株)、(株)SUBARU、(独)国立印刷局、(株)エヌ・ティ・ティ・データ etc.

↳ 進学先

高専専攻科：久留米高専

大 学：九州大学、九州工業大学、熊本大学、東京科学大学、名古屋大学、佐賀大学、神戸大学、広島大学、東北大学、大阪大学、横浜国立大学、東京大学、筑波大学、千葉大学、鹿児島大学、京都大学、豊橋技術科学大学、長岡技術科学大学 etc.



あり あけ

有明工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Ariake College

複合系学科 (機械系、材料系 電気・電子系 情報系 化学系、生物系 建設系、建築系)

〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町 150

TEL 0944-53-8622

FAX 0944-53-8862

URL <https://www.ariake-nct.ac.jp>

期待される入学者像 ADMISSION POLICY

1. ものづくりに興味がある人
2. チャレンジ精神がある人
3. 他の人と協力して作業ができる人
4. 物事を粘り強くやり続けることができる人
5. 社会に貢献したいと考えている人

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 創造工学科

創造工学科は人にやさしい、自然と共存できる技術の開発に携わり、環境問題やエネルギー問題などの今日的な諸課題について柔軟に対応できる人材の育成を目指しています。3年生へ編入する留学生の皆さんは、以下に示す6つの専門コースのどれかに所属し、専門分野の知識と技術を学びます。また、その専門分野にとらわれない技術全般に関する基礎的素養を身に付けるカリキュラムになっており、現場で役に立つ創造的・総合的な実践力を身に付けることができます。

↳ エネルギーコース

我々の暮らしを支える電気エネルギーの発生や変換、輸送、利用に必要な電気・電子工学や情報技術に関する幅広い知識を身に付け、環境との調和を図り、持続可能性を考慮しながら諸課題に対応することができる技術者の育成を目指します。そのため、エネルギーや環境問題に関心を持ち、電気エネルギー技術を介して社会に貢献したい人の入学を歓迎します。

↳ 応用化学コース

化学的手法を用いて近年の複雑化・多様化した諸課題を解析・対応・解決することができる実践的技術者になることを目指します。化学の基礎学力および基礎技術にとどまらず、持続成長可能性を考慮しながら、新たな素材創生や機能の付与ならびにその評価ができる知識、技術さらに周辺分野の知識を修得します。

↳ 環境生命コース

バイオテクノロジーを総合的に応用し、解決すべき課題を高い創造性をもって解決できる実践的技術者になることを目指します。生体分子に関する生物化学的知識・技術だけでなく、生物が有する機能・情報・生命現象および環境工学・生命工学・周辺分野に関する知識・技術を修得します。

↳ メカニクスコース

機械力学・材料力学・熱力学・水力学という応用物理学の知識をベースとして、福祉工学やシステムエンジニアリング工学・メカトロニクス工学などの幅広い知識を学びつつ、物や人、さらに熱や音を運ぶメカニズムをデザインし、つくり、そして正しく評価するための知識とスキルを習得します。

↳ 情報システムコース

電子工学から情報工学に関連する広い分野の内容を学び、総合的な知識を身につけたコンピュータ応用技術者になることを目指します。そのため本コースでは、コンピュータが動く原理や仕組みに興味や関心があり、数学や理科や語学が好きで自発的に努力できる人、将来いろんな作業をコンピュータにさせる仕事をしたい人を歓迎します。

↳ 建築コース

豊かで生活しやすく美しい空間をつくるため、また、地震や台風などの自然災害にも耐える建物をつくるため、建物の設計、強さ、つくり方について学習します。そのため、いろいろな分野に興味をもって勉強している人、家づくりやまちづくりに興味をもっている人、建築の仕事をととして社会に貢献しようとしている人の入学を歓迎します。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

留学生専用の寮はなく、日本人学生と同じ建物となります。なお、周辺に民間アパートが少ないため、留学生は寮に入ることを勧めています。

寮 室 個室
設 備 シャワー室、補食室

↳ 入寮のための経費

寄宿料 800 円/月額
給食費 約 46,000 円/月額
寮管理費 60,000 円/年額
寮生会費 2,000 円/年額
寮生保護者会費 10,000 円/年額

■ アルバイト

アルバイトは原則禁止です。

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等 約 40,000 円/年額(学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550 円/年額
学生会会費 2,000 円(入学時)・7,000 円/年額
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

■ 進路状況

↳ 就職先

旭化成(株)、(株)大林組、木村情報技術(株)、九州電力(株)、KMバイオロジクス(株)、沢井製薬(株)、清水建設(株)、(株)JALエンジニアリング、住友林業(株)、(株)竹中工務店、トヨタ自動車(株)、(株)ニコン、(株)日本触媒、富士電機(株)、本田技研工業(株)、三菱ケミカルエンジニアリング(株) etc.

↳ 進学先

高専専攻科：有明高専

大 学：九州大学、福山大学、豊橋技術科学大学、熊本大学、大分大学、長岡技術科学大学、東京農工大学、佐賀大学、九州工業大学、大阪大学、金沢工業大学、山口大学、宮崎大学、鹿児島大学 etc.





きた きゅう しゅう

北九州工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Kitakyushu College

複合系学科

機械系、材料系

電気・電子系

情報系

化学系、生物系

〒802-0985 福岡県北九州市小倉南区志井5丁目20番1号

TEL 093-964-7251

FAX 093-964-7236

URL <https://www.kct.ac.jp>

期待される入学者像 ADMISSION POLICY

北九州高専では、本校の教育理念及び学習・教育目標を達成するために、総合的な基礎学力を十分にもち、以下の項目を満足する能力と適性を備えた学生を求めています。

- 数学、理科の分野に興味がある。
- 工学の分野に興味がある。
- 実験・実習に自ら進んで取り組むことのできる。
- 国際センスと人間性を備え、社会を支える技術者として活躍する意思を持つ。

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 生産デザイン工学科

「明るい未来を創造する開拓型エンジニアの育成」を教育理念とし、専門工学の高度な知識・技術に加え、他分野の基礎知識と教養を備えた視野の広い人材の養成を行っています。3年生から編入する皆さんは、以下の5つの専門コースのいずれかに所属し、専門工学について深く学びます。さらに、複合融合分野での課題解決法について実践的に学びます。

↳ 機械創造システムコース

ものづくりのための基礎知識を学び、目的にあった機械を設計し生産できる技術を演習・実験・実習を通じて修得します。

↳ 知能ロボットシステムコース

機械、電気、情報通信、制御の幅広い分野について総合的に学び、自動車や家電などに知能を与えることができる、すなわちロボットを作ることができる技術を修得します。

↳ 電気電子コース

現代社会に不可欠な電気について、エネルギー・制御、エレクトロニクス、情報・通信の分野を基礎からバランスよく学びます。

↳ 情報システムコース

ICT(情報通信技術)を活用したシステムに関連する情報工学、システム制御工学、電気電子工学のハードウェアとソフトウェアの知識と技術を体系的に学習します。

↳ 物質化学コース

無機化学、分析化学、有機化学、高分子化学、化学工学や生物工学を学習し、ナノ材料などの新素材開発や低炭素化環境技術、微生物や細胞利用に関する知識・技術を修得します。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

↳ 留学生対象

寮 室 …………… 個室 12部屋(男子8室、女子4室)
2人部屋 1部屋(男子1室)
設 備 …………… シャワー室、補食室

↳ 入寮のための経費

寄宿料 …………… 800 円/月額
給食費 …………… 約 42,000 円/月額
寮管理費 …………… 約 159,200 円/年額
寮生会費 …………… 約 3,000 円/年額
※留学生は原則、学生寮に入寮していただきます。

■ アルバイト

アルバイトは原則禁止ですが、事情により許可されることもあります。



高専祭パザー



生け花体験

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等 …… 約 70,000 円/年額(コースにより異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 …………… 1,550 円/年額
学生会会費 …………… 2,000 円(入学時)・4,800 円/年額

■ 進路状況

↳ 就職先

旭化成(株)、富士通(株)、京セラ(株)、三菱重工業(株)、東レ(株)、TOTO(株)、九州電力(株)、UBE(株)、大阪シーリング印刷(株)、キヤノン(株)、KMバイオロジクス(株)、(株)シマノ、シャープ(株)、トーテックアメニティ(株)、日産自動車(株)、パナソニック(株)、(株)安川電機 etc.

↳ 進学先

高専専攻科：北九州高専

大 学：筑波大学、東京大学、東京科学大学、東京農工大学、千葉大学、長岡技術科学大学、富山大学、豊橋技術科学大学、名古屋大学、京都大学、大阪大学、広島大学、九州工業大学、九州大学、熊本大学、大分大学、鹿児島大学 etc.



佐世保工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Sasebo College

機械系、材料系 電気・電子系 情報系 化学系、生物系

〒857-1193 長崎県佐世保市沖新町1番1号

TEL 0956-34-8488

FAX 0956-34-8425

URL <https://www.sasebo.ac.jp>



期待される入学者像 ADMISSION POLICY

■ 機械工学科

機械工学科では、次のような人材を求めます。

1. 自然現象に対して好奇心が強く、ものづくりの好きな人
2. 機械に興味をもち、機械に関する専門知識と技術を習得したい人
3. 基礎学力を有し、それらを活用して論理的に思考し、表現できるようになりたい人
4. 技術者として人類の幸福に貢献したり国際的に活躍したい人

■ 電気電子工学科

電気電子工学科では、次のような人材を求めます。

1. 自然現象に対して好奇心が強く、ものづくりの好きな人
2. 電気電子工学に興味をもち、電気電子工学に関する専門知識と技術を習得したい人
3. 基礎学力を有し、それらを活用して論理的に思考し、表現できるようになりたい人
4. 技術者として人類の幸福に貢献したり国際的に活躍したい人

■ 電子制御工学科

電子制御工学科では、次のような人材を求めます。

1. 自然現象に対して好奇心が強く、ものづくりの好きな人
2. コンピュータやロボットに興味をもち、情報や電子制御システムに関する専門知識と技術を習得したい人
3. 基礎学力を有し、それらを活用して論理的に思考し、表現できるようになりたい人
4. 技術者として人類の幸福に貢献したり国際的に活躍したい人

■ 物質工学科

物質工学科では、次のような人材を求めます。

1. 自然現象に対して好奇心が強く、ものづくりの好きな人
2. 化学や生物に興味をもち、物質工学に関する専門知識と技術を習得したい人
3. 基礎学力を有し、それらを活用して論理的に思考し、表現できるようになりたい人
4. 技術者として人類の幸福に貢献したり国際的に活躍したい人

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 機械工学科

機械工学科では、実践力と創造性を養い、メカトロニクス技術とシステムデザイン能力を身につけ、機械装置や機械システムを設計・開発できる、心身ともバランスのとれた技術者を育成することを目標としています。

■ 電気電子工学科

電気電子工学科は、電気・電子に精通した高度で実践的な技術者を育成する学科です。私たちの豊かで快適な生活を支える基盤技術である「電気・電力」「電子・材料」「情報・通信」に関する基礎から応用までを総合的に学びます。

■ 電子制御工学科

電子制御工学科では、IT(情報技術)とロボット技術に関する高度な知識と応用力を身につけ、世界にはばたく技術者を目指します。

■ 物質工学科

物質工学科では、化学・生物の基礎、応用力を身につけ技術者としての豊かな創造力を養います。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

↳ 留学生対象

寮室 個室または複数室
設備 シャワー室、補食室

↳ 入寮のための経費

寮費 11,400 円/月額
入寮費 2,000 円(入寮時のみ)
寄宿料 800 円/月額
給食費 約 40,000 円/月額(自炊の場合は不要)

■ アルバイト

アルバイトは原則禁止ですが、事情により許可します。



書道体験講座



実地見学旅行



陶芸体験(ろくろ)



茶道体験講座

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等 約 40,000 円/年額(学科により異なる)
実習服等 約 35,000 円
日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550 円/年額
学生会会費 1,500 円(入会金)・15,000 円/年額
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

■ 進路状況

↳ 就職先

三菱重工業(株)、パナソニック(株)、ダイキン工業(株)、トヨタ自動車(株)、本田技研工業(株)、NTT(株)、旭化成(株)、JRR九州(株)、九州電力(株)、西部ガスホールディングス(株)、住友化学(株)、シャープ(株)、ソニー(株)、オムロン(株)、(株)日立製作所、富士通(株)、(株)LIXIL、JAL、(株)ブリヂストン、(株)日本理医学研究所 etc.

↳ 進学先

高専専攻科：佐世保高専
大 学：東京科学大学、東京農工大学、東京大学、大阪大学、広島大学、岡山大学、山口大学、九州大学、九州工業大学、佐賀大学、長崎大学、熊本大学、宮崎大学、鹿児島大学、豊橋技術科学大学、長岡技術科学大学、電気通信大学 etc.





熊本高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Kumamoto College

■ 熊本キャンパス ■ 八代キャンパス ■ 機械系、材料系 ■ 情報系 ■ 化学系、生物系 ■ 建設系、建築系

【熊本キャンパス】 〒861-1102 熊本県合志市須屋 2659-2

TEL 096-242-6197 (学生課) FAX 096-242-5504 URL <https://kumamoto-nct.ac.jp>

【八代キャンパス】 〒866-8501 熊本県八代市平山新町 2627

TEL 0965-53-1331 (学務課) FAX 0965-53-1239 URL <https://kumamoto-nct.ac.jp>



【熊本キャンパス】

【八代キャンパス】

期待される入学想像 ADMISSION POLICY

本校の教育理念の下、次のような人を広く求めています。

- 科学や技術に関心を持ち、新しいものの創造に興味を持っている人
- 科学技術を学ぶのに必要な基礎学力を持っている人
- コミュニケーションの基礎が備わっている人
- 社会への貢献意識を持っている人

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 情報通信エレクトロニクス工学科(熊本キャンパス)

情報通信とエレクトロニクスの専門技術とともに両者を融合した技術を身に付け、情報通信とエレクトロニクスに対する高度化、多様化したニーズに応えられる技術者の育成を目的とします。

■ 制御情報システム工学科(熊本キャンパス)

電気・電子工学、情報工学、計算機工学及び計測・制御工学の基礎技術を身に付け、これを基盤として制御と情報の関連技術を融合し、ソフトウェアとハードウェアを統合した制御情報システムを実現できる技術者の育成を目的とします。

■ 人間情報システム工学科(熊本キャンパス)

ソフトウェア・エレクトロニクス・ヒューマンウェアの技術を加味した情報工学を基本に、人の生活に役立つ情報システムづくりの基礎を身に付け、社会のニーズに応えられる感性豊かな技術者の育成を目的とします。

■ 機械知能システム工学科(八代キャンパス)

「機械工学」を基本として、「電気・電子・制御・情報・通信システム」等の幅広い技術分野にも対応しながら、様々な生産活動の場において総合エンジニアとして「モノづくり」に貢献できる技術者の育成を目的とします。

■ 建築社会デザイン工学科(八代キャンパス)

建築学の専門基礎技術に、土木工学、情報通信技術、計測技術を加え、自然環境、防災、文化、歴史に配慮し持続可能な社会の実現をめざす、建設構造物の設計・施工、地域づくりやまちづくりに貢献できる技術者の育成を目的とします。

■ 生物化学システム工学科(八代キャンパス)

生物科学と化学の専門基礎技術に情報電子技術を加え、生物の持つ様々な機能を工学的に応用するバイオ技術を駆使して、医薬医療・食品・化学等の産業分野で展開されている「先進的で高度なモノづくり」に貢献できる実践的バイオ・ケミカル技術者の育成を目的とします。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

熊本キャンパス、八代キャンパスとも男子寮・女子寮(セキュリティシステム完備)があり、各居室では、エアコン、有線LANが使用できます。

↳ 入寮のための経費

寄宿料	個室 800 円/月額
食費(3食)	約 40,000 円/月額
管理費	熊本キャンパス: 5,000 円/月額 八代キャンパス: 44,000 円/半期
寮生会費	熊本キャンパス: 500 円/月額

■ アルバイト

熊本キャンパスでは、資格外活動許可の範囲内で可能ですが、学校に届出が必要です。

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等 約 40,000 ~ 50,000 円/年額
(学科により異なる)

学生教育研究災害傷害保険料(3年間)

熊本キャンパス: 3,620 円

八代キャンパス: 2,600 円

日本スポーツ振興センター共済掛金 1,550 円/年額

学生会会費 八代キャンパス: 3,000 円(入学時)
6,000 円/年額

その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

■ 進路状況(熊本キャンパス)

↳ 就職先

九州電力(株)、NTTデータソフィア(株)、ソフトバンク(株)、ダイキン工業(株)、(株)アイ・エス・ビー、東京エレクトロン(株)、(株)ニコン、本田技研工業(株) etc.

↳ 進学先

高専専攻科: 熊本高専

大 学: 豊橋科技大学、筑波大学、九州大学、佐賀大学、熊本大学、大分大学、宮崎大学 etc.

■ 進路状況(八代キャンパス)

↳ 就職先

九州電力(株)、コスモ石油(株)、東京エレクトロン(株)、平田機工(株)、(株)JALエンジニアリング、鹿島建設(株)、旭化成(株)、雪印メグミルク(株)、中外製薬(株)、KMバイオロジクス(株) etc.

↳ 進学先

高専専攻科: 熊本高専

大 学: 豊橋科技大学、長岡科技大学、京都工芸繊維大学、島根大学、岡山大学、九州大学、熊本大学、鹿児島大学 etc.



おお いた

大分工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Oita College

機械系、材料系 電気・電子系 情報系 建設系、建築系

〒870-0152 大分県大分市大字牧 1666 番地

TEL 097-552-6359 FAX 097-552-6440 URL <https://www.oita-ct.ac.jp>



期待される入学者像 ADMISSION POLICY

1. 本校の学習・教育目標を達成する意欲のある人
2. 総合的に学力の高い人
3. 実験や「ものづくり」に興味のある人
4. 数学基礎力のある人

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 機械工学科

機械工学科は、機械工学を中心とした幅広い学問と豊富な実験実習により、先端技術を含んだ多分野に対応できる人材の養成を目的とする。この目的を達成するために、(1)機械の動きを解析・制御する技術、(2)材料をうまく利用する技術、(3)加工や製作の技術、(4)熱やエネルギーを利用する技術、(5)水や空気の流れを利用する技術を中心とした学問・技術を教授し、これらを統合して社会に役立つものを設計・製作できる能力を培う。

■ 電気電子工学科

電気電子工学科は、電気工学、電子工学分野の素養を持ち、コンピュータや情報通信分野への柔軟な対応力を備えた電気・電子・情報通信に関わる広範な専門分野で活躍できる技術者の養成を目的とする。この目的を達成するために、豊かな教養、科学する心、デザインする力、協調して実践する力を養い、電力、エレクトロニクス、情報通信、制御システム、コンピュータなどの専門分野の基礎知識と創造的な技術力を培う。

■ 情報工学科

情報工学科は、高度な専門知識と技術を持ち、IT社会のさまざまな産業分野で活躍できる人間性豊かな情報工学技術者の養成を目的とする。

この目的を達成するために、数学、物理、プログラミングなどの基礎科目と、(1)AI・データサイエンス、(2)ネットワーク・セキュリティ技術、(3)システム開発技術、(4)ソフトウェア開発技術、(5)Web系技術、(6)ロボット・組込み開発技術の各分野について実践的に教授する。

■ 都市・環境工学科

都市・環境工学科は、人口減少や少子高齢化にともなう社会構造の変化ならびに大規模地震や気候変動による災害リスクの高まりの中で、土木工学の知識を駆使して、人々の暮らしを守り、社会・経済活動を支える基盤をつくるとともに、良質な生活空間の実現に貢献する技術者の養成を目的とする。

この目的を達成するために、(1)社会資本整備技術、(2)防災技術、(3)環境保全技術などについて幅広い知識を教授する。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

寮 室 …………… 男子寮・女子寮(各室にベッド、学習机、椅子、ロッカー、本棚完備)
設 備 …………… 洗濯機・乾燥機、シャワー室、補食室、談話室等

▶ 入寮のための経費

寄宿料 …………… 800 円/月額
寮管理費 …………… 約 130,000 円/年額
食費 …………… 約 400,000 円/年額
(自炊の場合は不要)

■ アルバイト

アルバイトは原則禁止です。

■ 入学のための経費(入学科、授業料以外)

教科書・教材等 …………… 約 20,000 ～ 30,000 円/年額
(学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 …………… 免除
(後援会より支出)
学生会会費 …………… 1,000 円(入学時)・4,250 円(前期分)
後援会会費 …………… 10,000 円(前期分)
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)が必要です。

■ 進路状況

▶ 就職先

旭化成(株)、大分キャノン(株)、麒麟ビール(株)、九州電力(株)、ENEOS(株)、東レ(株)、関西電力(株)、三菱電機ビルソリューションズ(株)、サントリー(株)、(株)JALエンジニアリング、京セラ(株)、キャノン(株)、JFEエンジニアリング(株)、JX金属(株)、四国電力(株)、ダイキン工業(株)、大和冷機工業(株)、NEXCO西日本(株)、JR西日本(株)、三菱電気エンジニアリング(株)、富士電機(株)、鹿島建設(株)、東急建設(株)、UBE三菱セメント(株)、パナソニック(株)、(株)明電舎、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)、三菱重工業(株)、リコージャパン(株)、(株)福岡銀行、ローム・アボロ(株)、国土交通省、大分県庁 etc.

▶ 進学先

高専専攻科：大分高専

大 学：北海道大学、東北大学、秋田大学、筑波大学、茨城大学、千葉大学、東京大学、東京農工大学、東京科学大学、電気通信大学、横浜国立大学、長岡技術科学大学、福井大学、信州大学、岐阜大学、名古屋大学、豊橋技術科学大学、京都大学、大阪大学、神戸大学、岡山大学、広島大学、山口大学、徳島大学、愛媛大学、高知大学、九州大学、九州工業大学、佐賀大学、長崎大学、熊本大学、大分大学、宮崎大学、鹿児島大学、琉球大学、大阪府立大学、北九州市立大学 etc.





みやこのじょう

都城工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Miyakonojo College

機械系、材料系 電気・電子系 化学系、生物系 建設系、建築系

〒885-8567 宮崎県都城市吉尾町 473-1

TEL 0986-47-1133 FAX 0986-47-1143 URL <https://www.miyakonojo-nct.ac.jp>

期待される入学者像 ADMISSION POLICY

- 様々な分野に関心を持ち総合的な基礎学力がある人
- 科学と工学を基礎とした「ものづくり」に興味がある人
- 技術者として社会に役立ちたいと考えている人
- 責任をもって継続的にものごとを実行できる人

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 機械工学科

- 機械工学の基礎知識、基礎技術を修得し、卒業研究や創造設計等の実践的科目を通して、設計から製作までの総合的な能力を身につけた技術者を養成する。
- コンピュータ支援による種々の工学的手法を駆使し、かつ周囲とのコミュニケーションを図りながら技術的な課題や問題を解決できる、創造性豊かな技術者を養成する。

■ 電気情報工学科

- 主たる分野である電気、電子、制御、通信、情報の広範な基礎学力を身につけた適応力のある実践的技術者を養成する。
- 広範な知識と豊かな人間性・社会性を持ち、複合分野で活躍できる学際的技術者を養成する。

■ 物質工学科

- 講義と実験を通して物質工学とそれに関係する理論を確実に理解すると共に応用力を持った技術者を養成する。
- 課題や現象に対する問題点を自ら見つけ、これらを解決できる自主性、創造性を持った技術者を養成する。
- 英語関係科目及び卒業研究等での英語論文読解を通して国際化に対応した実践的英語力を持った技術者を養成する。

■ 建築学科

- 建築の企画、設計及び施工において責任能力を有し、環境への影響に配慮できる人材を養成する。
- 建築の伝統を発展的に継承し、建築分野における最新技術を応用できる人材を養成する。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

↳ 留学生対象

- 寮 室 2人部屋、1人部屋
 - 設 備 補食室、浴室、洗濯室等
- 2人部屋と1人部屋がありますが、留学生は原則1人部屋です。

↳ 入寮のための経費

管理費	10,800 円/月額
寄宿料	800 円/月額
給食費	約 35,000 円/月額
寮生会費	5,000 円/年額

■ アルバイト

アルバイトは原則禁止ですが、事情により許可をします。



国際寮



ラーニングスペース

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等	約 50,000 円/年額(学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金	1,550 円/年額
学生傷害保険料	6,193 円(入学時)
学生会会費	1,000 円(入学時)・4,400 円/年額
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。	

■ 進路状況

↳ 就職先

マレーシア企業、(株)アドテック、YCOM、都北産業(株) etc.

↳ 進学先

高専専攻科：都城高専

大 学：北海道大学、群馬大学、千葉大学、東京科学大学、東京農工大学、電気通信大学、長岡技術科学大学、富山大学、福井大学、豊橋技術科学大学、神戸大学、広島大学、九州工業大学、熊本大学、大分大学、宮崎大学、鹿児島大学 etc.



かごしま

鹿児島工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Kagoshima College

機械系、材料系 電気・電子系 情報系 建設系、建築系

〒899-5193 鹿児島県霧島市隼人町真孝 1460-1

TEL 0995-42-9014 FAX 0995-43-2584 URL <https://www.kagoshima-ct.ac.jp>

期待される入学者像 ADMISSION POLICY

本校では、「未来の技術を創る人材を育てる」ことを教育理念に掲げ、ディプロマ・ポリシー（卒業認定の方針）に定める人材を育成するため、次のような人を求めています。

1. 「ものづくり」に興味があり、基礎学力が身についている人
2. グローバルな視点を持ち、国際社会で活躍したい人
3. 多様な考え方を理解し、仲間と協働して活動できる人
4. 自主的・継続的に学習や研究に取り組み、自己の向上を目指したい人
5. 技術者として社会の発展に貢献したいという夢のある人

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 機械工学科

機械工学を礎として、ものづくり産業をはじめとする幅広い産業分野において研究開発や設計・製造に従事し、新しい技術や製品を生み出してゆける創造性豊かな技術者を育てる学科です。

■ 電気電子工学科

目指せ！電子と通信を操るIoT エンジニア。

自動運転する自動車、脳波で動くデバイス、病気を治すマイクロロボットなど未だ実用化できていない技術は沢山あります。電気電子工学科では、新技術を実現するために必要な問題点の発見とその解決法の提案が出来る技術者・研究者を育成しています。

■ 電子制御工学科

コンピュータを使って機械などを制御する「電子制御技術」について学びます。IoT、ロボット、ドローン、VRなど、ますます電子制御技術が活躍する未来が来ます。電子制御工学科では、電気・電子、機械、制御、情報の幅広い分野を学習することにより、ロボットやAI・DX・IoTによるスマート社会をデザインするエンジニアの育成を目指します。

■ 情報工学科

ソフトウェアとハードウェアの両面で、優れた問題解決能力を備えたシステムエンジニアを育成する学科です。

■ 都市環境デザイン工学科

道路、橋、上下水道など社会基盤整備に必要な建設技術、地震や台風など自然災害に対する防災技術および水・土壌・大気環境の保全と再生のための環境技術を学びます。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

寮 室 …………… 個室（男子寮・女子寮があります。）
留学生対象設備 …………… シャワー室、補食室
周辺に民間のアパートがあり、通学することも可能ですが、留学生は寮に入ることを勧めています。

➡ 入寮のための経費

寄宿料	…………… 個室 800 円/月額
寮管理費	…………… 85,000 円/年額
寮生会費	…………… 2,000 円/年額
舎監及び寮母等経費	…………… 8,000 円/年額
空調経費	…………… 24,000 円/年額
給食費	…………… 約 33,000 円/月額

■ アルバイト

アルバイトは原則禁止です。

■ 先輩から

こんにちは！マレーシアから来た留学生、5年電気電子工学科、イルファンです。鹿児島高専に来たとき、緊張や少し怖いという気持ちもありましたが、時間をかけて、色々なことを学んで、楽しくすごせるようになりました。友達も作って、先生たちも優しく教えてくれる。暖かくて、気楽に勉強ができる環境です。



日本語が難しいときもありますが、先生方に質問をすると、分かりやすく説明してくれます。また、難しい勉強もありますが、周りの仲間と助け合うことで心が安心します。気分が悪くなった時には、外に出て、周りの景色を見ていると、悪い気持ちが完全に解放されます。

卒業後は、夢を追いかけるため、これからもっと頑張り続けていきます。そして、先輩として、後輩のサポートを全力で頑張ります。皆さん、一緒に鹿児島高専で良い学生生活を過ごし、夢を追いかけましょう！

5年電気電子工学科 Muhammad Irfan Nur Arif bin Rujida
(ムハンマドイルファンヌルアリフビンルジダ)

■ 入学のための経費（入学料、授業料以外）

教科書・教材等	…………… 約 60,000 円/年額（学科により異なる）
学生会会費	…………… 7,000 円/年額
後援会会費	…………… 24,000 円/年額
その他、見学研修費・旅行費等（数万円程度）	を徴収することがある。

■ 進路状況

➡ 就職先

NTTコム エンジニアリング(株)、エクセン(株)、(株)植村組、関西電力(株)、京セラ(株)鹿児島国分工場、麒麟ビバレッジ(株)、(株)クボタ、コニカミノルタ(株)、コアツ工業(株)、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)、ソフトマックス(株)、(株)大気社、大日精化工業(株)、JR東海(株)、東京ガス(株)、東京水道(株)、日東電工(株)、パナソニック エナジー(株)、(株)日立情報通信エンジニアリング、ファナック(株)、(株)藤田ワークス、フジテック(株)、富士電機(株)、(株)牧野フライス製作所、三菱電機(株)、村田機械(株)、(株)メンバーズ、(株)ユビテル、鹿児島県庁 etc.

➡ 進学先

高専専攻科：鹿児島高専

大 学：九州大学、宮崎大学、九州工業大学、熊本大学、鹿児島大学、豊橋技術科学大学、長岡技術科学大学、東京科学大学、横浜国立大学、電気通信大学、新潟大学、佐賀大学 etc.





おき なわ 沖縄工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Okinawa College

機械系、材料系 電気・電子系 情報系 化学系、生物系

〒905-2192 沖縄県名護市字辺野古 905 番地

TEL 0980-55-4003 FAX 0980-55-4012 URL <https://www.okinawa-ct.ac.jp>



期待される入学想像 ADMISSION POLICY

本校の教育理念のもと、次のような人に入学してほしいと考えています。

1. 理数系分野に興味があり、それらの科目において基礎的な学力を有している人
2. 責任感と忍耐力を備え、様々な人々との主体的な協働と学びを通じてコミュニケーション能力を高めることができる人
3. 規則正しい生活と自発的な学習ができる人

本科教育目標 EDUCATIONAL GOALS

- 技術者に必要な基礎知識を備え、実践力のある人材を育成する
- 創造性を備え、自らの考え方を表現できる人材を育成する
- 専門的基礎知識を理解し、自ら学ぶことのできる人材を育成する
- 広い視野と倫理観を備えた人材を育成する

学科紹介 DEPARTMENTS

■ 機械システム工学科

設計・生産・開発に必要な知識と技術を原動力に、新しい“夢づくり”と“ものづくり”ができる人材の育成を目指しています。充実した機器設備を使って、機械工学の基礎である材料、運動、エネルギー、計測、制御、生産、加工などの専門科目にシミュレーション、情報・エレクトロニクス技術を統合した教育を実践しています。

■ 情報通信システム工学科

情報通信分野で活躍できる創造的実践技術者の育成を目指し、コンピュータ、ネットワーク、光・無線通信、半導体集積回路、ソフトウェア、信号処理の各分野の基礎から応用までの教育を行います。

■ メディア情報工学科

情報システムを構築できる技術者の育成を目指し、プログラミングなどのソフトウェア技術や情報セキュリティを含むコンピュータネットワーク技術、そしてコンピュータグラフィックスなどの映像・画像処理技術に関する実習を重視した教育を行います。

■ 生物資源工学科

亜熱帯性資源をはじめとした生物資源の実践的利用ができ、かつ環境に配慮した資源再利用に対応できる人材の育成を目指し、生物化学工学、環境・微生物学、食品化学工学の3群を軸に教育・研究を行います。

学生生活 STUDENT LIFE

■ 学生寮

男子寮・女子寮(セキュリティシステム完備)があり、各居室にはエアコンを完備しています。

寮室 個室

↳ 入寮のための経費

寄宿料	800 円/月額
入寮費	3,000 円
寮管理費	4,300 円/月額
寮給食費	1,300 円/日額
寮生会費	600 円/年額

■ アルバイト

アルバイトは原則禁止ですが、事情により許可する場合があります。事前にご相談ください。



授業風景



課外活動



寮生活

■ 入学のための経費(入学料、授業料以外)

教科書・教材等 約 58,000 円/年額(学科により異なる)
日本スポーツ振興センター共済掛金 770 円/年額
高専祭費 1,000 円/年額
その他、見学研修費・旅行費等(数万円程度)を徴収することがある。

■ 進路状況

↳ 就職先

ANAラインメンテナンステクニクス(株)、出光興産(株)、パナソニックオートモーティブシステムズ(株)、(株)FIXER、KDDIアジャイル開発センター(株)、(株)日立ハイシステム21、NTTデータソフィア(株)、(株)トヨタシステムズ、(株)NHKテクノロジー、花王(株)、雪印メグミルク(株)、沢井製薬(株)、沖縄高専技術支援室、(株)ヴィッツ沖縄、(株)シーエムシー、(株)オプティム、CBcloud(株) etc.

↳ 進学先

高専専攻科：沖縄高専
大 学：東京通信大学、金沢大学、千葉大学、熊本大学、沖縄国際大学、東京工科大学、名古屋大学、琉球大学、長野大学、佐賀大学、高知大学、名城大学、長岡技術科学大学、豊橋技術科学大学 etc.

Q1. 高専は高校や大学とどう違いますか？

高専は、中学校を卒業した学生を対象に、5年間の一貫教育を行っており、高専を卒業した学生は準学士の称号を得られます。

高校とは異なり、一般科目だけではなく、1年生のときから専門科目の授業があり、大学・短大と同じ高等教育機関として扱われています。

また、大学とは異なり、座学中心ではなく実験・実習等の体験を重視した教育を実施しています。

Q3. 専攻科について教えてください。

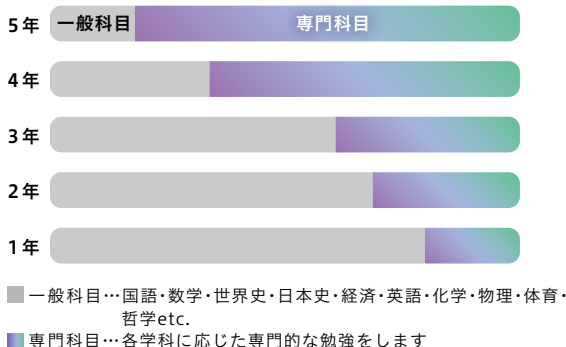
高専の専攻科では、高専の本科での教育を基礎に、さらに2年間のより高度な専門知識と技術を学ぶことができます。また、専攻科は、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から大学教育に相当する水準の教育を行っていることの認定を受けており、専攻科修了者は、同機構に申請を行い審査に合格することにより4年制大学卒業者と同等の「学士」の学位を取得することができます。学士を得られれば、大学院への入学資格を得ることができます。

Q5. 入試について教えてください。

全国の国立高専の外国人対象入試は、統一の日程・方法で実施しています。また、志望高専・学科は、第5志望まで選ぶことができます。詳しくは、入試案内(P70)を参考にしてください。

Q2. なぜ3年次に編入学するのですか？

高専では、一般科目と専門科目を段階的に配置したカリキュラムを取り入れています。この構成により、1年次から専門科目の授業が組み込まれ、3年次からは、本格的な専門教育が始まるため、3年次の1年間で、実験・実習をより多く経験し、専門科目の知識を修得してもらいます。そうすることで、よりスムーズに高専教育を学ぶことができるため、3年次への編入学としています。



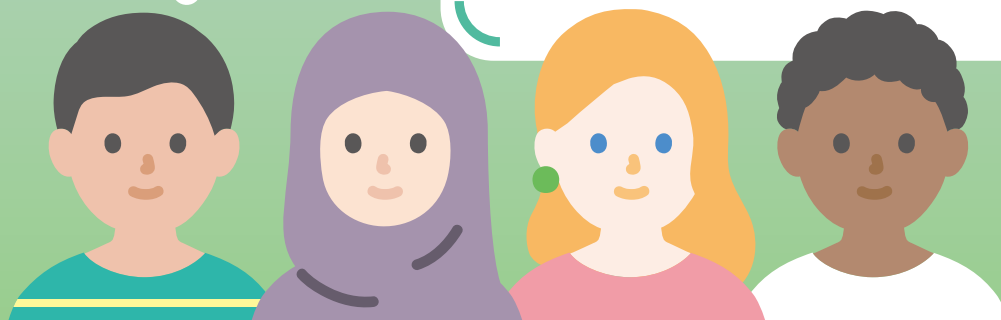
Q4. 志望校の選び方を教えてください。

高専には、多様な学科があります。各高専紹介のページ(P10～P60)は、学びたい学科のある高専を探す際の参考にしてください。

また、高専は学科ごとのクラス別授業を行っているため、募集人員は、各高専・学科ともに若干名となっており、教室や寮の空き状況によって受入れができないことがあります。出願前の10月上旬に独立行政法人国立高等専門学校機構ホームページ上で、各高専・学科の受入れ可能な人数の情報を公表しますので、参考にしてください。

Q6. 面接試験について教えてください。

面接試験は、1名の志願者に対して複数の面接者が質疑を行う個別面接です。質疑は日本語で行われます。2025年の面接試験は、オンラインで実施します。



TUITION & SCHOLARSHIPS

学費・奨学金等

学費 TUITION

国立の高専の入学料・授業料等は、下記の通りです。

入学料 84,600円 (予定額)

授業料 年額 234,600円 (予定額)

3年生については、高等学校等就学支援金が支給されます。(詳細下記参照)

その他、教科書代、教材費、学生会費等の経費が必要となりますが、高専ごとに異なります(各高専のページ参照)。

高専3年次に編入学した場合の卒業までの授業料 **TUITION UNTIL GRADUATION**

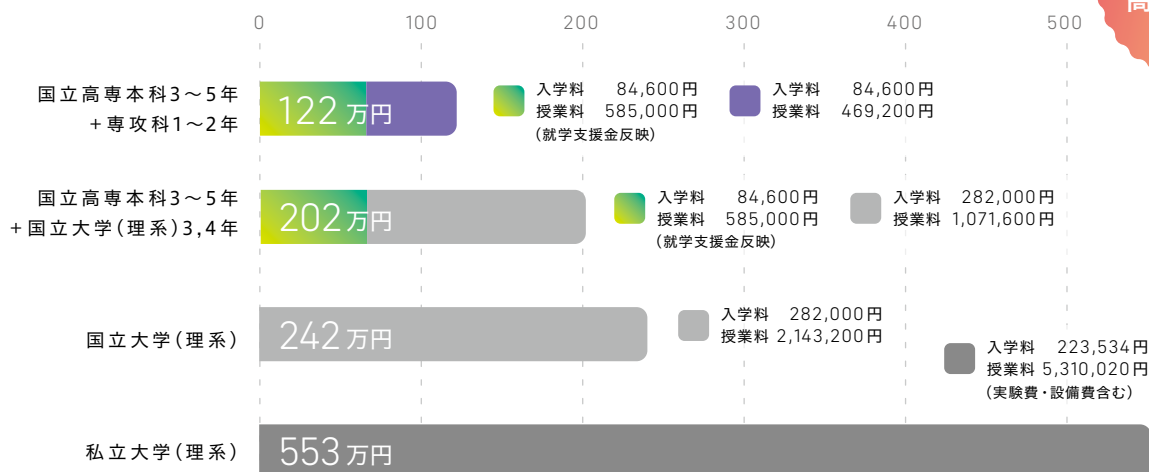
(年間授業料) (年数) (就学支援金)

234,600円 × 3 - 118,800円 = 585,000円

学士取得までの学費の比較

TUITION COMPARISON

高専本科 高専専攻科
国立大学 私立大学



学士取得に
5年かかっても
高専の方が
安い

※1 国立大学については、国立大学等の授業料その他の費用に関する省令における標準額によります。

※2 私立大学については、文部科学省の私立大学等の令和5年度入学者に係る学生納付金等調査結果によります。

※3 教材費・研修旅行費などさまざまな雑費は含んでおりません。

奨学金等 SCHOLARSHIPS

高等学校等就学支援金

2010年度から、全ての意志のある高校生等が安心して勉学に打ち込める社会をつくるため、日本国政府の費用により、学生の授業料に充てる高等学校等就学支援金制度が導入されました。この制度の対象に、国立高等専門学校も含まれており、私費外国人留学生も高等学校等就学支援金として授業料の一部が助成されます。

条件：日本国内に住所を有し、3年生に在籍する学生(4年生・5年生、専攻科生は該当しません。)

就学支援金額：118,800円(年間)

備考：高等学校等就学支援金は、学生または世帯に交付されるものではなく、授業料から減額されるものです。

しょうがく きん とう
奨学金等

SCHOLARSHIPS

■ 入学料免除
にゅう がく りょう めん じょ

入学前1年以内に学費を主に負担している者が死亡、または災害を受けたことなどにより、入学料の納付が困難であると認められる場合に、入学料の全額または半額が免除されることがあります。

■ 授業料免除
じゅ ぎょう りょう めん じょ

経済的理由等により授業料の納付が困難であり、かつ学業が優秀と認められる場合に、授業料の全額または半額が免除されることがあります。

■ 奨学金制度
しょうがく きん せい ど

高専では、留学生を対象に下記の奨学金を取り扱っています。

また、これらの他に、各高専の所在する地方公共団体や財団法人等による奨学制度があります。

名 称	奨 学 金 内 容	支 給 期 間	対 象 者
文部科学省外国人留学生学習奨励費	給付・月額48,000円	1年	本科3年生以上(専攻科含む)
公益財団法人日本国際教育支援協会 JEES留学生奨学金(修学)	給付・月額40,000円	最長2年	本科4年生以上(専攻科含む)
公益財団法人ウシオ財団奨学金	給付・月額60,000円	最長2年	専攻科生

🇨🇳 中華人民共和国

リン ジテン (LIN JITENG)

なが の
長野工業高等専門学校 ▶ P29

電子情報工学科 5 年

私は、ものづくりや技術に興味があって、高専に進学しました。高専では、実験や実習を通じて実践的なスキルを身につけることができます。専門的な知識の学びだけでなく、インターンシップなどにも参加できるところがいいです。また、高専卒業後は就職や大学編入など、いろいろな進路が選べることもすごくいいと思います。

しかし、私は学費や生活費の負担があり、奨学金制度を利用することを決めました。この制度のおかげで、経済的な不安を減らし、勉強に専念できています。将来は、高専で学んだ知識を活かし、最先端の技術開発エンジニアになりたいと思います。特に、AI技術にも興味があり、人々の生活をより便利にする技術の発展に貢献したいと考えています。



学生寮

DORMITORY LIVING

高専には、門限や点呼等の規律ある集団生活を通して、協調性や自立心を学ぶ場として、キャンパス内に学生寮(男子寮と女子寮)が完備されています。

ほとんどの留学生は入寮して、日本人学生とともに生活しています。

学生寮には、食堂、浴室、ラウンジ、自習室、コンピュータ室、娯楽室などの施設があります。

寮の食堂で提供される食事をとることもできますが、調理室(補食室)も併設されているため、自炊することも可能です。

学生寮には、教員が舎監として交替で宿泊し、いろいろな問題や悩み事の相談相手になって寮生の指導を行っています。

また、寮生同士が親睦を深める目的として、寮祭、体育祭、クリスマス会などの楽しい行事もあります。

寄宿料の月額、個室800円、複人数室700円が標準です。

ひとり暮らしの学生にとって、生活費の最も大きな割合を占める住居費を節約することができます。

寮の日課 (長野高専)

起床・清掃	7:30
朝食時間	7:30~8:30(休日8:00~9:00)
昼食時間	11:30~12:50
入浴	16:30~22:00
夕食	17:30~19:30
学習	19:00~23:00(コアタイムは21:00~22:00)
門限・点呼	21:30
自主消灯	23:00

寄宿料等 (長野高専)

寄宿料 ROOM CHARGE	800円/month
食事費 FOOD COSTS	約49,000円/month
寮費 MAINTENANCE FEE	6,000円/month
エアコンリース代 AIR CONDITIONING FEE	2,100円/month ※個人で使用した電気使用量は別途必要となります。 Personal electricity charge is not included.
ネットワーク費 NETWORK CHARGE	1,000円/month

※寮の日課、年間行事、寄宿料等は、高専により異なります。
詳細は、各高専紹介を参照してください。

寮の年間行事 (長野高専 雄風寮・清風寮・桜風寮)

	開寮・部屋替え
4月	新入生入寮・入寮式 新入寮生歓迎夕食会
5月	1年生避難訓練
6月	寮祭(夏の祭)
7月	
8月	夏休み閉寮
9月	開寮 部屋替え
10月	保護者昼食会(工嶺祭) 避難訓練
11月	美化作業(落ち葉掃き)
12月	入寮許可の更新希望調査 冬休み閉寮
1月	開寮 寮祭(冬の祭)
2月	卒寮生祝賀会 春休み閉寮
3月	入寮許可の更新者決定 合格者入寮説明会



長野高専 桜風寮(国際寮)

チューター制度 TUTOR SYSTEM

高専では、留学生の日本語の習得、修学支援に加え、日常生活をサポートすることを目的としたチューター制度があります。

多くの場合、同じ学科の日本人学生が留学生のチューターとなり、教員の協力のもと、留学生に対して日本で快適な学生生活を送るための相談、助言等を行います。

こうした教職員や学生による細やかな留学生支援体制も、高専の魅力の一つとなっています。

りゅうがくせい がくせい せい かつ
留学生の学生生活

STUDENT LIFE



四国地区高専総合文化祭「留学生コーナー」に出展(阿南高専)



国際寮での学習風景(熊本高専)



書道体験(鶴岡高専)



学生寮食堂での食事風景(秋田高専)



スノーボード体験(富山高専)



寮での春季レクリエーション大会(一関高専)

NUMBER OF INTERNATIONAL STUDENTS

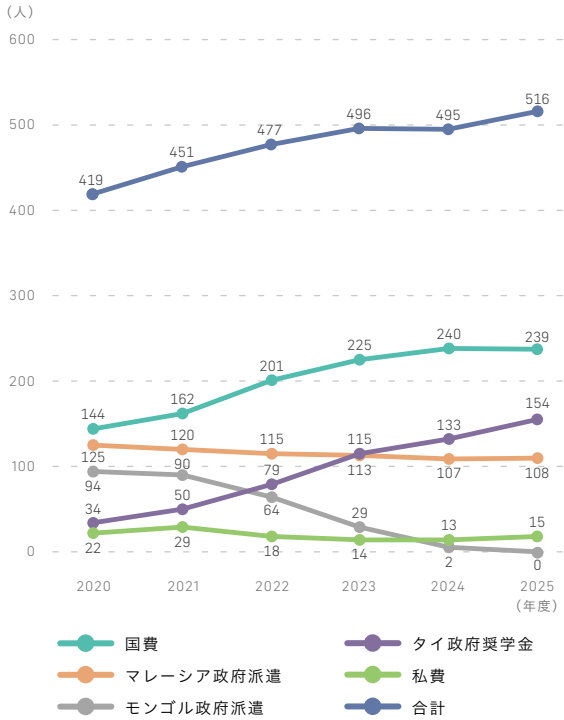
留学生在籍数

留学生在籍数
NUMBER OF INTERNATIONAL STUDENTS

高専では、28カ国から約500名の外国人留学生を受け入れています。留学生の多くは、日本政府(文部科学省)から奨学金を受けている国費留学生や外国政府から派遣された学生(マレーシア政府派遣留学生、タイ政府奨学金留学生)です。国費留学生は、渡日後、(独)日本学生支援機構東京日本語教育センターで1年間の日本語教育を受け、高専3年次に編入学します。マレーシア政府派遣留学生、モンゴル政府派遣留学生は、母国で予備教育を受けた後、渡日し、高専3年次に編入学します。タイ政府奨学金留学生は高専1年次に入学または、タイ高専から高専3年次に編入学します。また、2011年度からは私費留学生を対象にした全国立高専の編入学共同選抜を実施しており、留学生の受入れを積極的に推進しています。

※タイ政府奨学金留学生は新規受け入れを終了しております。
※モンゴル政府派遣留学生は現在受け入れをしておりません。

留學生数の推移 (各年度 5月1日現在)



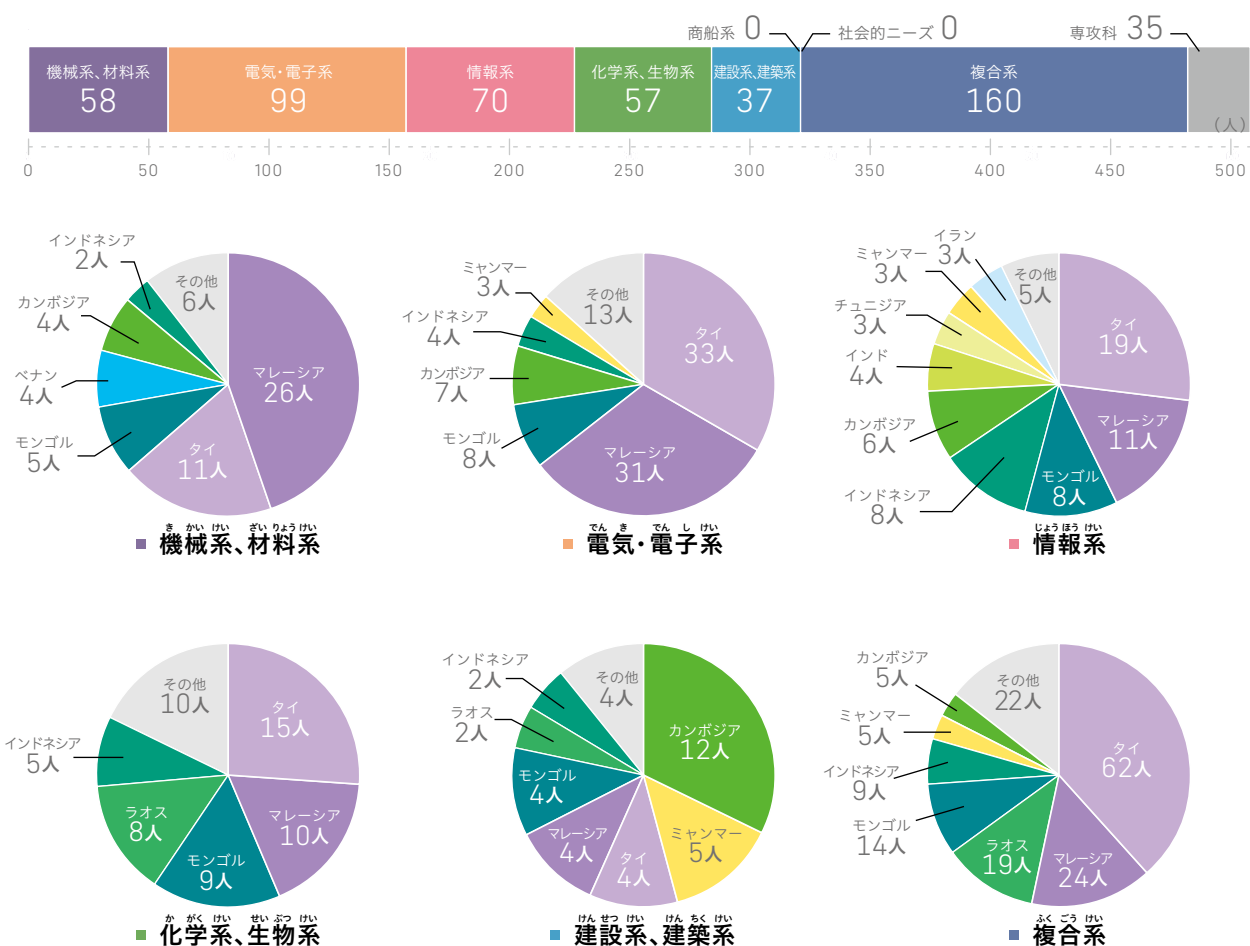
留学生在籍数 (各年度 5月1日現在)

年度	2020	2021	2022	2023	2024	2025
国費	144	162	201	225	240	239
マレーシア政府派遣	125	120	115	113	107	108
モンゴル政府派遣	94	90	64	29	2	0
タイ政府奨学金	34	50	79	115	133	154
私費	22	29	18	14	13	15
合計	419	451	477	496	495	516

高専別留学生数 (2025 年5月1日現在)

高専番号	高専名	本科		専攻科		合計
		人数	うち女子数	人数	うち女子数	
1	函館	10	1	1	0	11
2	苫小牧	6	3	1	0	7
3	釧路	9	0	1	1	10
4	旭川	6	2	0	0	6
5	八戸	22	9	4	1	26
6	一関	5	1	0	0	5
7	仙台	15	1	4	1	19
8	秋田	7	2	0	0	7
9	鶴岡	8	3	0	0	8
10	福島	10	3	0	0	10
11	茨城	23	8	3	0	26
12	小山	8	2	1	0	9
13	群馬	4	2	0	0	4
14	木更津	9	1	0	0	9
15	東京	8	1	0	0	8
16	長岡	22	11	6	5	28
17	富山	15	5	0	0	15
18	石川	10	3	0	0	10
19	福井	11	5	0	0	11
20	長野	15	6	2	1	17
21	岐阜	3	1	0	0	3
22	沼津	9	3	0	0	9
23	豊田	7	3	0	0	7
24	鳥羽商船	8	3	0	0	8
25	鈴鹿	7	4	0	0	7
26	舞鶴	6	1	0	0	6
27	明石	22	5	3	1	25
28	奈良	9	3	0	0	9
29	和歌山	9	3	0	0	9
30	米子	3	2	1	0	4
31	松江	7	0	0	0	7
32	津山	19	2	3	1	22
33	広島商船	4	1	0	0	4
34	呉	6	2	0	0	6
35	徳山	6	1	0	0	6
36	宇部	12	3	0	0	12
37	大島商船	6	2	0	0	6
38	阿南	11	2	3	0	14
39	香川	10	0	0	0	10
40	新居浜	8	1	0	0	8
41	弓削商船	5	1	0	0	5
42	高知	10	3	0	0	10
43	久留米	12	2	1	0	13
44	有明	4	2	0	0	4
45	北九州	9	3	1	0	10
46	佐世保	5	1	0	0	5
47	熊本	13	3	0	0	13
48	大分	6	1	0	0	6
49	都城	3	2	0	0	3
50	鹿児島	4	1	0	0	4
51	沖縄	15	3	0	0	15
合計		481	133	35	11	516

国籍・学科別留学生数 (2025年5月1日現在)



(人)

国名	本科学科								本科合計	専攻科合計	総合計
	機械、材料	電気・電子	情報	化学、生物	建設、建築	複合	商船	社会的ニーズ			
タイ	11	33	19	15	4	62	0	0	144	21	165
マレーシア	26	31	11	10	4	24	0	0	106	6	112
モンゴル	5	8	8	9	4	14	0	0	48	3	51
カンボジア	4	7	6	2	12	5	0	0	36	1	37
ラオス	1	2	2	8	2	19	0	0	34	1	35
インドネシア	2	4	8	5	2	9	0	0	30	3	33
ミャンマー	1	3	3	1	5	5	0	0	18	0	18
インド	1	1	4	0	0	3	0	0	9	0	9
チュニジア	1	1	3	0	0	2	0	0	7	0	7
ウガンダ	0	1	0	2	1	3	0	0	7	0	7
イラン	0	0	3	1	0	1	0	0	5	0	5
ベナン	4	0	0	0	0	1	0	0	5	0	5
中国	0	1	1	1	0	1	0	0	4	0	4
ジンバブエ	0	0	0	1	1	1	0	0	3	0	3
スリランカ	0	1	0	0	0	2	0	0	3	0	3
ブラジル	0	0	2	0	0	1	0	0	3	0	3
マダガスカル	0	2	0	0	1	0	0	0	3	0	3
カメルーン	1	0	0	0	1	0	0	0	2	0	2
ナイジェリア	0	1	0	0	0	1	0	0	2	0	2
フィリピン	0	1	0	1	0	0	0	0	2	0	2
メキシコ	1	0	0	0	0	1	0	0	2	0	2
モザンビーク	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	2
アルジェリア	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
キューバ	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1
クロアチア	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1
ケニア	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1
ベトナム	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1
マリ	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
合計	58	99	70	57	37	160	0	0	481	35	516

進路状況(全学生)

CAREER PATHS OF ALL STUDENTS

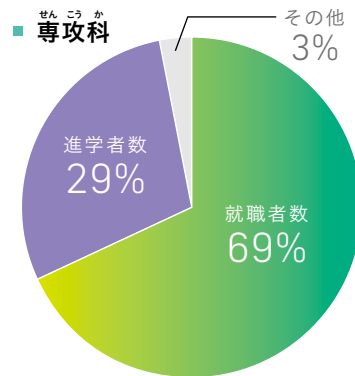
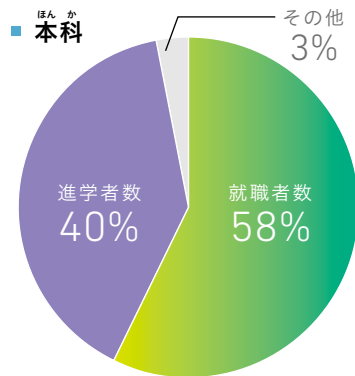
高専5年生で卒業した後は、就職か進学を選択できます。

就職率は、毎年ほぼ100%です。

また、進学を選択する卒業生は、大学3年次へ編入学、または高専専攻科へ進学します。進学率もほぼ100%です。

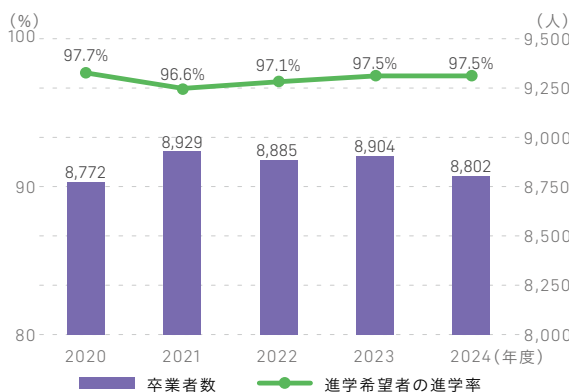
高専の専門的で実践的な教育を受けた卒業生は、産業界や大学から高い評価を受けています。

進路別卒業生数の割合(2024年度)

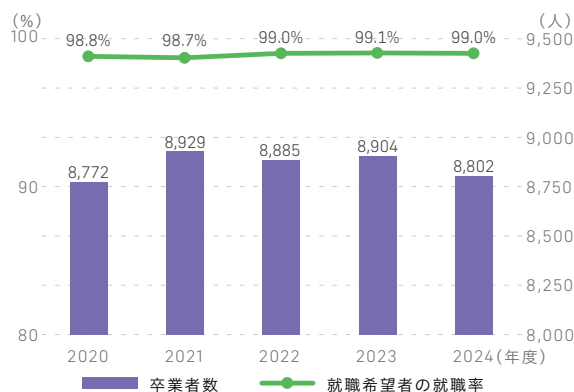


※グラフの数値は、小数点以下第1位を四捨五入しているため、個々の集計値の合計は必ずしも100%とならない場合があります。

卒業生の進学状況



卒業生の就職状況



編入学上位50大学(2024年度)

編入先大学名	人数	編入先大学名	人数
豊橋技術科学大学	368	福井大学	22
長岡技術科学大学	322	鹿児島大学	22
熊本大学	70	岐阜大学	20
東京農工大学	62	東京大学	18
九州工業大学	52	名古屋大学	18
金沢大学	49	名古屋工業大学	18
千葉大学	48	茨城大学	17
筑波大学	47	高知大学	17
岡山大学	47	千葉工業大学	17
大阪大学	42	東京都市大学	17
九州大学	42	電気通信大学	16
東北大学	40	山梨大学	16
広島大学	40	山口大学	16
信州大学	37	東京都立大学	16
東京科学大学	32	富山大学	15
京都工芸繊維大学	31	徳島大学	15
室蘭工業大学	30	愛媛大学	15
北海道大学	29	早稲田大学	15
宇都宮大学	26	秋田大学	14
横浜国立大学	26	島根大学	14
三重大大学	26	佐賀大学	14
奈良女子大学	25	立命館大学	14
群馬大学	24	岩手大学	13
新潟大学	23	東京海洋大学	13
神戸大学	23	大阪公立大学	13

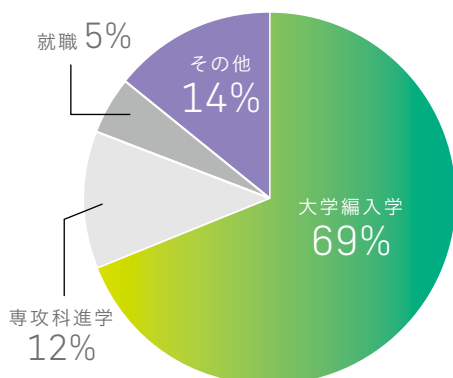
産業別就職者数(2024年度)

産業名	人数
製造業	2,311
情報通信業	787
建設業	546
電気・ガス・熱供給・水道業	376
運輸業、郵便業	300
学術研究、専門・技術サービス業	272
サービス業(他に分類されないもの)	161
公務(他に分類されるものを除く)	140
卸売業、小売業	75
不動産業、物品賃貸業	54
金融業、保険業	20
複合サービス事業	14
生活関連サービス業、娯楽業	10
教育、学習支援業	6
鉱業、採石業、砂利採取業	4
農業、林業	4
医療、福祉	4
宿泊業、飲食サービス業	2
漁業	1
その他	12

留学生の進路状況

留学生は、高専を卒業後、多くの学生が大学へ編入学をしています。

進路別卒業生数の割合(2024年度)



入試年度	卒業生数	就職者数	専攻科 進学者数	大学 編入学者数	その他
2019年度	151	6	5	112	28
2020年度	120	2	6	81	31
2021年度	113	2	2	82	27
2022年度	131	5	10	76	40
2023年度	149	9	17	100	23
2024年度	130	7	15	90	18

※その他には、帰国後に就職活動・進学準備を行う者を含みます。

2024年度大学編入学状況

編入先大学名	人数	編入先大学名	人数	編入先大学名	人数
豊橋技術科学大学	17	鹿児島大学	2	佐賀大学	1
長岡技術科学大学	7	九州工業大学	2	筑波大学	1
東京農工大学	5	信州大学	2	東京都市大学	1
東北大学	5	電気通信大学	2	東京都立大学	1
金沢大学	4	奈良女子大学	2	新潟大学	1
千葉大学	4	福井大学	2	室蘭工業大学	1
京都工芸繊維大学	3	三重大大学	2	ものづくり大学	1
東京科学大学	3	秋田大学	1	山口大学	1
広島大学	3	岡山大学	1	大学(海外)	2
横浜国立大学	3	北見工業大学	1		
茨城大学	2	群馬大学	1		
大分大学	2	神戸芸術大学	1		
大阪大学	2	埼玉大学	1		

総計 90名

2024年度就職状況

会社名	人数	会社名	人数
キョーユー株式会社	1	三井住友建設株式会社	1
株式会社ヒラテ技研	1	株式会社安部日鋼工業	1
株式会社U'plan	1	パナソニックインダストリー株式会社(伊勢工場)	1
JAL(タイ支社)	1	株式会社FIXER	1

総計 8名

2026年度入試案内(第3学年編入学試験(外国人対象))

ADMISSIONS



■ 学生募集内容

国立51高専の募集学科※にて受入れ。※7月に募集要項にて公表予定

URL <https://www.kosen-k.go.jp/exam/hennyugaku3>

■ 選抜概要

▶ 2026年度編入学学生選抜日程

- 出願期間 2025年10月27日(月)～10月31日(金)必着
- 面接試験 本試験：2025年11月28日(金)(オンラインにて実施)
追試験：2025年12月5日(金)

※ 下記条件の対象者は2025年12月5日(金)に実施する「追試験」を受験することができます。

- ① 学校保健安全法施行規則(昭和33年文部省令第18号)第十八条に定める感染症に罹患し、またはその疑いがあり、面接試験を受験することができなかった志願者
- ② その他、志願者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、本機構がその申請を認めた志願者

- 合格発表 2025年12月25日(木)～2026年1月16日(金)

■ 出願資格

- 日本国籍を有しない者及び日本国の永住許可を得ていない者で、2026年3月31日までに次の基礎資格に該当し、かつ要件を満たしている者とする。

(注) 出願時に日本国籍を有する者は、原則として募集の対象とならない。

ただし、出願時に日本国籍を有する二重国籍者であって、編入学時までに外国の国籍を選択し、日本国籍を離脱する予定の者は対象とする。

1. 基礎資格 / 次のア～エいずれかに該当すること。

- ア. 外国において、学校教育における11年以上の課程(我が国の高等学校に対応する通算11年以上の課程)を修了した者及び修了見込みの者
ただし、外国において、学校教育における11年の課程に満たない場合は、文部科学大臣が指定する準備教育課程または研修施設における課程等を修了しなければならない。
- イ. 外国における11年以上の課程修了相当の学力認定試験に合格した者及び合格見込みの者
ただし、外国における11年の課程に満たない場合は、文部科学大臣が指定する準備教育課程または研修施設における課程等を修了しなければならない。
- ウ. 我が国において、外国の高等学校相当として指定された外国人学校を修了した者及び修了見込みの者
ただし、学校教育における11年の課程に満たない場合は、文部科学大臣が指定する準備教育課程または研修施設における課程等を修了しなければならない。
- エ. そのほか、前各号の資格と同等以上の学力を有すると認められる者

2. 要件 / 次の掲げるすべての要件を満たすこと。

- ア. 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験(EJU)」(直近2年分のみ有効 ※2025年11月実施分は対象外)の所定の科目をすべて受験すること。(出題言語は「日本語」により受験すること。)所定の科目は以下のとおりとする。

- ①「日本語」、②「理科」(物理・化学・生物から2科目を選択)、③「数学(コース2)」

ただし、福島工業高等専門学校ビジネスコミュニケーション学科を志願する者については、以下の科目を受験しなければならない。

- ①「日本語」、②「総合科目」、③「数学(コース2)」

また、富山高等専門学校国際ビジネス学科及び宇部工業高等専門学校経営情報学科を志願する者については、以下の科目を受験したものも認める。

- ①「日本語」、②「総合科目※1」又は「理科」(物理・化学・生物から2科目を選択)、③「数学(コース1)※2」又は「数学(コース2)」

※1. 「総合科目」を受験した者は、福島工業高等専門学校ビジネスコミュニケーション学科、富山高等専門学校国際ビジネス学科及び宇部工業高等専門学校経営情報学科以外の学校及び学科と併願できない。

※2. 「数学(コース1)」を受験した者は、富山高等専門学校国際ビジネス学科及び宇部工業高等専門学校経営情報学科以外の学校及び学科と併願できない。

- イ. TOEFL、TOEIC L&R又はIELTS(直近2年分のみ有効)を受験すること。

- ウ. 商船学科を志願する者については、身体適性に関する基準を満たさなければならない。

■ 選抜方法

出願書類、日本留学試験の成績、TOEFL、TOEIC L&R又はIELTSの成績及び面接の評価を総合して行う。

■ 編入学試験募集要項

- 公開時期 2025年7月予定
- 請求方法

国立高等専門学校機構のホームページからダウンロードしてください。

URL <https://www.kosen-k.go.jp/exam/hennyugaku3>



過去の入試データ

PAST ADMISSIONS

■ 年度別

(人)

入試年度	志願者数		受験者数		合格者数		入学者数	
	全体	うち女子数	全体	うち女子数	全体	うち女子数	全体	うち女子数
2021年度	4	0	4	0	2	0	2	0
2022年度	3	1	3	1	1	0	0	0
2023年度	3	2	3	2	3	2	2	1
2024年度	6	2	5	1	2	0	2	0
2025年度	9	5	9	5	3	2	3	2

■ 2025年度国籍別

(人)

国名	志願者数		受験者数		合格者数		入学者数	
	全体	うち女子数	全体	うち女子数	全体	うち女子数	全体	うち女子数
中国	4	2	4	2	2	1	2	1
ミャンマー	4	3	4	3	1	1	1	1
インドネシア	1	0	1	0	0	0	0	0
合 計	9	5	9	5	3	2	3	2

■ 2025年度高専別

(人)

高専名	受験者延べ数 (第一希望～第五希望合計)		合格判定延べ数		最終合格者数		入学者数	
	全体	うち女子数	全体	うち女子数	全体	うち女子数	全体	うち女子数
明石高専	4	1	1	1	1	1	1	1
長岡高専	3	2	1	1	1	1	1	1
東京高専	3	2	1	0	1	0	1	0
豊田高専	4	2	0	0	0	0	0	0
茨城高専	3	3	1	1	0	0	0	0
長野高専	3	1	0	0	0	0	0	0
宇部高専	2	2	0	0	0	0	0	0
木更津高専	2	1	0	0	0	0	0	0
香川高専(高松)	2	1	0	0	0	0	0	0
仙台高専(名取)	2	0	0	0	0	0	0	0
和歌山高専	2	0	1	0	0	0	0	0
函館高専	1	1	0	0	0	0	0	0
鳥羽商船高専	1	1	0	0	0	0	0	0
津山高専	1	1	1	1	0	0	0	0
熊本高専(八代)	1	1	0	0	0	0	0	0
富山高専	1	0	0	0	0	0	0	0
大島商船高専	1	0	0	0	0	0	0	0
弓削商船高専	1	0	0	0	0	0	0	0
合 計	37	19	6	4	3	2	3	2



お問合せ先

独立行政法人 国立高等専門学校機構 本部事務局国際企画課

〒193-0834 東京都八王子市東浅川町 701-2

Tel.042-662-3143 Fax.042-662-3175

<https://www.kosen-k.go.jp>



KOSEN